

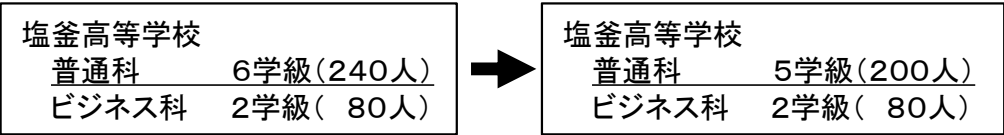
1 学級減の措置

中部地区においては、今後の急速な少子化を見据えた計画的な学級減を図る必要性がある中、当該校については、2キャンパス制廃止による学校の効率的な運用を図る必要があるため、令和8年度の第1学年から学級数を1学級減とします。

(中部地区)

【令和7年度】

【令和8年度】



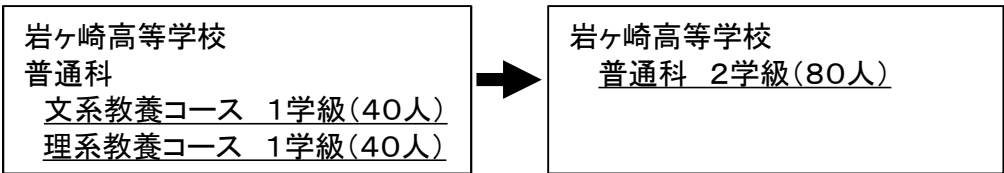
2 学科改編等

当該校は、地域進学重点校と位置付けているが、2年次以降、文系・理系に関わらず、柔軟な進路選択が可能となるよう、コース制を廃止する学科の改編を行います。

(栗原地区)

【令和7年度】

【令和8年度】



1 募集定員

	令和8年度	令和7年度	増減
全日制課程＋定時制課程	14,360	14,400	▲ 40
全日制課程	13,400 ^{※1} ^{※2}	13,440	▲ 40 ^{※3}
定時制課程	960	960	0
通信制課程(美田園高校)	500	500	0
一期入学者選抜	450	450	0
二期入学者選抜	50	50	0

※1 全日制の第一次募集の募集定員には、併設型及び連携型中学校からの入学予定者282人を含む。

※2 全国募集選抜の募集人数は、募集定員の外数とし、南三陸高等学校で12人程度、中新田高等学校で5人程度の募集である。

※3 募集定員減の内訳については、塩釜高等学校普通科の1学級減による40人の減である。

※4 連携型選抜については、連携型中高一貫教育を行っている南三陸町内の2中学校(志津川中、歌津中)の生徒を対象として、南三陸高等学校において実施。

2 日程等

第一次募集・連携型選抜 ^{※4} ・全国募集選抜		実施する検査等
本試験	令和8年 3月4日(水)	○5教科の学力検査 (国語・社会・数学・英語 ・理科) ○学校によっては、面接・実技 ・作文のいずれかを実施
追試験	3月10日(火)	○本試験に準じる
合格発表	3月16日(月)	

第二次募集		実施する検査等
検査日	令和8年 3月23日(月)	○学力検査、面接、実技、 作文のいずれか1つ又は 複数を実施 ○学力検査を実施する場 合は、国語・数学・英語のうち 1教科以上を実施
合格発表	3月23日(月) または24日(火)	○日程は、実施校で定め、 後日公表

3 入試情報の公開

○「高校教育課ウェブサイト」の「入試情報」のページに掲載。

学校名	宮城県けやき高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
2 求める生徒像							
○学校紹介 本校は、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動等への積極的な参加を促すことによりバランスのとれた生徒の育成に努めています。 また、保護者、地域社会から支持され信頼される開かれた学校です。 豊かな人間性とたくましさを持ち、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。							
○求める生徒像 1 本校で学ぶとする理由が明確で、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒 4 何事にも真摯に取り組む、日々の授業を大事にする生徒 5 部活動、校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒							
第一次募集（選抜方法等）							
選抜順序	3	共通選抜 → 特色選抜				面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース	4	商業科				9 面接	
共通選抜	5	140人（募集定員の70%）				1 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 50点 (2) 表現力等 150点	
学力検査・調査書	6	5 : 5				※面接については、2日目に実施する。	
特色選抜	7	60人（募集定員の30%）				学校情報はこちら	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。 8							
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする 3 面接 200点 <合計> 965点							
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らし総合的に審査し、選抜する。							
第二次募集（選抜方法等）							
I 配点 11 1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 200点 <合計> 725点							
I 面接 12 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ							
II 選抜方法 上記1に基づき、総合的に審査し、選抜する。							

- 1 学校名、課程、学科、募集定員
- 2 求める生徒像
- 3 選抜順序
- 4 第2志望とすることができる学科・コース
- 5 共通選抜の募集定員
- 6 共通選抜の学力検査点と調査書点の比重
- 7 特色選抜の募集定員
- 8 特色選抜の配点、選抜方法
- 9 第一次募集の面接・実技・作文
- 10 学校ホームページ等へのリンク
- 11 第二次募集の配点、選抜方法
- 12 第二次募集の面接・実技・作文

○「求める生徒像・選抜方法一覧」令和7年度からの主な変更点

【令和7年度】

【令和8年度】

塩釜高等学校 普通科

募集定員	240名
------	------

募集定員	200名
------	------

岩ヶ崎高等学校

学科 (コース・部)	普通科 (文系教養コース)
募集定員	40名

学科 (コース・部)	普通科
募集定員	80名

学科 (コース・部)	普通科 (理系教養コース)
募集定員	40名

名取高等学校（定時制）

面接・実技・作文のうち実施するもの	1日目に実施する
-------------------	----------

面接・実技・作文のうち実施するもの	2日目に実施する
-------------------	----------

令和 8 年度

**宮城県公立高等学校入学者選抜
求める生徒像・選抜方法一覧**
(令和 7 年 5 月 1 5 日版)

令和 7 年 5 月

宮 城 県 教 育 委 員 会
仙 台 市 教 育 委 員 会
石 巻 市 教 育 委 員 会

※ 中新田高等学校、岩ヶ崎高等学校については調整中。

目次

令和8年度入試制度の概要	ページ	2
求める生徒像・選抜方法の例・見方	6	

【全日制課程】

1	白石	8
2	白石蔵王キャンパス	10
3	白石工業	11
4	村田	16
5	大河原産業	17
6	大河原産業川崎校	20
7	柴田	21
8	角田	23
9	伊具	24
10	名取	25
11	名取北	27
12	亘理	28
13	宮城農業	31
14	仙台第一	35
15	仙台二華	36
16	仙台三桜	37
17	仙台向山	38
18	仙台南	40
19	仙台西	41
20	仙台東	42
21	宮城工業	44
22	仙台工業	50
23	仙台第二	55
24	仙台第三	56
25	宮城第一	58
26	宮城広瀬	60
27	泉	61
28	泉松陵	63
29	泉館山	64
30	宮城野	65
31	仙台	67
32	仙台商業	68
33	塩釜	69
34	多賀城	71
35	松島	73
36	利府	75
37	黒川	77
38	富谷	81
39	古川	82
40	古川黎明	83
41	岩出山	84
42	中新田	85
43	松山	86
44	加美農業	88
45	古川工業	91

46	鹿島台商業	96
47	涌谷	97
48	小牛田農林	98
49	南郷	101
50	佐沼	103
51	登米	104
52	登米総合産業	105
53	築館	111
54	築館一迫商業キャンパス	112
55	岩ヶ崎	113
56	迫桜	114
57	石巻	115
58	石巻好文館	116
59	石巻西	117
60	石巻北	118
61	宮城水産	119
62	石巻工業	122
63	石巻商業	127
64	桜坂	128
65	気仙沼	130
66	南三陸	131
67	本吉響	133
68	気仙沼向洋	134

【定時制課程】

1	白石七ヶ宿校	137
2	名取	138
3	仙台工業	139
4	古川工業	141
5	佐沼	143
6	石巻北飯野川校	144
7	気仙沼	145
8	第二工業	146
9	貞山	148
10	田尻さくら	150
11	東松島	152
12	仙台大志	155

【連携型選抜】

1	南三陸	157
---	-----	-----

【全国募集選抜】

1	中新田	159
2	南三陸	160

【通信制課程】

1	美田園	162
---	-----	-----

選抜方法等一覧	163
---------	-----

注) 仙台青陵中等教育学校の後期課程については、募集を行わないため、掲載しておりません。

令和8年度入試制度の概要

第一次募集の概要

出願希望調査

- 調査期間 令和8年1月13日（火）～15日（木） ※予定
- 調査内容 県内公立高等学校の入学を希望する中学校3年生について、希望する高等学校ごとに第1希望の生徒数を調査し、その結果を公表します。
※出願希望調査で希望した高校とは別の高校に出願することは可能です。

出 願

- 出願受付 令和8年2月9日（月）～13日（金） ※予定
- すべての受験生が希望する高校に出願し、受験することができます。
※出願できる高校は1人1校とし、課程及び学科・コースについても一つに限ります。
※複数の学科・コースを併置し、第2志望を認めている高校を志願する場合、当該校の他の学科・コースを第2志望とすることができます。

本試験

- 検査日 令和8年3月4日（水）
- 検査内容
 - 学力検査…国語、数学、社会、英語、理科を全員共通で実施します。（各教科50分）
 - 面接、実技、作文…学校によっては、面接や実技や作文を実施します。
※実技については、体育や美術に関する学科で実施します。
※面接、実技、作文を実施する場合、検査日が2日間になる場合があります。

追試験

- 検査日 令和8年3月10日（火）
- やむを得ない事由で、本試験を受験できなかった受験生を対象に実施します。
- 検査内容は、本試験に準じます。

合 否 判 定

- 共通選抜と特色選抜の2通りの選抜方法で合否を判定します。
- 最初にどちらかの選抜方法で合否判定を行い、その後、最初の選抜方法で合格圏内に入らなかった受験生を対象に、もう一方の選抜方法で合否判定を行います。
※受験生が共通選抜か特色選抜かを選ぶ必要はありません。
- 共通選抜と特色選抜の選抜順序については、各高校が定めます。

合格発表 令和8年3月16日（月）

第二次募集の概要

※第一次募集の合格者が定員に満たない学校で実施します。

出 願

- 実施校公表 ※予定
令和8年3月16日（月）
午後3時 県高校教育課HP
- 出願受付 ※予定
令和8年3月17日（火）
～3月19日（木）
※第一次募集で合格した場合は、
第二次募集には出願できません。

検査内容

- 検査日 ※予定
令和8年3月23日（月）
- 面接、実技、作文、学力検査
のいずれか1つ以上を実施する
場合があります。
- 学力検査を実施する場合は、
国語、数学、英語から1教科以上
実施します。

選抜方法

- 調査書のみ、又は調査書に
面接、実技、作文、学力検査
のうち、実施した検査を
加えて総合的に選抜します。

合格発表 ※予定
令和8年3月23日（月）
又は24日（火）

共通選抜と特色選抜について

共通選抜

学力検査点と調査書点の相関図を基に、その両方の満点により近い者を上位として、上位の者から審査し、共通選抜の募集人数分を選抜します。

■学力検査点（500点満点）

国語、数学、社会、英語、理科の学力検査点（各教科100点満点）の合計点

■調査書点（195点満点）

国語、数学、社会、英語、理科については、3年間の評定の合計
音楽、美術、保健体育、技術家庭については、3年間の評定の合計×2倍 } 合計195点

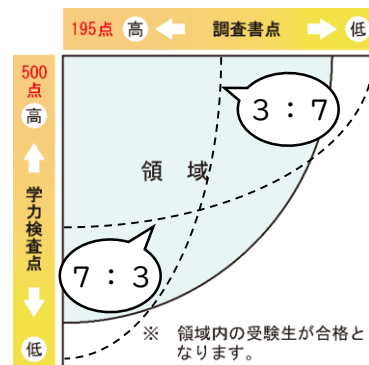
■学力検査点と調査書点の比重

相関図での学力検査点と調査書点の比重は、次の5つの組合せの中から、各高校が学校・学科ごとに設定します。

	学力検査重視		同等	調査書重視	
学力検査：調査書	7：3	6：4	5：5	4：6	3：7

■実技等の評価

体育や美術に関する学科では、実技の評価を選抜資料に加える場合があります。



特色選抜

特色選抜では、学力検査点、調査書点及び面接、実技、作文の得点を合計し、その合計点を基に、調査書の記載事項も用いて総合的に審査し、選抜します。なお、特色選抜の審査対象者は、特色選抜の選抜人数の120%から200%までの間で、各高校が定めます。

■学力検査点

国語、数学、社会、英語、理科の学力検査点の得点を、各高校が教科ごとに定めた倍率によって算出し合計します。

【算出方法】「各教科の得点×倍率」の計

■調査書点

各教科・各学年の評定を、各高校が定めた倍率を用いて算出します。

【算出方法】「各教科の『各学年の評定×倍率』」の合計

■面接・実技・作文

面接、実技、作文の配点については、各高校が定めます。

算出例

例①【審査対象者】

(例) 特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者 → 審査対象者24人

例②【学力検査点】

(例) 国語、数学、社会、理科…得点を1.0倍にする
英語…得点を2.0倍にする

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	200	100	600

例③【調査書点】

(例) 国語、数学、社会、英語、理科…全学年の評定を2.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする

	国語	数学	社会	英語	理科	音楽	美術	保体	技家	
1年	10	10	10	10	10	20	20	20	20	
2年	10	10	10	10	10	20	20	20	20	
3年	10	10	10	10	10	20	20	20	20	
計	30	30	30	30	30	60	60	60	60	合計 390

連携型選抜について

連携型高等学校（南三陸高等学校）は、連携型中学校（南三陸町立志津川中学校、同歌津中学校）からの志願者を対象とした連携型選抜を実施します。検査内容は第一次募集に準じます。

○出願資格

連携型選抜に出願できる者は、次の条件を全て満たし、連携型中学校の校長が認めた者とする。

- 1 令和8年3月に連携型中学校を卒業する見込みの者であること。
- 2 連携型高等学校、学科を志願する動機や理由が明白で適切であること。
- 3 連携型高等学校、学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- 4 中学校生活を意欲的に送り、入学後も学校生活を意欲的に送る意志があること。

社会人特別選抜について

定時制課程において実施する学校があります。

全国募集選抜について

中新田高等学校と南三陸高等学校では令和5年度入試より全国募集選抜を実施しています。

○出願資格

全国募集選抜に出願できる者は、宮城県公立高等学校入学者選抜要項で別に定める出願資格に加え、次の(1)～(3)をすべて満たす者とする。

- (1) 全国募集実施高等学校が所在する市町村及び地域での学びに関心があり、志願先の全国募集実施高等学校への志願理由が明確であること。
- (2) 志願者及び保護者が宮城県外に居住していること。
- (3) 志願者が志願先の全国募集実施高等学校への入学期日までに、宮城県内に居住する予定であること。

○選抜方法（中新田高等学校）

調査書、5教科の学力検査に加え、以下の1～4により面接を実施します。

- 1 形態 個人面接
- 2 時間 10分程度
- 3 内容 「求める生徒像」及び志願理由書の内容について
- 4 観点 (1) 意欲 35点
(2) 表現力 20点
(3) 判断力 20点

○選抜方法（南三陸高等学校）

調査書、5教科の学力検査に加え、以下の1～4により面接を実施します。

- 1 形態 個人面接
- 2 時間 10分程度
- 3 内容 (1) 志望動機
(2) 中学校での活動状況
(3) 高校生活への意欲
(4) 志願理由書の内容について
(5) その他
- 4 観点 (1) 態度
(2) 表現力等

求める生徒像

求める生徒像・選抜方法の例・見方

1	学校名	宮城県けやき高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
---	-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

2	求 め る 生 徒 像								
○学校紹介 本校は、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動等への積極的な参加を促すことによりバランスのとれた生徒の育成に努めています。 また、保護者、地域社会から支持され信頼される開かれた学校です。 豊かな人間性とたくましさを持ち、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。									
○求める生徒像 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒 5 部活動、校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒									

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）				
選抜順序	3	共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	4	商業科		9 面接
共 通 選 抜	5	140 人	（募集定員の 70 %）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 50点 (2) 表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6	5 : 5		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。				
特 色 選 抜	7	60 人	（募集定員の 30 %）	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。				
8				
I 配点				
1 調査書 390 点				
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする				
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 375 点				
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする				
3 面接 200 点				
< 合 計 > 965 点				
II 選抜方法				
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。				
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				
学校情報はこちら				
10				
学校 ホームページ				
公立高校 ガイドブック				
				
				

第二次募集（選抜方法等）									
Ⅰ 配点						面接・実技・作文			
1 調査書 225 点						Ⅰ 面接			
国語、数学、英語						1 形態			
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭						個人面接			
2 学力検査 300 点						2 時間			
国語、数学、英語						10分程度			
3 面接 200 点						3 内容			
< 合 計 > 725 点						第一次募集と同じ			
						4 観点			
						第一次募集と同じ			
Ⅱ 選抜方法									
上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。									

1 「学校名」、「課程」、「学科（コース・部）」、「募集定員」

高校の基本情報を記載しています。

2 「求める生徒像」

高校が、どのような教育を行い、どのような生徒を求めているのかを記載しています。

3 「選抜順序」

第一次募集の選抜を行う際、“共通選抜”と“特色選抜”のどちらの選抜方法を先に行うのかを記載しています。6ページの例では、“共通選抜”の選抜方法で合否判定を行った後に、“特色選抜”の選抜方法で合否判定を行う、ということを示しています。

4 「第2志望とすることができる学科・コース」

出願時に他の学科・コース・部を第2志望として認めている場合、第2志望とすることができる学科・コース・部を記載しています。

なお、第2志望を設定していない場合、「なし」と記載または斜線が引いてあります。

5 共通選抜の選抜人数と割合

共通選抜の選抜人数と、括弧内に募集定員に対する割合を記載しています。

なお、併設型中高一貫校である仙台二華高校と古川黎明高校では、併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数で設定しています。

6 「学力検査：調査書」

共通選抜における、学力検査点と調査書点の重視の仕方について、次の5つの組合せの中から設定しています。

	学力検査重視		同等	調査書重視	
学力検査：調査書	7：3	6：4	5：5	4：6	3：7

7 特色選抜の選抜人数と割合

特色選抜の選抜人数と、括弧内に募集定員に対する割合を記載しています。

なお、併設型中高一貫校である仙台二華高校と古川黎明高校では、併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数で設定しています。

8 特色選抜の配点等

配点と選抜方法、また定時制課程においては社

会人特別選抜の実施の有無を記載しています。

I 配点

- 1 調査書：調査書点の満点と各教科の学年ごとの評定を何倍するのか、という倍率が記載されています。
- 2 学力検査：学力検査点の満点と、各教科を何倍するのか、という倍率が記載されています。
- 3 面接・実技・作文：面接、実技、作文を実施する場合、実施する検査とその配点を記載しています。

II 選抜方法

特色選抜での審査対象者となる範囲と選抜方法について記載しています。

※定時制課程のみ

III 社会人特別選抜

社会人特別選抜の実施の有無、実施内容を記載しています。

9 「面接・実技・作文のうち実施するもの」

第一次募集の選抜において、面接・実技・作文を実施する場合、どの検査を実施するのかを記載しています。実施しない場合には「なし」と記載しています。

また、下段には、実施する検査の「形態」、「時間」、「内容」、「観点」及び何日目に実施するかについて記載しています。※何日目に実施するかについては、実施日を事前に定めている学校のみ記載。

10 「学校情報はこちら」

2次元コードから「学校ホームページ」及び「公立高校ガイドブック」にアクセスできます。

11 第二次募集の配点等

配点と選抜方法について記載しています。

I 配点

- 1 調査書：調査書点の満点と各教科の学年ごとの評定を実際に何倍するのか、という倍率が記載されています。
- 2 学力検査：学力検査を実施する場合、合計点及び実施する教科とその満点について記載しています。
- 3 面接・実技・作文：面接、実技、作文を実施する場合、実施する検査とその配点を記載しています。

12 「面接・実技・作文」

第二次募集の選抜において、面接・実技・作文を実施する場合、実施する検査の「形態」、「時間」、「内容」、「観点」について記載しています。

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、仙南地区の進学拠点校として、地域社会及びグローバル社会のリーダーを育成することを目指しており、難関大学、国公立大学、私立大学等の多様な進路に対応したカリキュラムを有しています。総合的な探究の時間では、大学や公的機関、地元企業など外部機関との連携協定を活かし、地域社会と協働して、グローバルな課題や地域課題の発見、解決に向けた探究活動を行っています。タブレット等のICT機器を積極的に活用した質の高い授業が行われ、希望進路に応じたプログラムにより生徒の夢の実現に向けたサポートも充実しています。また、多くの生徒が部活動や学校行事など何事にも全力で取り組み、一人一人が主体性をもって日々生活しています。

○求める生徒像

本校で学ぼうとする意志が明確で、将来、地域社会及びグローバル社会のリーダーとなるべく、知的探究心をもって、主体的に学び、広い視野をもって社会に貢献しようとする、次の1～3の全てにあてはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が優秀な生徒
- 2 リーダーシップを有する生徒
- 3 特別活動、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等に熱心に取り組んだ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし
共通選抜	192人 （募集定員の 80% ）	
学力検査・調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。		
特色選抜	48人 （募集定員の 20% ）	
上記「求める生徒像」の1～3のいずれかで顕著な実績がある生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 270点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 770点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者（57人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） < 合計 > 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 態度、意志等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	看護科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校看護科は、県内唯一の5年一貫教育による看護師養成機関として、地域の保健・医療・福祉の充実発展に貢献できる資質と能力を育成しています。総合的な探究の時間では、大学や公的機関、地元企業など外部機関との連携協定を活かし、地域社会と協働して、グローバルな課題や地域課題の発見、解決に向けた探究活動を行っています。タブレット等のICT機器を積極的に活用した質の高い授業が行われ、生徒の夢の実現に向けたサポートも充実しています。また、多くの生徒が部活動や学校行事など何事にも全力で取り組み、一人一人が主体性をもって日々生活しています。

○求める生徒像

看護師希望の意志が明確で、5年一貫教育を理解し、自分の目標に向かって努力することのできる次の1～4の全てにあてはまる生徒を求めます。

- 1 看護師は人と関わる仕事であることを理解し、他者への関心をもち、思いやりをもって他者と関わり、つながりをもてる生徒
- 2 学習成績が優秀な生徒
- 3 リーダーシップを有する生徒
- 4 特別活動、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等に熱心に取り組んだ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		普通科		面接	
共通選抜		28人（募集定員の70%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)看護師について (3)中学校での活動状況 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)意志等 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		7 : 3			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。					
特色選抜		12人（募集定員の30%）			
上記「求める生徒像」の1にあてはまる生徒、かつ2～4のいずれかで顕著な実績がある生徒を求めます。					
I 配点					
1 調査書 270点					
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする					
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする					
2 学力検査 500点					
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする					
3 面接 3段階評価（A～C）					
< 合計 > 770点					
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の120%の範囲に含まれる者（14人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
				学校 ホームページ	
				公立高校 ガイドブック	
					
					

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） < 合計 > 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 態度、意志等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石高等学校蔵王キャンパス	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	------------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、様々な進路希望をもつ生徒が自己実現を図ることのできる学校です。学習活動では学び直しにより基礎学力の向上を図るとともに、授業のユニバーサルデザイン化やICTの利活用を通じ、授業内容を理解し、分かる喜びを実感できる授業実践に努めています。この他、蔵王町と連携した探究活動を推進することで多様な価値観を受け入れ、かつ行動力を身に付けた生徒の育成に努めています。

○求める生徒像

心豊かで心身ともにたくましく、自ら課題を解決する意欲と他を敬愛する心を持ち、自らの意志で行動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 地域社会に貢献し、かつ支えようとする強い意志と高い志をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、本校での様々な活動に真剣に取り組む意志のある生徒
- 3 希望進路の達成に向けて継続的に努力し、最後まで諦めずに挑戦し続ける生徒
- 4 日々の授業を大切に、落ち着いて学習活動に取り組む生徒
- 5 規範意識が高く、ルールに基づいて学校生活を送る生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		面接
共通選抜	20人（募集定員の50％）	Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 10点 (2)表現力等 90点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	4：6	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4：6とする。		
特色選抜	20人（募集定員の50％）	
上記「求める生徒像」の4及び5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
3 面接 100点 <合計> 870点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120％の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 595 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。機械・電気・工業化学・建築・設備工業の5学科6クラスからなり、実験や実習を行うための充実した施設や設備のもと、生徒の希望や適性に合った学習活動を行っています。また、工業高校ならではの資格試験、競技会、コンテスト等にも積極的に取り組んでいます。

学校行事では、生徒会執行部を中心に、生徒一人ひとりが自主的に企画・運営し、皆で準備して盛り上げています。部活動も活発で、14の運動部と13の文化部が質の高い活動を展開しており、県大会や東北大会、さらには全国大会でも活躍しています。

○求める生徒像

あいさつや身だしなみといった生活習慣を確立し、3年間の学習活動に取り組む意欲があり、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、機械を用いた作品製作や機械の設計デザインに関心をもっている生徒
- 2 機械に関する専門知識及び技術・技能を習得し、機械関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動や学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	電気科、工業化学科、建築科、設備工業科	なし
共通選抜 48人 (募集定員の 60%)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選 抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜 32人 (募集定員の 40%)		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の 150%の範囲に含まれる者(48人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活 動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135 点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態 個人面接
2 学力検査 300 点	2 時間 10分程度
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他
3 面接 4段階評価(A～D)	4 観点 (1)態度 (2)表現力等
< 合 計 > 435 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。機械・電気・工業化学・建築・設備工業の5学科6クラスからなり、実験や実習を行うための充実した施設や設備のもと、生徒の希望や適性に合った学習活動を行っています。また、工業高校ならではの資格試験、競技会、コンテスト等にも積極的に取り組んでいます。

学校行事では、生徒会執行部を中心に、生徒一人ひとりが自主的に企画・運営し、皆で準備して盛り上げています。部活動も活発で、14の運動部と13の文化部が質の高い活動を展開しており、県大会や東北大会、さらには全国大会でも活躍しています。

○求める生徒像

あいさつや身だしなみといった生活習慣を確立し、3年間の学習活動に取り組む意欲があり、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、電気・電子・情報に関心をもっている生徒
- 2 電気に関する専門知識及び技術・技能を習得し、電気関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動や学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、工業化学科、建築科、設備工業科	なし
共 通 選 抜 24 人 (募集定員の 60 %)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選 抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 6 : 4 とする。		
特 色 選 抜 16 人 (募集定員の 40 %)		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を 2 . 0 倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を 4 . 0 倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を 1 . 0 倍にする		
< 合 計 > 890 点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する 1 6 人の 1 5 0 % の範囲に含まれる者 (2 4 人) を対象として行う。		学校 ホームページ
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項 (評定以外の特別活 動の記録などの資料) も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135 点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
2 学力検査 300 点	2 個人面接
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 時間
3 面接 4段階評価(A～D)	10分程度
< 合 計 > 435 点	3 内容
	(1)志望動機
	(2)中学校での活動状況
	(3)その他
	4 観点
	(1)態度
	(2)表現力等
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	工業化学科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。機械・電気・工業化学・建築・設備工業の5学科6クラスからなり、実験や実習を行うための充実した施設や設備のもと、生徒の希望や適性に合った学習活動を行っています。また、工業高校ならではの資格試験、競技会、コンテスト等にも積極的に取り組んでいます。

学校行事では、生徒会執行部を中心に、生徒一人ひとりが自主的に企画・運営し、皆で準備して盛り上げています。部活動も活発で、14の運動部と13の文化部が質の高い活動を展開しており、県大会や東北大会、さらには全国大会でも活躍しています。

○求める生徒像

あいさつや身だしなみといった生活習慣を確立し、3年間の学習活動に取り組む意欲があり、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、地球環境や化学の実験に関心をもっている生徒
- 2 化学に関する専門知識及び技術・技能を習得し、化学関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動や学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電気科、建築科、設備工業科	なし
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選 抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の 150%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活 動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135 点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	個人面接
2 学力検査 300 点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	10分程度
3 面接 4段階評価(A~D)	3 内容
< 合 計 > 435 点	(1)志望動機
	(2)中学校での活動状況
	(3)その他
	4 観点
	(1)態度
	(2)表現力等
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像							
○学校紹介 本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。機械・電気・工業化学・建築・設備工業の5学科6クラスからなり、実験や実習を行うための充実した施設や設備のもと、生徒の希望や適性に合った学習活動を行っています。また、工業高校ならではの資格試験、競技会、コンテスト等にも積極的に取り組んでいます。 学校行事では、生徒会執行部を中心に、生徒一人ひとりが自主的に企画・運営し、皆で準備して盛り上げています。部活動も活発で、14の運動部と13の文化部が質の高い活動を展開しており、県大会や東北大会、さらには全国大会でも活躍しています。 ○求める生徒像 あいさつや身だしなみといった生活習慣を確立し、3年間の学習活動に取り組む意欲があり、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。 1 工業やものづくりに興味があり、木工・建築模型等の作品製作や設計デザイン等に関心をもっている生徒 2 建築に関する専門知識及び技術・技能を習得し、建築関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒 3 志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒 4 部活動や学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒							

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)		
選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電気科、工業化学科、設備工業科	なし
共 通 選 抜 24 人 (募集定員の 60 %)		
学力検査:調査書		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)																							
I 配点 <table> <tr> <td>1 調査書</td><td>135 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> </table> <table> <tr> <td>2 学力検査</td><td>300 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 各教科100点満点</td></tr> </table> <table> <tr> <td>3 面接</td><td>4段階評価(A～D)</td></tr> <tr> <td>< 合 計 ></td><td>435 点</td></tr> </table> II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	1 調査書	135 点	国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする	2 学力検査	300 点	国語、数学、英語	: 各教科100点満点	3 面接	4段階評価(A～D)	< 合 計 >	435 点	面接・実技・作文 I 面接 <table> <tr> <td>1 形態</td><td>個人面接</td></tr> <tr> <td>2 時間</td><td>10分程度</td></tr> <tr> <td>3 内容</td><td>(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他</td></tr> <tr> <td>4 観点</td><td>(1)態度 (2)表現力等</td></tr> </table>	1 形態	個人面接	2 時間	10分程度	3 内容	(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他	4 観点	(1)態度 (2)表現力等
1 調査書	135 点																						
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする																						
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする																						
2 学力検査	300 点																						
国語、数学、英語	: 各教科100点満点																						
3 面接	4段階評価(A～D)																						
< 合 計 >	435 点																						
1 形態	個人面接																						
2 時間	10分程度																						
3 内容	(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他																						
4 観点	(1)態度 (2)表現力等																						

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	設備工業科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。機械・電気・工業化学・建築・設備工業の5学科6クラスからなり、実験や実習を行うための充実した施設や設備のもと、生徒の希望や適性に応じた学習活動を行っています。また、工業高校ならではの資格試験、競技会、コンテスト等にも積極的に取り組んでいます。

学校行事では、生徒会執行部を中心に、生徒一人ひとりが自主的に企画・運営し、皆で準備して盛り上げています。部活動も活発で、14の運動部と13の文化部が質の高い活動を展開しており、県大会や東北大会、さらには全国大会でも活躍しています。

○求める生徒像

あいさつや身だしなみといった生活習慣を確立し、3年間の学習活動に取り組む意欲があり、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やもののづくりに興味があり、空気調和設備（冷暖房・換気）、衛生設備（給排水）、防災設備（消火）、電気設備等の建築設備に関心をもっている生徒
- 2 設備に関する専門知識及び技術・技能を習得し、設備関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動や学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電気科、工業化学科、建築科	なし
共 通 選 抜 24 人 （募集定員の 60 % ）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選 抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特 色 選 抜 16 人 （募集定員の 40 % ）		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の 150%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活 動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック
		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文												
1 調査書 135 点 <table> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>2 学力検査</td><td>300 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 各教科100点満点</td></tr> <tr> <td>3 面接</td><td>4段階評価（A～D）</td></tr> <tr> <td>< 合 計 ></td><td>435 点</td></tr> </table>	国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする	2 学力検査	300 点	国語、数学、英語	: 各教科100点満点	3 面接	4段階評価（A～D）	< 合 計 >	435 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする												
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする												
2 学力検査	300 点												
国語、数学、英語	: 各教科100点満点												
3 面接	4段階評価（A～D）												
< 合 計 >	435 点												
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。													

学校名	宮城県村田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は総合学科の高校として、生徒一人ひとりが自分の夢に向かって頑張れるように、きめ細かい教育活動を実践しています。1年次では基礎学力を身に付けるために共通の科目を学習します。2年次からは言語・自然科学系列、商業実践系列、機械・自動車系列、介護福祉系列の4つの系列に分かれて、数多く設定された選択科目の中から自分の進路目標や興味・関心に応じた科目を選択し、専門的な学習を進めていきます。また、地域と連携した活動等を通して、コミュニケーション能力や望ましい職業観などを身に付けます。

○求める生徒像

本校のスローガンである「生活に活気、学習に意欲、行動に責任」の下、様々な活動に意欲的に努力する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の教育目標を理解し、それに沿って積極的に努力する意欲のある生徒
- 2 学習活動、HR活動、部活動、行事等に主体的に取り組み、役割を果たそうとする生徒
- 3 中学校で高い学習意欲をもち、努力を続けてきた生徒
- 4 中学校で部活動、ボランティア活動等にとっかりと取り組みながら、学習と両立させてきた生徒
- 5 自己の向上のために、資格取得等に意欲的に挑戦しようとする志の高い生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	60 人 (募集定員の 50 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	60 人 (募集定員の 50 %)	
上記「求める生徒像」の3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 890 点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75 点 < 合 計 > 600 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校での活動意欲 (4)進路希望 (5)その他 4 観点 (1)態度 25点 (2)表現力等 50点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科学科	募集定員	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、柴田農林高等学校と大河原商業高等学校の伝統のある2校を統合再編し、2023年度新たに開校した学校です。2校の良き伝統を受け継ぎ、未来へ向けて新たな価値を生み出すことができる、農業と商業のスペシャリストを目指します。本校は農業科学科と総合ビジネス科、そして県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科の3学科を設置し、各学科が連携をした六次産業化に取り組んでいきます。また、「地域探究プロジェクト」と称して、地域のことを深く理解し、課題を発見して解決する活動を行い、地域社会とともに成長できる学校を目指しています。

○求める生徒像

農業に関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 野菜、果樹、草花の栽培と活用、自然環境や造園などの学習に意義と価値を見だし、将来各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	企画デザイン科、総合ビジネス科	なし
共通選抜	48人 （募集定員の 60% ）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜	32人 （募集定員の 40% ）	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 890点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者（38人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合計 > 525点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	企画デザイン科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、柴田農林高等学校と大河原商業高等学校の伝統のある2校を統合再編し、2023年度新たに開校した学校です。2校の良さ伝統を受け継ぎ、未来へ向けて新たな価値を生み出すことができる、農業と商業のスペシャリストを目指します。本校は農業科学科と総合ビジネス科、そして県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科の3学科を設置し、各学科が連携をした六次産業化に取り組んでいきます。また、「地域探究プロジェクト」と称して、地域のことを深く理解し、課題を発見して解決する活動を行い、地域社会とともに成長できる学校を目指しています。

○求める生徒像

商業的な観点での地域デザインに関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 よりよい地域の実現に向けた商品開発やイベント企画などに興味があり、将来、地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科学科、総合ビジネス科	なし
共通選抜 24 人 (募集定員の 60 %)		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜 16 人 (募集定員の 40 %)		
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		学校情報はこちら
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者(19人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、柴田農林高等学校と大河原商業高等学校の伝統のある2校を統合再編し、2023年度新たに開校した学校です。2校の良き伝統を受け継ぎ、未来へ向けて新たな価値を生み出すことができる、農業と商業のスペシャリストを目指します。本校は農業科学科と総合ビジネス科、そして県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科の3学科を設置し、各学科が連携をした六次産業化に取り組んでいきます。また、「地域探究プロジェクト」と称して、地域のことを深く理解し、課題を発見して解決する活動を行い、地域社会とともに成長できる学校を目指しています。

○求める生徒像

商業に関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 流通、情報及び会計の各分野における専門的な知識と技術を習得し、職業資格や検定試験の取得を目指しながら、将来、各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科学科、企画デザイン科	なし
共 通 選 抜	72 人 (募集定員の 60 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	48 人 (募集定員の 40 %)	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 890 点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県大河原産業高等学校川崎校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は「自立貢献」を校訓とし、21世紀を生きる国際的視野に立ち、社会の発展に寄与できる知・徳・体を兼ね備えた人材の育成を目指しています。「小さな学校だからできることがある。小さな学校にしかできないことがある。」をキャッチフレーズに、生徒の多様な進路を実現するために、習熟度別学習や少人数指導など、個に応じた学びを展開しています。また、「総合的な探究の時間」を中心とした地域と連携した学習活動をはじめ、特色ある特別活動やボランティア活動などの教育活動を推進し、教育課程内外の活動を通して地域社会と協働する中で地域貢献を果たす学校を目指しています。

○求める生徒像

本校では、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4、5いずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で何事にも意欲的に取り組む生徒
- 2 基礎・基本的学力の向上を目指し、継続的に努力できる生徒
- 3 日々の授業を基礎として、地域と協働する探究的学習活動に積極的に取り組む生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために部活動や特別活動に積極的に取り組む生徒
- 5 ボランティア活動に参加した実績があり、入学後も積極的に地域社会に貢献する意志のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース				面接	
共通選抜		20人（募集定員の50％）		I 面接	
学力検査:調査書		5：5		1 形態 個人面接	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。				2 時間 15分程度	
				3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)その他	
特色選抜		20人（募集定員の50％）		4 観点 (1)態度 15点 (2)表現力 15点 (3)判断力 15点 (4)協調性 15点 (5)責任感 15点	
上記「求める生徒像」の4及び5の両方に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
I 配点					
1 調査書 225点		国語、数学、英語：全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 500点		国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする			
3 面接 75点					
<合計> 800点					
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150％の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。					
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック			
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75 点 < 合 計 > 600 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、文武不岐のもと、多くの生徒が勉強と部活動に励んでいる学校です。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、優れた徳性、高い知性、強健な身体と強い意志を備え、未来を開拓する創造力と実践力に富み、次代を担う人材を育成します。部活動や生徒会活動も盛んで、スポーツや文化的活動などの様々な分野で、多くの生徒が意欲的に活動し、新しい目標に向けて「常に前進し続ける」活気に満ちた学校です。

○求める生徒像

自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる豊かな人間性と生活習慣を確立し、自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 強い意欲をもって文武不岐を実践し、自分自身を高める意欲があり、本校で学ぼうとする明確な理由を持つ生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断の努力ができる生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、基礎的・基本的な学力の定着を図り、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・部活動・校外スポーツ・文化活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組める生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし
共通選抜 96 人 (募集定員の 80 %)		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜 24 人 (募集定員の 20 %)		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 695 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者(36人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 255 点 国語 : 全学年の評定を1.0倍にする 数学、社会、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200 点 国語 : 得点を2.0倍にする 3 面接 200 点 < 合 計 > 655 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)表現力等 200点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	体育科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、文武不岐のもと、多くの生徒が勉強と部活動に励んでいる学校です。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、優れた徳性、高い知性、強健な身体と強い意志を備え、未来を開拓する創造力と実践力に富み、次代を担う人材を育成します。

部活動や生徒会活動も盛んで、スポーツや文化的活動などの様々な分野で、多くの生徒が意欲的に活動し、新しい目標に向けて「常に前進し続ける」活気に満ちた学校です。

○求める生徒像

体育科では、優れた実績をあげるとともに、スポーツ活動を通して、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、豊かな人間性と健全な生活習慣を確立し、自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 強い意欲をもって文武不岐を実践し、自分自身を高める意欲があり、本校で学ぼうとする明確な理由を持つ生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断の努力ができる生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、基礎的・基本的な学力の定着を図り、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・部活動・校外スポーツ・文化活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組める生徒
- 5 運動部活動、校外におけるスポーツ活動等において、特に優れた能力を有する生徒や顕著な実績をあげた生徒で、本校指定の専門実技種目の競技力向上に向けて強い意志を持って取り組める生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		特色選抜 → 共通選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		普通科		実技	
共通選抜		4人（募集定員の10％）		Ⅰ 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 (1)専攻実技種目に関する運動能力 (2)その他 4 観点 技能・体力、態度を総合的に評価する ※実技については、2日目に実施する。	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90％）			
上記「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書		195点			
国語、数学、社会、英語、理科		：		全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭		：		全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査		125点			
国語、数学、社会、英語、理科		：		得点を0.25倍にする	
3 実技		320点			
<合計>		640点			
Ⅱ 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の130％の範囲に含まれる者（46人）を対象として行う。					
・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック			
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 255 点 国語 : 全学年の評定を1.0倍にする 数学、社会、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200 点 国語 : 得点を2.0倍にする 3 実技 320 点 < 合 計 > 775 点	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県角田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、生徒の「～したい」という気持ちを大切にしている学校です。「角田から世界へ」を合い言葉に、地域とともに生徒の成長をサポートしています。特に、生徒の国際性を育てるために、アメリカ短期研修や語学研修を実施するなど、国際理解教育に力を入れています。また、「総合的な探究の時間」では、地域をはじめ、様々な人たちの協力のもと、生徒は生き生きと探究活動を行っています。さらに、夏祭りなどの地域の行事にもボランティアとして積極的に参加し、地域の方々との交流を通して、知識や経験を深めています。多くの生徒が、学習活動や部活動・ボランティア活動などで、学校を飛び出して活躍しています。

○求める生徒像

本校では、日々の学校生活において主体的に学ぶとともに、友人や地域社会との関わりを深めながら自己実現を目指そうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に地域社会や国際社会に関わりをもちながら、社会貢献に強い意欲をもつ生徒
- 2 理想とする自分に近づくために、何事にも積極的に取り組み、新しいことに挑戦しようとする生徒
- 3 挨拶や自己規律などの基本的な生活習慣が身に付いており、周りの信頼を得るための努力を惜しまない生徒
- 4 目的をもって日々の学校生活に向き合い、学習と部活動に一生懸命取り組むことができる生徒
- 5 日々の授業を大切にし、社会に出てからも通用するような基礎学力を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	144 人（募集定員の 90 %）	
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜	16 人（募集定員の 10 %）	
上記「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 770 点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225点
国語、数学、英語	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	
2 学力検査	
300点	
国語、数学、英語	
各教科100点満点	
<合計>	
525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県伊具高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

総合学科で農学・機械・情報・福祉の4系列から入学時に一つの系列を選択し、3年間継続して学ぶことで体験的で深い学びを実現します。また、地域との連携も盛んで、丸森・角田地域の課題解決に向けて系列科目の知識技術を活用しながら取り組みます。

校訓は「質実剛健」（飾りっ気なく、まじめで、意思が強く、しっかりしていること）と「穏健着実」（生活態度はおだやかで、落ち着いて軽率でないこと）で、普通教科も含めた学習や部活動に著実に取り組み、地元を中心に進路実績も重ねている学校です。

○求める生徒像

次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確な生徒（地域の課題解決への興味）
- 2 基本的生活習慣が整っている生徒（ルールやマナーを大切にできる）
- 3 学習に真摯に取り組める生徒（授業を基盤に地域課題に取り組める）
- 4 学習以外の活動にも積極的に参加する生徒（部活動や文化的活動、学校行事など）
- 5 将来の進路達成に向けて頑張れる生徒（インターンシップなどの進路活動）

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち 実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース				面接	
共通選抜		60人（募集定員の50%）		I 面接	
学力検査:調査書		5 : 5		1 形態 集団面接	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。				2 時間 15分程度	
				3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路について (4)その他	
特色選抜		60人（募集定員の50%）		4 観点 (1)態度 25点 (2)表現力等 80点	
上記「求める生徒像」の1～5全てに当てはまる生徒を重視します。また、自分の将来に向けて努力できる生徒を重視します。				※面接については、1日目に実施する。	
I 配点					
1 調査書 195点					
国語、数学、社会、英語、理科				： 全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭				： 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500点					
国語、数学、社会、英語、理科				： 得点を1.0倍にする	
3 面接 105点					
< 合計 > 800点					
II 選抜方法				学校情報はこちら	
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。				学校 ホームページ	
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				公立高校 ガイドブック	
					
					

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 4段階評価（A～D） < 合 計 > 525 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県名取高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。それぞれの進路に対応する選択科目での学びを通して、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成するとともに、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。

また、地域社会や大学等と連携を図りながらキャリア教育を推進し、地域が抱える諸課題について考察することで探究的な学びを深めます。望ましい職業観・勤労観を育み、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭（保護者）・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

○求める生徒像

学業・人物ともに優れ、主体的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし
共 通 選 抜 192 人 （募集定員の 80 % ）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特 色 選 抜 48 人 （募集定員の 20 % ）		
上記「求める生徒像」の2及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 330 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を3.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 830 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） < 合 計 > 525 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他 4 観点 (1)関心・意欲 (2)態度 (3)表現力等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県名取高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にするが学校です。それぞれの進路に対応する選択科目での学びを通して、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成するとともに、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を重視する生徒の育成に努めています。

また、地域社会や大学等と連携を図りながらキャリア教育を推進し、地域が抱える諸課題について考察することで探究的な学びを深めます。望ましい職業観・勤労観を育み、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭（保護者）・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

○求める生徒像

学業・人物ともに優れ、主体的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 「技術家庭」の教科に強い興味関心をもち、特に食物、被服、保育・福祉といった生活産業の担い手を目指し、大学またはその他の上級学校への進学や関連産業への就職を希望し、夢を実現しようとする意欲のある生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	なし
共通選抜 28人 (募集定員の 70%)		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜 12人 (募集定員の 30%)		
上記「求める生徒像」の2、4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 345点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育 : 全学年の評定を3.0倍にする		
技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 845点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者(18人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） < 合 計 > 525 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他 4 観点 (1)関心・意欲 (2)態度 (3)表現力等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県名取北高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、「人間愛・創造・貢献」の校訓のもと、互いの良さを認め合い、自分自身で考えながら探究し続けることができ、社会の課題に向き合いながら地域社会に貢献できる人材育成を目指しています。在籍する生徒たちは、学習や部活動に積極的に取り組んでおり、自主性、自律性を身につけるべく日々の高校生活において切磋琢磨しています。本校ではそうした生徒個々の進路希望を実現できるよう、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、多様な進路に対応できるよう多くの選択科目を設定し、丁寧な学習指導を実施しています。

○求める生徒像

本校への入学を強く希望し、自己の様々な可能性に挑戦し、自己の将来像に向かって努力を継続できる生徒で、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 希望する進路実現に向けて、平常の授業を大切に、日々の学習に継続して取り組むことができる生徒
- 中学校における学習に真摯に取り組み、特に国語・数学・英語の3教科において優秀な成績を収めた生徒
- 部活動、生徒会活動、学校行事、各種検定試験等及びボランティア等の校外における諸活動に積極的に取り組んだ生徒
- 高校入学後、校内及び校外の諸活動において意欲的に取り組もうとする生徒
- 地域社会の課題に目を向け、自己の役割を考え、地域に貢献しようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	216人 （募集定員の 90% ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜	24人 （募集定員の 10% ）	
上記の「求める生徒像」の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 180点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を2.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 680点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合計 > 525点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校普通科は、1学年で普通科目の指導に重点を置き、多様な進路目標達成のための基礎的な学力を養います。2学年からはさらに商業、農業といった専門学科の学びを取り入れた3類型（普通類型、ビジネスキャリア類型、園芸類型）を設置することで、就職にも進学にも強い人材を育成し、教養豊かな社会人・職業人としての資質を育成することに努めています。

○求める生徒像

一般就職、大学・専門学校等への進学、または公務員を目指すという明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的に上級学校体験会やインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で活躍できる優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	面接
共通選抜 40人（募集定員の 50%）		I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成 したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、1日目に実施す る。
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 40人（募集定員の 50%）		学校情報はこちら
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
3 面接 4段階評価（A～D） <合計> 695点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の 150%の範囲に含まれる者（60人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定 以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査 し、選抜する。		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品科学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校食品科学科では食品の分析に関する実験や食品製造等の実習を通して、食品に対する知識・技術を習得させ、これらに関わる業務に従事する能力と態度を育成することに努めています。

○求める生徒像

農産加工、農業に強い興味・関心を抱き、将来地域産業の担い手として貢献しようとする意思があり、進学・就職を目指す明確な目標を持ち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的に上級学校体験会やインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で活躍できる優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	なし	面接
共通選抜	20人（募集定員の50％）	I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査・調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	20人（募集定員の50％）	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
3 面接 4段階評価（A～D）		
<合計> 695点		
学校情報はこちら		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150％の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校 ホームページ		
公立高校 ガイドブック		
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語、社会、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 4段階評価（A～D） <合計> 495点	I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校家政科では生活に必要な知識と技術を習得させ、生活産業の社会的な役割を理解させるとともに、生活の質の向上と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てることに努めています。

○求める生徒像

生活向上のための研究態度と実践力を身に付け、将来地域の生活・福祉の向上に貢献しようとする意思があり、家政・食物・保育・福祉関係への進学・就職を目指す明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的に上級学校体験会やインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組み、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で活躍できる優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		なし		面接	
共通選抜		20人（募集定員の50％）		Ⅰ 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成 したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、1日目に実施す る。	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		20人（募集定員の50％）		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする					
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする					
3 面接 4段階評価（A～D） <合計> 695点					
Ⅱ 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150％の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語、社会、理科 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 4段階評価（A～D） <合計> 495点	I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科・園芸科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は「自啓：自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。
宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

○求める生徒像

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職をとおして夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校に入学後、地域産業と連携した実習を含む学習活動に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献するリーダーを目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 スポーツ活動、文化活動に意欲のある生徒
- 5 農作物・園芸作物の栽培または家畜の飼育及び農業経営に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手となるよう、農業関係等の上級学校への進学や就職を目指している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース		農業機械科、食品化学科、生活科		面接	
共通選抜		96人（募集定員の80％）		Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)学習への興味関心 (4)農業学習への心構え (5)将来の進路志望 (6)その他 4 観点 (1)意欲・関心・態度 90点 (2)責任感・規範意識 45点 (3)協調性・適応性 45点 (4)表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。	
学力検査・調査書		5：5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		24人（募集定員の20％）		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする					
2 学力検査 250点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする					
3 面接 225点 ＜合計＞ 670点					
Ⅱ 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150％の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。					
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 225点 <合計> 720点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は「自啓：自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。
宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

○求める生徒像

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職をとおして夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校に入校後、地域産業と連携した実習を含む学習活動に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献するリーダーを目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 スポーツ活動、文化活動に意欲のある生徒
- 5 農業機械やものづくりに関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手となれるよう、農業関係の上級学校への進学や就職を目指している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科、食品化学科、生活科	面接
共通選抜	32人（募集定員の80％）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)学習への興味関心 (4)農業学習への心構え (5)将来の進路志望 (6)その他 4 観点 (1)意欲・関心・態度 90点 (2)責任感・規範意識 45点 (3)協調性・適応性 45点 (4)表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	8人（募集定員の20％）	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科		： 全学年の評定を1.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭		： 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 250点		
国語、数学、社会、英語、理科		： 得点を0.5倍にする
3 面接 225点		
<合計> 670点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150％の範囲に含まれる者（12人）を対象として行う。		学校 ホームページ
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 225点 <合計> 720点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品化学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は「自啓：自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。
宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

○求める生徒像

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職をとおして夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校に入学者、地域産業と連携した実習を含む学習活動に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献するリーダーを目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 スポーツ活動、文化活動に意欲のある生徒
- 5 食品の特性や加工の原理に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手となれるよう、食品関係等の上級学校への進学や就職を目指している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業科・園芸科、農業機械科、生活科	面接
共通選抜	32人（募集定員の80％）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)学習への興味関心 (4)農業学習への心構え (5)将来の進路志望 (6)その他 4 観点 (1)意欲・関心・態度 90点 (2)責任感・規範意識 45点 (3)協調性・適応性 45点 (4)表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	8人（募集定員の20％）	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 250点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする		
3 面接 225点 ＜合計＞ 670点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150％の範囲に含まれる者（12人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ 		
公立高校 ガイドブック 		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 225点 <合計> 720点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は「自啓：自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。
宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

○求める生徒像

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職をとおして夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校に入学後、地域産業と連携した実習を含む学習活動に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献するリーダーを目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 スポーツ活動、文化活動に意欲のある生徒
- 5 農業及び家庭科目に関する学習に強い興味・関心があり、生活科の学習を通して学んだことを将来の進路（進学・就職）へ繋げることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース		農業科・園芸科、農業機械科、食品化学科		面接	
共通選抜		32人（募集定員の80％）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)学習への興味関心 (4)農業・家庭科学習への心構え (5)将来の進路志望 (6)その他 4 観点 (1)意欲・関心・態度 90点 (2)責任感・規範意識 45点 (3)協調性・適応性 45点 (4)表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。	
学力検査・調査書		5：5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		8人（募集定員の20％）			
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
I 配点					
1 調査書 195点					
国語、数学、社会、英語、理科		： 全学年の評定を1.0倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭		： 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 250点					
国語、数学、社会、英語、理科		： 得点を0.5倍にする			
3 面接 225点					
<合計> 670点					
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150％の範囲に含まれる者（12人）を対象として行う。					
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
学校情報はこちら					
学校ホームページ		公立高校ガイドブック			
					

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 225点 <合計> 720点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	320人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、校訓「自重献身」、標語「自発能動」のもと、自主自立の精神に充ちた、社会に貢献できるリーダーの育成を目指しています。文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、学校設定教科「学術研究」における課題研究を中心としたさまざまな取組を行っています。授業では、早期に学習スタイルを確立し、積極的に授業に臨み確かな学力を身に付けています。学校行事や部活動も盛んで、生徒が企画・運営を行っており、生徒自らの主体性を伸ばしています。確かな学力に裏打ちされた健全な批判力で、社会における諸問題を解決しようとする意識を身に付けています。他者を尊重し、自らも伸び伸びと活躍できる活気のある学校です。

○求める生徒像

社会に貢献できるリーダーを目指し、高校生活のあらゆる場面で自己の可能性を追求しながら、積極的に他者と関わっていかうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 極めて優秀な学力を有し、学問の本質を探究する意欲にあふれた生徒
- 2 課題の解決やその取組の発信に積極的で、よりよい社会の構築にむけて理想を実現しようとする高い志を有する生徒
- 3 幅広い知識、または優れた技能を有し、主体的な学習者として、継続的に日々努力できる生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動等で中心的な役割を担い、または優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	288人 （募集定員の 90% ）	
学力検査・調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。		
特色選抜	32人 （募集定員の 10% ）	
上記「求める生徒像」の3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 695点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者（64人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、英語、社会、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 55点 < 合計 > 550点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) 口頭試問 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 理解力 25点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台二華高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「進取創造」「至誠貢献」を校訓とし、豊かな心と高い知性をもち、自分から進んで物事に取り組もうとする気質と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。地域社会や日本、世界が抱える課題について、教科の枠を超えた取組や、本物に触れる体験を通して、学ぶ意義や自分の在り方、生き方を考えることで、学習意欲の向上につなげていきます。考え、話し合う時間を十分に確保した、一人一人が主体となる授業を実施し、生涯にわたって学び続ける力を育成するとともに、多様な類型と選択科目を設定し、進路希望を実現するために必要な学びを提供します。

○求める生徒像

主体的に学び、考え、高め合い、目標達成に向けて粘り強く努力する皆さんをお待ちしています。本校の特色ある教育活動を理解し、学業や諸活動に強い意志と熱意をもって取り組むことができる、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学業成績・人物ともに特に優れている生徒
- 2 部活動において顕著な成果を収めている生徒
- 3 校外のスポーツ・文化・芸術活動において高い評価を得ている生徒
- 4 生徒会活動・ボランティア活動において、指導的役割を果たし、高い評価を得ている生徒
- 5 地域貢献や国際交流に関わる活動実績があり、高い評価を得ている生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共通選抜	101 人 (募集定員の 75 %)	
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特色選抜	34 人 (募集定員の 25 %)	
上記「求める生徒像」の2～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 270 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 770 点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する34人の130%の範囲に含まれる者(44人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

※募集定員には、併設型中学校(仙台二華中学校)からの入学予定者105名を含む。

学校名	宮城県仙台三桜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、校訓である「自律」「聡明」「敬愛」を根本に、豊かな個性と進取の気風をもち、広く社会に貢献できる生徒及び他者への思いやり
に満ち、心身ともに健康な生徒の育成に努めています。また、高い知識と技能の修得に努め、いかなる困難にも打ち克つ強い心を育みたい
と考えています。

部活動や生徒会活動も盛んで、スポーツや文化的活動、ボランティア活動など様々な分野で、多くの生徒が放課後も意欲的に活動してい
る、活気に満ちた学校です。

○求める生徒像

人間性豊かで、知性にあふれ、本校の部活動や特別活動等に積極的に取り組み、自らの目標を実現しようとする、次の1～5の全てに当
てはまる生徒を求めます。

- 1 夢や高い志をもち、自己実現や社会貢献に必要な知識と技能を身に付ける努力を、継続的に行える生徒
- 2 人を思いやる心と広い視野をもち、困難の克服や課題の解決に向けて、他者と協働しながら積極的に取り組める生徒
- 3 学校生活の場で、リーダーシップを発揮できる生徒
- 4 日々の学習への取組が真摯で、特に国語・数学・英語の成績に秀でる生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で意欲的に取り組める生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	224 人（募集定員の 80 % ）	
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特 色 選 抜	56 人（募集定員の 20 % ）	
上記「求める生徒像」の4、5についての、中学校段階での結果を重視します。また、中学校において日々の学習に努力 し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。学力検査では、特に国語、数学、英語を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270 点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 800 点		
国語、数学、英語：得点を2.0倍にする		
社会、理科：得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 1070 点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の 150%の範囲に含まれる者（84人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活 動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台向山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は「自律・和敬」の校訓のもと、一人一人が自ら考えて行動することを大切にし、知性と思いやりにあふれ、社会に貢献する人物を育てることを目標にしています。生徒達は授業に意欲的に取り組み、基礎・基本をもとに発展的なテーマについて互いに学び合うことで、課題解決能力を身に付け、希望進路実現を目指して努力しています。また体育祭や文化祭などの学校行事、部活動、そして教育活動を支える総合的な探究の時間「向陵ブラーニング」に積極的に取り組み、学校生活を通して人間性を高め、未来を切り拓く力を伸ばしています。緑豊かな環境で、友人達と切磋琢磨し、自分の可能性を広げることのできる学校です。

○求める生徒像

自分の希望進路実現と社会貢献に向けて努力することができ、学校の諸活動に積極的に取り組むことができる、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が優秀で、将来について深く考え、探究活動に主体的に取り組む生徒
- 2 特別活動・スポーツ・文化活動・語学の資格取得のいずれかに実績のある生徒
- 3 部活動や特別活動などで、リーダーを務めた経験のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		理数科		なし
共通選抜		112 人	(募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書		6 : 4		
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。				
特色選抜		48 人	(募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の2と3に当てはまる生徒を重視します。				
I 配点				
1 調査書 195 点				
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする				
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする				
2 学力検査 500 点				
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする				
< 合 計 > 695 点				
II 選抜方法				
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。				
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				
学校 ホームページ				公立高校 ガイドブック
				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台向山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は「自律・和敬」の校訓のもと、一人一人が自ら考えて行動することを大切にし、知性と思いやりにあふれ、社会に貢献する人物を育てることを目標にしています。生徒達は授業に意欲的に取り組み、基礎・基本をもとに発展的なテーマについて互いに学び合うことで、課題解決能力を身に付け、希望進路実現を目指して努力しています。また体育祭や文化祭などの学校行事、部活動、そして教育活動を支える理数探究と総合的な探究の時間「向陵プランニング」に積極的に取り組み、学校生活を通して人間性を高め、未来を切り拓く力を伸ばしています。緑豊かな環境で、友人達と切磋琢磨し、自分の可能性を広げることのできる学校です。

○求める生徒像

自分の希望進路実現と社会貢献に向けて努力することができ、学校の諸活動に積極的に取り組むことができる、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 理数科目を得意とし、学習成績が優秀で、将来について深く考え、探究活動に主体的に取り組む生徒
- 2 特別活動・スポーツ・文化活動・語学の資格取得のいずれかに実績のある生徒
- 3 部活動や特別活動などで、リーダーを務めた経験のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		普通科		なし
共 通 選 抜		28 人	(募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書		6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。				
特 色 選 抜		12 人	(募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の2と3に当てはまる生徒を重視します。学力検査では、特に数学、理科を重視します。中学校において日々の学習に努力し、数学と理科で良好な学習成績を収めた生徒を重視します。				
I 配点				
1 調査書 225 点				
国語、社会、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする				
数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする				
2 学力検査 700 点				
国語、社会、英語 : 得点を1.0倍にする				
数学、理科 : 得点を2.0倍にする				
< 合 計 > 925 点				
II 選抜方法				
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の120%の範囲に含まれる者(14人)を対象として行う。				
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				
				学校 ホームページ
				公立高校 ガイドブック
				
				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台南高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、「総合力は南高で」をスローガンに、何事にも全力で取り組んでいます。授業では、ICTも活用して、思考力を中心とした高い学力を育成しています。総合的な探究の時間では『公孫樹プログラム』として、自ら課題を見つけ、追究し、自分なりの結論を導く探究的な活動をとおり、主体的に学習に取り組める力を伸ばしています。部活動は、文化部、運動部ともに活発に活動しており、全国大会にも出場しています。生徒会活動では、生徒が主体となり企画・運営を行い、学校行事はとて盛り上がりします。

本校は、学習・部活動・学校行事にバランスよく取り組むことができ、リーダーシップを発揮して社会に貢献できる高校生を育む学校です。

○求める生徒像

学習、部活動、学校行事にバランスよく、何事にも意欲的に挑戦したい次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の学習をとおり思考力・判断力を磨き、社会の変化に柔軟に対応できる高い知性を身に付けようと努力する生徒
- 2 優しさと思いやりがあり、他者を尊重しながら、仲間とともにそれぞれの成長を目指し切磋琢磨することのできる生徒
- 3 夢に向けた具体的な目標を立て、その実現に向けて学習や部活動・学校行事に主体的・意欲的に取り組むことのできる生徒
- 4 自ら課題を発見し、他者と協力しながら、主体性をもって探究活動に積極的に取り組むことのできる生徒
- 5 地域に対する感謝の気持ちを持ち、学習やボランティア活動などをとおり、積極的に地域や社会に貢献できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	224人（募集定員の80％）	
学力検査・調査書	6：4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜	56人（募集定員の20％）	
上記「求める生徒像」の1及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 135点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を1.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
< 合計 > 635点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200％の範囲に含まれる者（112人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査 300点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	10分程度
3 面接 50点	3 内容
< 合計 > 575点	(1) 志望動機
II 選抜方法	(2) 中学校での活動状況
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	(3) 将来の進路希望
	(4) その他
	4 観点
	(1) 態度 20点
	(2) 表現力等 30点

学校名	宮城県仙台西高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、多様な興味や進路希望（大学・短大・専門学校・公務員等）に対応可能な学習活動ができる学校です。基本的な生活習慣や家庭学習の習慣を確立させ、高校卒業後も活躍できる人材の育成を目指します。また、部活動をはじめとした特別活動等へ積極的に参加することにより、豊かな創造性や生きる力、自律的な生活態度を育成することを目指します。

○求める生徒像

本校では、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4または5のいずれかに当てはまる、学習活動や特別活動及び部活動等でけん引役となるような生徒を求めます。

- 1 高い学力を有し、上級学校への進学を目指す生徒
- 2 目標をもって自主学習を継続し、自ら課題を解決しようとする生徒
- 3 人の意見をよく聞き、他者を思いやることのできる生徒
- 4 部活動や特別活動等で、優れた能力や実績をもつ生徒またはリーダーシップを発揮して積極的に活動した生徒
- 5 ボランティア活動や校外活動等で、意欲をもって継続的に活動した経験をもつ生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	216 人 （募集定員の 90 % ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特 色 選 抜	24 人 （募集定員の 10 % ）	
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 695 点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の200%の範囲に含まれる者（48人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） < 合 計 > 525 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力 (3)判断力
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「Enjoy East!」をキャッチフレーズに、教育活動のあらゆる場面で生徒が主役となることをモットーとしています。また、国際社会の中で広い視野をもち、地域から世界までをしっかりと見据えながら様々な場面で社会に貢献できる人間の育成を目指しています。本校の探究活動では、国際理解探究や社会貢献プログラムに取り組み、探究的な学びを深めることでグローバルな視野をもち、自主自律の精神及び柔軟で創造的な考え方と、学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」を養います。また、多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していくことができる生徒の育成に努めています。

○求める生徒像

学習活動と特別活動を両立しながら、世界や地域社会に関心をもち、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 2 国際理解・異文化理解に関心をもち、多様な価値観を理解しながら、他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 3 部活動、特別活動、校外活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 4 5教科の学習成績が優良で、特に国語・数学・英語の学習成績が優秀である生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	英語科	なし
共 通 選 抜	100 人 (募集定員の 50 %)	
学力検査・調査書	7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。		
特 色 選 抜	100 人 (募集定員の 50 %)	
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。学力検査では、特に国語、数学、英語を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 700 点		
国語、数学、英語	: 得点を1.5倍にする	
社会、理科	: 得点を1.25倍にする	
< 合 計 >	895 点	
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する100人の120%の範囲に含まれる者(120人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	
	なし

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	英語科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、「Enjoy East!」をキャッチフレーズに、教育活動のあらゆる場面で生徒が主役となることをモットーとしています。また、国際社会の中で広い視野をもち、地域から世界までをしっかりと見据えながら様々な場面で社会に貢献できる人間の育成を目指しています。本校の探究活動では、国際理解探究や社会貢献プログラムに取り組み、探究的な学びを深めることでグローバルな視野をもち、自主自律の精神及び柔軟で創造的な考え方と、学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」を養います。また、多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していくことができる生徒の育成に努めています。

○求める生徒像

学習活動と特別活動を両立しながら、世界や地域社会に関心をもち、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 英語の基礎的能力が身に付いており、コミュニケーション能力を高め、多様な価値観をもつ人と積極的に関わることで、様々な場面で社会に貢献する意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 3 国際理解・異文化理解に関心をもち、多様な価値観を理解しながら、他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 5 5教科の学習成績が優良で、特に英語の学習成績が優秀である生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	なし
共通選抜	20人 （募集定員の 50% ）	
学力検査・調査書	7：3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特色選抜	20人 （募集定員の 50% ）	
上記「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。学力検査では、特に英語を重視します。		
I 配点 1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 英語：得点を2.0倍にする 国語、数学、社会、理科：得点を1.25倍にする <合計> 895点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語：全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語：各教科100点満点 <合計> 525点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキャッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真摯に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	電子機械科、電気科、化学工業科、 インテリア科、情報技術科	なし
共 通 選 抜 56 人 （募集定員の 70 % ）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特 色 選 抜 24 人 （募集定員の 30 % ）		
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 695 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		学校 ホームページ 
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者（32人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	なし
国語、数学、英語	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	
： 全学年の評定を1.0倍にする ： 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	なし
国語、数学、英語	
： 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキャッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校電子機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 メカトロニクス工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電子機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電気科、化学工業科、 インテリア科、情報技術科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70 %）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30 %）		
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 695点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		学校 ホームページ 
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225 点
国語、数学、英語	： 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300 点
国語、数学、英語	： 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	なし
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキャッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校電気科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気機器製造業、電気事業・電気工事及びその他電気関係の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電気科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電子機械科、化学工業科、 インテリア科、情報技術科	なし
共通選抜 56人（募集定員の70%）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 24人（募集定員の30%）		
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科： 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭： 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科： 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 695点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者（32人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	なし
国語、数学、英語	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	
＜ 合 計 ＞ 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキャッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校情報技術科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 コンピュータシステムの設計・開発やコンピュータを利用する分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて情報技術科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、 化学工業科、インテリア科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70 %）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30 %）		
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 695点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	なし
国語、数学、英語	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	
＜ 合 計 ＞ 525 点	
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学工業科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキャッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校化学工業科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学工業、環境及びこれらに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて化学工業科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、 インテリア科、情報技術科	なし
共 通 選 抜 28 人 （募集定員の 70 % ）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特 色 選 抜 12 人 （募集定員の 30 % ）		
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 695 点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	インテリア科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキャッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校インテリア科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 デザイン技術・インテリア施工、建築設計等の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せてインテリア科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、 化学工業科、情報技術科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70%）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30%）		
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を1.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を1.0倍にする
< 合計 > 695点		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		学校 ホームページ 
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。		公立高校 ガイドブック 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225 点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300 点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	なし
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、生徒一人ひとりを大切にしている工業高校です。さまざまな進路に対応した授業や実習を通じ、将来、自分が育った地域を支え、発展させる気持ちを持った技術者を育成することを目指しています。生徒たちは部活動や各種コンテスト、生徒会活動を通じて感性を磨き、コミュニケーション力を高めながら、仲間とともに目標に向かって意欲的に活動しています。建築科では、快適な住居空間を計画・造形・デザインができる豊かな感性と技術力を身につけた技術者を育成するために、実践的なカリキュラムの中で学びを行います。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、コミュニケーションを大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心を持ち、本校建築科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電気科、土木科、情報科	なし
共通選抜 18人 (募集定員の 60%)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜 12人 (募集定員の 40%)		
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 292.5 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.5倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を3.0倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合計 > 542.5 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文																						
<table> <tr> <td>1 調査書 225 点</td><td></td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>: 全学年の評定を2.0倍にする</td></tr> <tr> <td>2 学力検査 300 点</td><td></td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 各教科100点満点</td></tr> <tr> <td>3 面接 75 点</td><td></td></tr> <tr> <td>< 合 計 > 600 点</td><td></td></tr> </table>	1 調査書 225 点		国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	2 学力検査 300 点		国語、数学、英語	: 各教科100点満点	3 面接 75 点		< 合 計 > 600 点		I 面接 <table> <tr> <td>1 形態</td><td>個人面接</td></tr> <tr> <td>2 時間</td><td>10分程度</td></tr> <tr> <td>3 内容</td><td>(1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動</td></tr> <tr> <td>4 観点</td><td>(1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点</td></tr> </table>	1 形態	個人面接	2 時間	10分程度	3 内容	(1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動	4 観点	(1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点
1 調査書 225 点																							
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする																						
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする																						
2 学力検査 300 点																							
国語、数学、英語	: 各教科100点満点																						
3 面接 75 点																							
< 合 計 > 600 点																							
1 形態	個人面接																						
2 時間	10分程度																						
3 内容	(1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動																						
4 観点	(1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点																						
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。																							

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	60人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、生徒一人ひとりを大切にしている工業高校です。さまざまな進路に対応した授業や実習を通じ、将来、自分が育った地域を支え、発展させる気持ちを持った技術者を育成することを目指しています。生徒たちは部活動や各種コンテスト、生徒会活動を通じて感性を磨き、コミュニケーション力を高めながら、仲間とともに目標に向かって意欲的に活動しています。機械科では、材料や加工、設計、情報などを幅広く学びます。3年次より「機械系選択」ではものづくり技術を更に深め、「制御系選択」では自動化に欠かせない制御について学ぶことで、産業界で活躍できる技術者としての資質、能力、創造力を育みます。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、コミュニケーションを大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- ものづくりに関心を持ち、本校機械科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	建築科、電気科、土木科、情報科	なし
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 292.5 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.5倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を3.0倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合 計 > 542.5 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の200%の範囲に含まれる者(48人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校 ホームページ		
公立高校 ガイドブック		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75 点 < 合 計 > 600 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動 4 観点 (1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、生徒一人ひとりを大切にする工業高校です。さまざまな進路に対応した授業や実習を通じ、将来、自分が育った地域を支え、発展させる気持ちを持った技術者を育成することを目指しています。生徒たちは部活動や各種コンテスト、生徒会活動を通じて感性を磨き、コミュニケーション力を高めながら、仲間とともに目標に向かって意欲的に活動しています。電気科では、進歩する産業界に対応できるような高度で専門的な知識と技術を学ぶと共に、地域企業と協力しながら、地域社会が求めている電気技術を学んでいきます。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、コミュニケーションを大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心を持ち、本校電気科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	建築科、機械科、土木科、情報科	なし
共通選抜 24人（募集定員の 60 %）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 16人（募集定員の 40 %）		
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 292.5 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.5倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を3.0倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合計 > 542.5 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の200%の範囲に含まれる者（32人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75点 < 合計 > 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動 4 観点 (1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木科	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、生徒一人ひとりを大切にしている工業高校です。さまざまな進路に対応した授業や実習を通じ、将来、自分が育った地域を支え、発展させる気持ちを持った技術者を育成することを目指しています。生徒たちは部活動や各種コンテスト、生徒会活動を通じて感性を磨き、コミュニケーション力を高めながら、仲間とともに目標に向かって意欲的に活動しています。土木科では、安全・安心で快適な市民生活を支えている土木技術を、基礎から応用まで順序よく学びます。そして地域社会に貢献できる土木技術者としての資質・能力を育てます。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、コミュニケーションを大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心を持ち、本校土木科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	建築科、機械科、電気科、情報科	なし
共通選抜 18 人 (募集定員の 60 %)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜 12 人 (募集定員の 40 %)		
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 292.5 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.5倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を3.0倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合 計 > 542.5 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文																						
<table> <tr> <td>1 調査書 225 点</td><td></td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>: 全学年の評定を2.0倍にする</td></tr> <tr> <td>2 学力検査 300 点</td><td></td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 各教科100点満点</td></tr> <tr> <td>3 面接 75 点</td><td></td></tr> <tr> <td>< 合 計 > 600 点</td><td></td></tr> </table>	1 調査書 225 点		国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	2 学力検査 300 点		国語、数学、英語	: 各教科100点満点	3 面接 75 点		< 合 計 > 600 点		I 面接 <table> <tr> <td>1 形態</td><td>個人面接</td></tr> <tr> <td>2 時間</td><td>10分程度</td></tr> <tr> <td>3 内容</td><td>(1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動</td></tr> <tr> <td>4 観点</td><td>(1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点</td></tr> </table>	1 形態	個人面接	2 時間	10分程度	3 内容	(1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動	4 観点	(1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点
1 調査書 225 点																							
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする																						
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする																						
2 学力検査 300 点																							
国語、数学、英語	: 各教科100点満点																						
3 面接 75 点																							
< 合 計 > 600 点																							
1 形態	個人面接																						
2 時間	10分程度																						
3 内容	(1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動																						
4 観点	(1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点																						
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。																							

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、生徒一人ひとりを大切にする工業高校です。さまざまな進路に対応した授業や実習を通じ、将来、自分が育った地域を支え、発展させる気持ちを持った技術者を育成することを目指しています。生徒たちは部活動や各種コンテスト、生徒会活動を通じて感性を磨き、コミュニケーション力を高めながら、仲間とともに目標に向かって意欲的に活動しています。情報科では、コンピュータのプログラミングを中心に学んでいきます。また、地域企業で活躍している技術者を積極的に招き、より専門的な情報教育を行っています。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、コミュニケーションを大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心を持ち、本校情報科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	建築科、機械科、電気科、土木科	なし
共 通 選 抜	24 人（募集定員の 60 % ）	
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特 色 選 抜	16 人（募集定員の 40 % ）	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 292.5 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.5倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を3.0倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合 計 > 542.5 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の200%の範囲に含まれる者（32人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75点 < 合計 > 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望理由 (2)進路希望 (3)入学後の学習や部活動 4 観点 (1)態度 25点 (2)表現力 25点 (3)関心・意欲 25点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台第二高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	320人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「至誠業に励み、雄大剛健の風を養い、ともに敬愛切磋を怠らず」という教育目標のもと、真摯な姿勢でものごとに対処できる、度量の大きく心豊かな人物を育てます。自ら主体的に行動して社会に貢献し、グローバルに世界をリードできる人物を育成するために、日々の教育活動を行っています。本校では「授業第一主義」のもと、幅広い教養と確かな学力を身につけることを重視した授業を行っています。また、東北大学をはじめとする複数の外部団体と連携し、幅広く複雑な事柄を様々な角度から捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自身のあり方や生き方を問い続ける見方や考え方とコミュニケーション力を育てています。

○求める生徒像

本校で自らの可能性を高めようとする意欲にあふれた、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学時代に、学業において極めて優秀な成績を取め、確かな目標をもち上級学校へ進学することを希望する生徒
- 2 中学時代に、部活動や校外でのスポーツ活動、文化的活動に、積極的に参加したか、または優れた実績がある生徒
- 3 社会に貢献するために心身の錬磨を図り、他と信頼関係を築いて、リーダーシップを発揮できる生徒
- 4 思考力・表現力に優れ、自主・自律の精神に富み、世界の状況を見通す視点を身に付けようとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共 通 選 抜	288 人 (募集定員の 90 %)	
学力検査・調査書	7 : 3	
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。		
特 色 選 抜	32 人 (募集定員の 10 %)	
上記「求める生徒像」の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 695 点		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者(64人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		なし

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、文部科学省から、先進的な理数系教育を実施するスーパーサイエンスハイスクールやICT教育をリードするリーディングDXスクールに指定されています。ユネスコスクール加盟校でもあり、全国から注目される文武両道の活気あふれる学校です。また、小中学生対象の実験教室を開催するなど、地域青少年の科学リテラシー向上にも努めています。

普通科では、探究活動を通して地域社会と積極的に連携します。また、県内外の高校生との協働的な学びや海外の学生との交流なども行い、多様な文化的背景を持つ人々と積極的にかかわりながら学びを深めます。各教科等で論理的・創造的な思考力を育てる探究的な学び、教科横断的な学びを実践します。

○求める生徒像

ペアワークやグループワーク等で協働的に学びながら自らの目標に向かって努力する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもって様々なことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 社会的問題や哲学的課題などを、広い視野をもって捉え、総合的な判断ができる生徒
- 4 論理性の高い自己の意見をもちつつ、多様な人々と協調し、問題発見・解決に向かう生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし	
共通選抜 192 人 （募集定員の 80 % ）			
学力検査:調査書	7 : 3		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。			
特色選抜 48 人 （募集定員の 20 % ）			
上記「求める生徒像」の2と5に当てはまる生徒を重視します。			
I 配点		学校情報はこちら	
1 調査書 195 点			
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 750 点			
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.5倍にする		学校情報はこちら	
< 合計 > 945 点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の200%の範囲に含まれる者（96人）を対象として行う。			
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
		学校 ホームページ	公立高校 ガイドブック
			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文										
<table> <tr> <td>1 調査書</td><td>225点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>： 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>： 全学年の評定を2.0倍にする</td></tr> </table> <table> <tr> <td>2 学力検査</td><td>300点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>： 各教科100点満点</td></tr> </table> < 合計 > 525点	1 調査書	225点	国語、数学、英語	： 全学年の評定を1.0倍にする	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする	2 学力検査	300点	国語、数学、英語	： 各教科100点満点	
1 調査書	225点										
国語、数学、英語	： 全学年の評定を1.0倍にする										
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする										
2 学力検査	300点										
国語、数学、英語	： 各教科100点満点										
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし										

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、文部科学省から、先進的な理数系教育を実施するスーパーサイエンスハイスクールやICT教育をリードするリーディングDXスクールに指定されています。ユネスコスクール加盟校でもあり、全国から注目される文武両道の活気あふれる学校です。また、小中学生対象の実験教室を開催するなど、地域青少年の科学リテラシー向上にも努めています。

理数科では、地域の大学・研究機関・企業等と連携を図りつつ、科学的な課題の発見・解決を目指す探究活動を行い、成果を共有し国内外へ発信します。数学・理科・情報・英語・理数探究に重点を置いて教科横断的に学び、情報分析力、論理的思考力、情報収集力などの情報活用能力を伸ばします。

○求める生徒像

ペアワークやグループワーク等で協働的に学びながら自らの目標に向かって努力する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもって様々なことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 数学、理科の分野について、高い関心と適性をもち、強い探究意欲を有する生徒
- 4 課題解決のために、粘り強く対象に取り組む生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	なし
共通選抜 56人 (募集定員の 70%)		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。		
特色選抜 24人 (募集定員の 30%)		
上記「求める生徒像」の2と3及び5に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 850点		
国語、社会、英語 : 得点を1.5倍にする		
数学、理科 : 得点を2.0倍にする		
< 合 計 > 1045点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の200%の範囲に含まれる者(48人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

Ⅰ 配点		面接・実技・作文
1	調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を 1. 0 倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を 2. 0 倍にする	なし
2	学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科 1 0 0 点満点	
< 合 計 > 525 点		
Ⅱ 選抜方法 上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、相手の立場に敬意を払いつつ自己の責任を果たすリーダーの育成を目指しています。積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」の理念のもと、高い知性と豊かな創造性を身に付ける教育活動を行っています。

○求める生徒像

学習はもちろんのこと、学校行事や部活動、学外研修などに積極的に参加しようとする強い意志を持った生徒の入学を期待しています。何事にも意欲的に取り組み、幅広い分野に目を向けることができる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力を持ち、向上心と積極的な態度をもって自身の高校生活を創り上げることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、学習活動及び特別活動に自主的・自発的に取り組み、入学後もリーダーシップを発揮できる生徒
- 3 4年制大学への進学等、将来について明確な目標を持ち、その実現のために入学後も意欲的に学習活動に取り組む強い意志のある生徒
- 4 あらゆる学問分野に興味をもち、これまで学んだ事を社会や身の回りで起こる事柄に結び付けて考えることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		なし		なし	
共 通 選 抜		180 人		(募集定員の 90 %)	
学力検査:調査書		7 : 3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。					
特 色 選 抜		20 人		(募集定員の 10 %)	
中学校において日々の学習に努力し、特に国語、数学、社会、英語、理科で良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書		270 点			
国語、数学、社会、英語、理科		:		全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭		:		全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査		500 点			
国語、数学、社会、英語、理科		:		得点を1.0倍にする	
< 合 計 >		770 点			
Ⅱ 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者(40人)を対象として行う。					
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
				学校 ホームページ	
				公立高校 ガイドブック	
					
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	なし
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	国際探究科 理数探究科	募集定員	80人 (一括募集)
-----	-------------	----	-----	---------------	----------------	------	---------------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、相手の立場に敬意を払いつつ自己の責任を果たすリーダーの育成を目指しています。積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」の理念のもと、高い知性と豊かな創造性を身に付ける教育活動を行っています。

○求める生徒像

学習はもちろんのこと、学校行事や部活動、国際交流活動、学外研修などに積極的に参加しようとする強い意志を持った生徒の入学を期待しています。何事にも意欲的に取り組み、幅広い分野に目を向けることができる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力を持ち、向上心と積極的な態度をもって自身の高校生活を創り上げることができる生徒
- 2 社会の中に自ら取り組むべき課題を見つけ、身近な地域や学外との教育機関、海外の諸機関とも積極的に関わりながら、高度な探究活動を行う意欲のある生徒
- 3 国内外の大学への進学等、将来について明確な目標を持ち、その実現のために意欲的に学習活動に取り組む強い意志のある生徒
- 4 多様な学問領域に興味関心を持ち、各教科で培った力を複合し、社会において応用しようとする高い意識をもつ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	なし
共 通 選 抜	72 人 (募集定員の 90 %)	
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。		
特 色 選 抜	8 人 (募集定員の 10 %)	
学力検査を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、特に国語、数学、英語で良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 180 点		
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 1000 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を2.0倍にする	
< 合 計 >	1180 点	
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者(16人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県宮城広瀬高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は「がんばりを認め、伸ばしていく学校」をキャッチフレーズとし、意欲的に取り組む生徒個々のがんばりを認め、やる気を引き出し、伸ばしていくことに努めています。1・2学年は基礎学力の定着に重点を置いており、数学Ⅰ・Ⅱや英語コミュニケーションⅠ・Ⅱでは少人数（25名程度）での授業を実施しています。3学年は進路希望に応じて多様な科目選択が可能となっています。また、英語検定や漢字検定などの成果に応じた単位認定を行っている他、奉仕活動や社会体験にも力を入れており、「ボランティア活動」や「インターンシップ活動」を本校独自の教科・科目として設定するなど、意欲的に取り組む生徒を支援しています。

○求める生徒像

- 1 心身ともに健全で、自他の命を大切にし、自分で設定した目標に向けて学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、確かな学力を身に付けるために努力できる生徒
- 3 学校や社会の規律を守り、集団の中で自分を磨く努力ができる生徒
- 4 スポーツ活動や文化活動で優れた成績を収め、入学後も活動を継続する意志のある生徒
- 5 生徒会活動や学級活動、学校行事で活躍するなど、優れたリーダー性を有する生徒
- 6 校内外において継続的に奉仕的活動に取り組む意志のある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共 通 選 抜	168 人 （募集定員の 70 % ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特 色 選 抜	72 人 （募集定員の 30 % ）	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 210 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする < 合 計 > 460 点		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者（86人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 80 点 < 合 計 > 605 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 自己アピール (3) その他 4 観点 (1) 態度 40点 (2) 表現力 40点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県泉高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「積極挑戦し未来を切り開く生徒～多様な経験から主体性を育む」を合言葉としています。本校では、ほぼ全ての生徒が4年制大学などの上級学校への進学を希望し、日々の授業に真剣に取り組んでいます。また、本校は、勉強だけではなく、学校行事や部活動も盛んに行われているとても活気のある学校です。様々なことに自ら積極的に挑戦することを通して、多くの経験を積み重ねることが出来ます。高い志を持ち、本校卒業後にも地域社会や国際社会で活躍し、成長し続ける「泉高生」の育成を目指しています。

○求める生徒像

本校の普通科では、様々なことに積極的に挑戦して、自らの未来を切り開こうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めています。

- 1 本校普通科を志望する強い意志と、入学後も上級学校へ進学するという明確な目標を持ち、積極的に学習活動に取り組む生徒
- 2 地域社会や国際社会に積極的に貢献していこうとする強い意志を持って、意欲的に高校生活を送ることができる生徒
- 3 探究的な学びを深めるための基礎学力が身に付いており、特に国語・数学・英語の成績が優秀な生徒
- 4 基本的な学習習慣や生活習慣を確実に身に付け、部活動・特別活動・校外活動に対して積極的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	英語科	なし
共通選抜 180 人（募集定員の 90 %）		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特色選抜 20 人（募集定員の 10 %）		
上記「求める生徒像」の3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、学力検査では、特に国語、数学、英語を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270 点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 650 点		
社会、理科：得点を1.0倍にする		
国語、数学、英語：得点を1.5倍にする		
< 合 計 > 920 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県泉高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	英語科	募集定員	40人
-----	----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「積極挑戦し未来を切り開く生徒～多様な経験から主体性を育む」を合言葉としています。本校では、ほぼ全ての生徒が4年制大学などの上級学校への進学を希望し、日々の授業に真剣に取り組んでいます。また、本校は、勉強だけではなく、学校行事や部活動も盛んに行われているとても活気のある学校です。様々なことに自ら積極的に挑戦することを通して、多くの経験を積み重ねることが出来ます。高い志を持ち、本校卒業後にも地域社会や国際社会で活躍し、成長し続ける「泉高生」の育成を目指しています。

○求める生徒像

本校の英語科では、様々なことに積極的に挑戦して、将来、地域社会や国際社会で活躍しようとする、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めています。

- 1 本校英語科を志望する強い意志と、入学後も上級学校へ進学するという明確な目標を持ち、積極的に学習活動に取り組む生徒
- 2 地域社会や国際社会に積極的に貢献していこうとする強い意志を持って、意欲的に高校生活を送ることができる生徒
- 3 探究的な学びを深めるための基礎学力が身に付いており、特に国語・数学・英語の成績が優秀な生徒
- 4 基本的な学習習慣や生活習慣を確実に身に付け、部活動・特別活動・校外活動に対して積極的に取り組む生徒
- 5 優れた英語の能力や顕著な実績があり、入学後もその力を積極的に伸ばそうとする意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	なし
共 通 選 抜 32 人 (募集定員の 80 %)		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。		
特 色 選 抜 8 人 (募集定員の 20 %)		
上記「求める生徒像」の3及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、学力検査では、特に英語、国語、数学を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 700 点		
社会、理科 : 得点を1.0倍にする		
国語、数学 : 得点を1.5倍にする		
英語 : 得点を2.0倍にする		
< 合 計 > 970 点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者(16人)を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県泉松陵高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は「自律・啓発」、「友愛・協調」、「堅忍・不撓」を校訓とし、進学を目指しながら、部活動も活発に行い、ボランティア活動にも率先して取り組む、地域に根ざした学校です。

「限らない夢に、1歩ずつ」をスローガンに、授業ではきめ細やかな学習サポートを行い、目標に向かって粘り強く努力をする「松陵生」の育成を目指しています。また、部活動や生徒会活動、学校行事、ボランティア活動などの課外活動は、生徒一人ひとりが活躍し、大きく成長できる機会と考え、課外活動にも力を入れている学校です。

○求める生徒像

特に、次の1、2の全てに当てはまり、かつ3～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎・基本的な学力を身に付けた、学習活動に意欲的に取り組むことができる生徒
- 2 基本的な生活習慣を身に付けた、他者を思いやることのできる生徒
- 3 大学等への進学を目指し、学習活動に粘り強く取り組む生徒
- 4 部活動、校外のスポーツ活動、芸術文化活動、ボランティア活動において優れた実績をもつ生徒
- 5 部活動や生徒会活動でリーダーシップを発揮し、積極的に活動した実績をもつ生徒
- 6 本校に入学後、部活動やボランティア活動等の諸活動に、積極的に取り組もうとする意欲をもつ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 180 人 (募集定員の 75 %)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 6 : 4 とする。		
特色選抜 60 人 (募集定員の 25 %)		
上記「求める生徒像」の 4 及び 5 のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を 2 . 0 倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を 4 . 0 倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を 1 . 0 倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する 6 0 人の 1 5 0 % の範囲に含まれる者 (9 0 人) を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項 (評定以外の特別活動の記録などの資料) も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県泉館山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「自律」「敬愛」「貢献」の校訓のもと、「自分と向き合う力」「相手と向き合う力」「社会と向き合う力」の3つの力を柱とした館高力を養成し、地域社会や国際社会の創造に貢献できる人になるための力を、生徒が身に付けることができるよう教育活動を行っています。授業では、ICT活用や探究学習の充実により、深い学びを実現しています。学校行事では、館高三大行事の球技大会・翠樞祭・体育祭を生徒の委員会が主体となって運営し、創意工夫や活気に溢れています。部活動も盛んで、運動部、文化部とも熱心に活動し全国大会にも出場しています。地域との関係も強く、地域に根ざしたボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。

○求める生徒像

次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 4年制大学への進学等を目指して、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 自他の人格を尊重し、相互に信頼し合い、良好な人間関係を築く生徒
- 3 学習活動、特別活動、部活動等にバランス良く取り組む生徒
- 4 校内・校外の様々な活動に、主体的に関わる意欲がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 216 人 (募集定員の 90 %)		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 7 : 3 とする。		
特色選抜 24 人 (募集定員の 10 %)		
上記「求める生徒像」の 3 と 4 に当てはまる生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を 1 . 0 倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を 2 . 0 倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を 1 . 0 倍にする		
< 合 計 > 695 点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する 2 4 人の 2 0 0 % の範囲に含まれる者 (4 8 人) を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点の合計点を基に、調査書の記載事項 (評定以外の特別活動の記録などの資料) も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	なし
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、「宮城野…ここでは生徒一人ひとりが輝きます」をテーマに、「創造的自由」の精神を重んじた、生徒の自主性・主体性を尊重する教育活動が実践されています。デザインの発想を課題解決に生かす「デザイン思考」について学び、自他の「しあわせ」のために、様々な個性と協働しながら、新しいアイデアを形にしていける力を養うことができます。

探究活動も盛んで、多様な探究手法・表現方法の中から個に応じた探究活動を選ぶことができ、自分の個性を生かして社会に貢献する力を養います。放課後も、進路目標達成のための学習はもちろん、学校行事の企画運営やサークル活動など、一人ひとりが自主的・主体的に活動する活気ある学校です。

○求める生徒像

次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校普通科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 自らの個性や得意を生かして、社会に貢献しようという意欲を持ち、探究的学習活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考えて他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	なし	なし
共 通 選 抜	140 人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。		
特 色 選 抜	60 人 (募集定員の 30 %)	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収め、確かな学力を身に付けた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 232.5 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を1.5倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 750 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.5倍にする	
< 合 計 > 982.5 点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。		学校 ホームページ
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	なし
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	美術科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、「宮城野…ここでは生徒一人ひとりが輝きます」をテーマに、「創造的自由」の精神を重んじた、生徒の自主性・主体性を尊重する教育活動が実践されています。デザインの発想を課題解決に生かす「デザイン思考」について学び、自他の「しあわせ」のために、様々な個性と協働しながら、新しいアイデアを形にしていける力を養うことができます。

特に美術科では、豊富な体験学習や美術作品の鑑賞、そして創作活動をとらえて表現と鑑賞の能力を磨き、他者を思いやる想像力や知識を求める意欲、生涯にわたり芸術を愛好する感性や豊かな心を育てることができます。

○求める生徒像

次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、学業と創作活動の両立に努めることができる生徒
- 2 本校美術科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 創作活動に粘り強く取り組むことができ、絵画・彫刻・工芸・デザイン等に優れた創造的能力を有する生徒
- 4 自らの個性や得意を生かして、社会に貢献しようという意欲を持ち、探究的学習活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 5 他者との対話や芸術的体験をとらえて多様な価値観を見出し、新しい視点を得ようとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		特色選抜 → 共通選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		普通科		実技	
共通選抜		16人（募集定員の40％）		Ⅰ 実技 1 形態 デッサン 2 時間 180分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1)造形的な要素 60点 (2)制作過程等 40点 ※実技については、2日目に実施する。	
学力検査:調査書		7：3			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。					
特色選抜		24人（募集定員の60％）			
上記「求める生徒像」の3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書		195点			
国語、数学、社会、英語、理科		：		全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭		：		全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査		500点			
国語、数学、社会、英語、理科		：		得点を1.0倍にする	
3 実技		100点			
<合計>		795点			
Ⅱ 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120％の範囲に含まれる者（28人）を対象として行う。					
・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック			
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 実技 50 点 < 合 計 > 575 点	I 実技 1 形態 デッサン 2 時間 50分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1)造形的な要素 30点 (2)制作過程等 20点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

教育理念である「自主自立」を目指し、勉学や部活動等に全力で取り組む生徒が学んでいます。大学進学を中心とする様々な進路に対応可能な教科・科目を用意し、35人学級という目の行き届く環境の中で授業を行っています。総合的な探究の時間では、大学や関係機関とつながりながら、「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標に関連づけたキャリアプラン(=「フェニックス・プラン」)を行うことで、これからの時代に必要な力(=「7つの仙高力」)を育みます。「仙台高校基金留学」という独自の留学資金補助制度があり、毎年20名程度の生徒が利用しています。歴史と伝統ある自由な校風の中で、生き生きとした高校生活を送れる学校です。

○求める生徒像

本校は、「自主自立」の教育理念のもと、社会の一員としての自覚をもち、的確な判断力と課題を解決する能力を備えた自立できる人間を育てています。勉学はもとより、キャリア教育や部活動などの諸活動に積極的に取り組むことで、自他を尊重し、自ら考え、行動する生徒の育成に努めており、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 仙台高等学校の一員としての自覚をもち、自他を尊重した責任ある言動をとる生徒
- 2 自分の特長・特性の理解を深めながら進路を設定し、進学などの進路目標に向かって挑戦する生徒
- 3 中学校において勉学に意欲的に取り組み、高校では授業への積極的な参加を通し、学習成果の伸長が期待できる生徒
- 4 中学校において部活動などの自主的な諸活動に積極的に参加し、高校入学後も意欲的に活動することが期待できる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	224 人 (募集定員の 80 %)	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特 色 選 抜	56 人 (募集定員の 20 %)	
上記「求める生徒像」のうち、特に3と4に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 220 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 1、2年の評定を1.0倍にし、 3年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 720 点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者(112人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校情報はこちら 学校 ホームページ 公立高校 ガイドブック  

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	320人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性のある生徒の育成を目指しています。地域社会から信頼される商業高校として、ルールやマナー、人とのつながりを大切にしています。また、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。

商業高校生として必要な専門性やコミュニケーション能力を身に付けることができます。また、部活動に熱心に取り組む生徒が多く、全校応援ができる活気ある学校です。

○求める生徒像

失敗を恐れず、何事にも挑戦できる、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、学習活動及び部活動ともに意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、学習成績及び人物ともに優れ、活力ある生徒
- 3 商業に関して強い関心を持ち、日常の学習や商業系の部活動をととして高度の資格取得を目指す生徒
- 4 部活動・校外でのスポーツ活動で顕著な実績や優れた能力を有し、入学後も本校の部活動で活動する意志のある生徒
- 5 自分の将来に夢を持ち、その達成のために、日々努力できる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース			面接
共通選抜		192 人 (募集定員の 60 %)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)その他 4 観点 (1)態度 10点 (2)表現力等 90点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。			
特色選抜		128 人 (募集定員の 40 %)	
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書 97.5 点			
国語、数学、社会、英語、理科			: 全学年の評定を0.5倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭			: 全学年の評定を1.0倍にする
2 学力検査 250 点			
国語、数学、社会、英語、理科			: 得点を0.5倍にする
3 面接 100 点			
< 合 計 > 447.5 点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する128人の150%の範囲に含まれる者(192人)を対象として行う。			
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
			学校 ホームページ 
			公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 625 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、平成22年に塩釜高等学校・塩釜女子高等学校が再編統合して誕生しました。東西2つのキャンパスを有する県内屈指の大規模校です。豊富な施設、設備を活用して学校生活を送ることができ、多くの生徒が勉学や部活動に励んでいます。また、地域と密接なつながりを大切に「塩竈まちづくり活性化プロジェクト」を立ち上げ、「総合的な探究の時間」を中心に、塩竈市との連携、校内外の活動をおこなっています。

普通科では、基礎基本の学びを重視し、生徒の皆さんの幅広い進路希望の実現を可能にする学力を養います。将来、社会や地域の発展に貢献できる人材を育てることを目標としています。

○求める生徒像

自ら意欲的に学び、他者を尊重することができる、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身につけており、本校入学後も明確な進路目標をもって学ぼうとする意欲のある生徒
- 2 基本的生活習慣が身につけており、生徒会活動や部活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 3 本校の一員として自分の責任を果たすとともに、礼儀正しく、他者を尊重することのできる生徒
- 4 部活動や校外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし
共 通 選 抜	180 人 (募集定員の 90 %)	
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特 色 選 抜	20 人 (募集定員の 10 %)	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合 計 > 890 点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者(36人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校情報はこちら 学校 ホームページ 公立高校 ガイドブック  

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	ビジネス科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、平成22年に塩釜高等学校・塩釜女子高等学校が再編統合して誕生しました。東西2つのキャンパスを有する県内屈指の大規模校です。豊富な施設、設備を活用して学校生活を送ることができ、多くの生徒が勉学や部活動に励んでいます。また、地域と密接なつながりを大切にした「塩竈まちづくり活性化プロジェクト」を立ち上げ、「総合的な探究の時間」を中心に、塩竈市との連携、校内外の活動をおこなっています。

ビジネス科では、商業の専門分野において基礎的・基本的な知識や技術の定着を図り、体験型学習を通して、課題解決能力・協調性・実践力を身につけることを目標としています。

○求める生徒像

自ら意欲的に学び、他者を尊重することができる、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身につけており、本校入学後も明確な進路目標をもって学ぼうとする意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身につけており、生徒会活動や部活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 3 本校の一員として自分の責任を果たすとともに、礼儀正しく、他者を尊重することのできる生徒
- 4 部活動や校外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし
共 通 選 抜 72 人 (募集定員の 90 %)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特 色 選 抜 8 人 (募集定員の 10 %)		
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者(12人)を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、「知性の伸長」、「人格の尊重」、「心身の健康」を教育目標に掲げています。
文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受けており、普通科では、各教科において特色ある授業を実施し、科学的な探究活動を通して、社会の諸課題を解決することのできる人材を育てています。また、基礎学力を養成するとともに、教科での学びを応用した課題の発見と解決について探究的・協働的に学び、研究成果の発表や発信を行うことで、表現力やコミュニケーション力を磨き、広い視野をもって社会に貢献できる人物の育成に努めています。

○求める生徒像

普通科では次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学校での学習への取組が良好で、その成果が優秀である生徒
- 2 自己の進路実現のために学習や探究活動に真摯に取り組み、継続的に努力できる生徒
- 3 部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒
- 4 挨拶や言葉遣い、身だしなみなどの基本的な生活習慣が身に付いている生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	災害科学科	なし
共通選抜	144人 （募集定員の 60% ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜	96人 （募集定員の 40% ）	
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 695点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者（144人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校情報はこちら 学校 ホームページ 公立高校 ガイドブック
		 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合計 > 525点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	災害科学科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「知性の伸長」、「人格の尊重」、「心身の健康」を教育目標に掲げています。
文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受けており、災害科学科では、防災・減災・伝災を軸に、理科や数学を中心とした特色ある授業を実施し、地球規模の課題を解決することのできる科学技術人材を育てています。また、基礎学力を養い、自然災害や自然環境を考え、災害に強い社会づくりについての学びを深め、防災・減災・伝災を主とした課題の発見と解決について探究的・協働的に学び、研究成果の発表や発信を行うことで、表現力やコミュニケーション力を磨き、広い視野をもって社会に貢献できる人物の育成に努めています。

○求める生徒像

災害科学科では次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学校での学習への取組が良好で、その成果が優秀である生徒
- 2 自然災害や気候変動などの地球規模の諸問題に高い関心を持ち、本学科への志望動機が明確である生徒
- 3 上級学校への進学を視野に入れつつ、進路実現のために学習や探究活動に真剣に取り組み、継続的に努力できる生徒
- 4 学校生活においてリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	なし
共 通 選 抜	24 人 （募集定員の 60 % ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特 色 選 抜	16 人 （募集定員の 40 % ）	
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。また、学力検査では、特に数学・理科を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科	： 全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 600 点		
国語、社会、英語	： 得点を1.0倍にする	
数学、理科	： 得点を1.5倍にする	
< 合 計 >	795 点	
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	： 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	： 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県松島高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、自律・友愛・創造の校訓のもと、次の3つを目標にしている学校です。

- 1 自ら学ぶ意欲と能力を高め、社会の変化に主体的に対応できる自立の精神をもった人間を育成する
- 2 勤労と責任を重んじ、平和を尊び思いやりと友愛の精神に満ちた人間を育成する
- 3 自らの個性を磨き、豊かな文化を探究する創造の精神をそなえた人間を育成する

そして、家庭との連携を大切にし、学習、進路活動、学校生活に手厚い支援や指導を行い、地域との繋がりを大切にする学校です。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、意欲的に学校生活を送る意思のある、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来について目的意識をもち、学習や部活動・学校行事等に積極的に参加する意欲を有する生徒
- 2 日々の授業を大事にし、ルールを守り、充実した学校生活を送る生徒
- 3 上級学校へ進学を希望し、進路活動に向かって継続的に努力し、進路活動に積極的に取り組む生徒
- 4 部活動や校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、顕著な実績をあげている活動を入学後も継続し、本校の部活動に3年間所属して活動する生徒
- 5 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち 実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		観光科		面接	
共通選抜		56人	(募集定員の70%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 25分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校時代の活動状況 (3)高校での部活動希望 (4)将来の進路希望 (5)自分の性格・長所等 (6)面接態度 4 観点 (1)目的意識・表現力 60点 (2)意欲・態度等 40点	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。					
特色選抜		24人	(募集定員の30%)		
上記「求める生徒像」の3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
I 配点					
1 調査書		97.5点			
国語、数学、社会、英語、理科		:		全学年の評定を0.5倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭		:		全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査		250点			
国語、数学、社会、英語、理科		:		得点を0.5倍にする	
3 面接		100点			
<合計>		447.5点			
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者(36人)を対象として行う。					
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック			
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100点 <合計> 535点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県松島高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	観光科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、自律・友愛・創造の校訓のもと、次の3つを目標にしている学校です。

- 1 自ら学ぶ意欲と能力を高め、社会の変化に主体的に対応できる自立の精神をもった人間を育成する
- 2 勤労と責任を重んじ、平和を尊び思いやりと友愛の精神に満ちた人間を育成する
- 3 自らの個性を磨き、豊かな文化を探究する創造の精神をそなえた人間を育成する

そして、家庭との連携を大切にし、学習、進路活動、学校生活に手厚い支援や指導を行い、地域との繋がりを大切にする学校です。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、意欲的に学校生活を送る意思のある、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来について目的意識をもち、学習や部活動・学校行事等に積極的に参加する意欲を有する生徒
- 2 日々の授業を大事にし、ルールを守り、充実した学校生活を送る生徒
- 3 観光・サービスに強い関心を抱き、将来地域社会の担い手として貢献する意思のある生徒
- 4 部活動や校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、顕著な実績をあげている活動を入学後も継続し、本校の部活動に3年間所属して活動する生徒
- 5 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科		面接
共通選抜		56人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 25分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校時代の活動状況 (3)高校での部活動希望 (4)将来の進路希望 (5)自分の性格・長所等 (6)面接態度 4 観点 (1)目的意識・表現力 60点 (2)意欲・態度等 40点
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。			
特色選抜		24人（募集定員の30%）	
上記「求める生徒像」の3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書 97.5点			
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を0.5倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を1.0倍にする			
2 学力検査 250点			
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする			
3 面接 100点			
<合計> 447.5点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。			
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
学校情報はこちら			
学校 ホームページ			
公立高校 ガイドブック			
			
			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100点 <合計> 535点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県利府高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「さわやか利府高 心はひとつ」をモットーに、「質の高い文武両道」の実践をととして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指しています。また、地元である利府町の「町はひとつの学校」という理念に基づいた活動に参画し、町内小・中・支援学校との交流をととして、地域や社会に働きかける力をもった人間の育成を目指しています。

○求める生徒像

部活動が非常に盛んである本校では、文武両道の理念の下、入学後も学習や部活動に積極的に取り組むことができる、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が優秀であり、学業と部活動の両立に取り組む生徒
- 2 部活動または、文化活動、スポーツ活動等において、優れた能力や実績をもつ生徒
- 3 地域社会との連携に根ざした学習活動や探究活動に意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース		スポーツ科学科		なし	
共通選抜		140 人（募集定員の 70 % ）		※スポーツ科学科を第2志望とする受験生はスポーツ科学科の実技のとおりに実施する。	
学力検査:調査書		6 : 4			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。					
特色選抜		60 人（募集定員の 30 % ）			
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
I 配点					
1 調査書 195 点					
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする					
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする					
2 学力検査 500 点					
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする					
< 合 計 > 695 点					
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者（90人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
				学校情報はこちら	
				学校 ホームページ	
					
				公立高校 ガイドブック	
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 495 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県利府高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	スポーツ科学科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「さわやか利府高 心はひとつ」をモットーに、「質の高い文武両道」の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指しています。また、地元である利府町の「町はひとつの学校」という理念に基づいた活動に参画し、町内小・中・支援学校との交流をとおして、地域や社会に働きかける力をもった人間の育成を目指しています。

○求める生徒像

スポーツ科学科では体育・スポーツの分野に関心があり、入学後は学習に励みながら、運動部の中心として3年間同一の運動部で積極的に活動することができる、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 体育・スポーツの分野における科学的な理解に関心があり、その分野への進学や就職等、将来について明確な目標をもつ生徒
- 2 運動部活動やスポーツ活動について、優れた能力や実績をもつ生徒
- 3 基礎学力が身につけており、部活動と学業の両立に取り組む生徒
- 4 地域社会との連携に根ざした学習活動や探究活動に意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		普通科	実技
共通選抜		8人（募集定員の10％）	I 実技 1 形態 体育実技 2 時間 90分程度 3 内容 専門的技能検査 4 観点 技能・体力、関心・意欲・ 態度を総合的に評価する
学力検査・調査書		5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。			
特色選抜		72人（募集定員の90％）	
上記「求める生徒像」の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書 225点			
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする			
音楽、美術、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする			
保健体育：全学年の評定を4.0倍にする			
2 学力検査 250点			
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする			
3 実技 250点			
<合計> 725点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の150％の範囲に含まれる者（108人）を対象として行う。			
・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
学校情報はこちら			
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック	
			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 実技 250 点 < 合 計 > 745 点	I 実技 1 形態 体育実技 2 時間 60分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 幅広い知識・技能や判断力を身に付けるために、主体的に取り組み努力する生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電子工学科、環境技術科	なし
共通選抜	56人 （募集定員の 70% ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜	24人 （募集定員の 30% ）	
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 270点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 375点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする < 合計 > 645点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら 学校ホームページ  公立高校ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 50点 < 合計 > 545点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	普通科、電子工学科、環境技術科	なし
共通選抜	28人 （募集定員の 70% ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜	12人 （募集定員の 30% ）	
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 243.75点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.25倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.5倍にする 2 学力検査 250点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする < 合計 > 493.75点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 50点 < 合計 > 545点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子工学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・電気・情報系の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科、機械科、環境技術科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70 %）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30 %）		
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 243.75 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.25倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.5倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合 計 > 493.75 点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	I 面接
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査 300点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	15分程度
3 面接 50点	3 内容
< 合計 > 545点	(1) 志望動機
	(2) 中学校での活動状況
	(3) 将来の進路志望
	(4) その他
	4 観点
	(1) 態度 20点
	(2) 表現力等 30点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

求 め る 生 徒 像

○学校紹介
 本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像
 将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 建設系の土木分野と、環境の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第二次募集（選抜方法等）			
Ⅰ 配点		面接・実技・作文	
1	調査書	195 点	Ⅰ 面接
	国語、数学、社会、英語、理科	：	1 形態
	音楽、美術、保健体育、技術家庭	：	個人面接
2	学力検査	300 点	2 時間
	国語、数学、英語	：	1 5 分程度
		：	3 内容
		：	(1)志望動機
		：	(2)中学校での活動状況
		：	(3)将来の進路志望
		：	(4)その他
3	面接	50 点	4 観点
< 合 計 >		545 点	(1)態度 2 0 点
			(2)表現力等 3 0 点
Ⅱ 選抜方法			
上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県富谷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「進取・明知・自律・協同」を校訓とし、富谷市にある唯一の高校として、地域と深く結びつき、地域の期待に応えられる学校を目指しています。

基礎・基本を大切に授業を行うとともに、ユネスコ・スクールとしてのさまざまな活動を行い、生徒はそれらを経験しながら、国際理解や環境問題など、世界と地域の問題を深く掘り下げて行きます。さらに地域の方々の協力を得ながら、「地域の持続可能な発展」をテーマに探究活動を行います。こうした活動を通して、生徒がこれからの時代を自ら切り開く力を身に付けられる学校です。

明るく爽やかな校風で、学校行事や部活動、ボランティア活動にも力を入れており、多くの生徒が生き生きと活動している学校です。

○求める生徒像

入学後は、自分の目標に向けて進んで学び、さらに大学等に進学して学びを深めて、よりよい地域と世界の実現のために力を尽くしたいという意欲をもつ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学びたい理由がはっきりしており、さまざまな物事への興味や関心をもって、自ら進んで問題に取り組もうと努める生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、向上心をもって学校生活に意欲的に臨み、他の生徒と力を合わせて活動できる生徒
- 3 部活動や特別活動、ボランティア活動や地域交流活動で優れた実績がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	216 人 (募集定員の 90 %)	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特 色 選 抜	24 人 (募集定員の 10 %)	
上記「求める生徒像」の3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする < 合 計 > 445 点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の200%の範囲に含まれる者(48人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、「質実剛健、学問尊重、自主自律」を校訓に、「高い志のもと、文武両道に努め、主体的に自己実現を目指す」ことによって、現代社会や地域のリーダーとなる人材を育成しています。

多くの生徒が勉強にも部活動にも全力で取り組んでおり、学校行事の運営も生徒が中心になっておこないます。総合的な探究の時間では、現代社会や地域の課題をテーマに探究活動を行い、自分の興味関心を深めます。これらの活動により、3年間で、課題に向き合い解決する能力を養い、自分に合った進路を見つけることができます。

○求める生徒像

次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、将来の夢の実現に向けて、意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣を身に付け、積極的に他者とコミュニケーションを図り、互いに高め合う意欲のある生徒
- 3 校内活動（生徒会活動、委員会活動、学校行事等）や校外活動（社会活動、ボランティア活動、留学等）で多くの経験を積み、広い視野と主体性をもっている生徒
- 4 校内外の活動で、リーダーシップを発揮して活動した実績をもち、今後も活躍が期待できる生徒
- 5 文化的・体育的活動等で顕著な成績を残し、入学後も継続して活躍が期待できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共通選抜 192 人（募集定員の 80 %）		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特色選抜 48 人（募集定員の 20 %）		
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、学力検査では、特に国語、数学、英語を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 135 点		
国語、数学、英語、社会、理科：全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を1.0倍にする		
2 学力検査 800 点		
国語、数学、英語：得点を2.0倍にする		
社会、理科：得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 935 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の130%の範囲に含まれる者（62人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合計 > 525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川黎明高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、100年を超える伝統校です。平成17年度より、県内初の公立併設型中高一貫校となり、卒業生は30,000名を超え、さまざまな面で輝かしい活躍をしています。平成24年度から文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、先進的な理数系教育を行う一方、すべての学習の中で探究力、創造力を培う取組を行っています。さらに、生徒一人一人の将来の夢の実現に向け、多様な選択科目、進路実現のための論文・面接指導などきめ細かい支援が充実しています。古川黎明は、熱い志を持った仲間たちと、充実した高校生活を送り、自分の夢を実現することができる学校です。

○求める人物像

次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来、社会に貢献するという明確な意思をもち、進路を見据えて学習に取り組む生徒
- 2 学習、部活動、生徒会活動等において、目標に向かって取り組んだ生徒
- 3 学校生活を豊かなものにするために、互いの立場を理解して、認め合い、仲間と共に協力し合う生徒
- 4 探究心をもち、校内外での活動に積極的に取り組んだ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 108 人 （募集定員の 80 % ）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 27 人 （募集定員の 20 % ）		
上記「求める生徒像」の2及び4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学 習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する27人の 150%の範囲に含まれる者（40人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活 動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	
国語、数学、英語	： 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300点	
国語、数学、英語	： 各教科100点満点
< 合計 > 525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

※募集定員には、併設型中学校（古川黎明中学校）からの入学予定者105名を含む。

学校名	宮城県岩出山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

岩出山高校は、自ら努力し（志）、思いやりがあり（和）、自分らしく進む（道）生徒の育成を目指す学校です。授業は少人数や習熟度展開で個別の支援を充実させ、生徒と教員が共に学んでいます。総合的な探究の時間や行事では、「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」を合い言葉に、大崎市や企業、地域のまつりと連携した体験や探究、小学校・中学校との交流を行っています。部活動や生徒会活動も盛んで、スポーツや文化的活動、ボランティア活動など、生徒の得意な分野で活動しています。学校生活や行事についての提案や企画も生徒自身が行い、数多く実現されています。生徒一人ひとりが安心して、充実した生活を送れる学校です。

○求める生徒像

入学後も目的意識を持って学校生活を送り、授業・部活動・学校行事に主体的に取り組む、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学後も進路実現に向けて目標を持ち、何事にも意欲的に参加する生徒
- 2 日々の授業を大切に、積極的に学習に取り組む生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、集団の和を大切に学校生活を送る生徒
- 4 部活動、生徒会、ボランティア活動などの文化的・体育的活動に主体的に取り組む生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	56 人（募集定員の 70 %）	
学力検査:調査書	4 : 6	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4：6とする。		
特 色 選 抜	24 人（募集定員の 30 %）	
上記「求める生徒像」の3及び4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375 点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.75倍にする		
< 合 計 > 765 点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者（28人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査 225 点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科75点満点	10分程度
3 面接 50 点	3 内容
< 合 計 > 500 点	中学校での活動状況等
II 選抜方法	4 観点
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	(1)態度 10点
	(2)表現力 40点

学校名	宮城県松山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、小さな学校の利点を生かし、「学」・「創」・「共」を標語に生徒のきめ細かな学習指導、個々の能力を伸ばす指導を行い、社会に通用する魅力的な人間づくりに励んでいます。「意欲・創造・規律・連帯」を校訓に、生徒一人ひとりの能力・適性・興味・関心を大切に、「わかりやすい授業」を展開しています。また、さまざまな行事を通して豊かな心を育み、楽しく充実した学校生活を展開しています。家政科では2年生から「被服」「保育」「調理」の3つのコースに分かれ、高度な専門性を有した教育を行います。

○求める生徒像

基礎的・基本的な知識・技能の習得に努め、校内外の活動へ積極的に参加して人間性を深めようとする次の1に加えて2～6のいずれかにあてはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、入学後の目標が明確で意欲的に取り組む生徒
- 2 生活態度がまじめで、挨拶、身だしなみ、清掃、身の回りの整理整頓など基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 4 将来の進路に対して明確な目的意識をもち、学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 5 中学校で授業や特別活動、部活動等に真面目に取り組んでおり、入学後も健全な学校生活を送れる生徒
- 6 校内外の活動を通じて他者と積極的な関わり合いの中で、共に学び、助け合って生きる社会性を育もうとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科	面接
共通選抜	24人（募集定員の60％）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)意欲 (2)態度 (3)表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	16人（募集定員の40％）	
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。また、学力検査および面接の内容を特に重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
3 面接 3段階評価（A～C） <合計> 695点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150％の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ		
公立高校 ガイドブック		
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） <合計> 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県松山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、小さな学校の利点を生かし、「学」・「創」・「共」を標語に生徒のきめ細かな学習指導、個々の能力を伸ばす指導を行い、社会に通用する魅力的な人間づくりに励んでいます。「意欲・創造・規律・連帯」を校訓に、生徒一人ひとりの能力・適性・興味・関心を大切に、「わかりやすい授業」を展開しています。また、さまざまな行事を通して豊かな心を育み、楽しく充実した学校生活を展開しています。普通科では習熟度による少人数学習や豊富な選択科目で学力や進路希望に応じた教育を行います。

○求める生徒像

基礎的・基本的な知識・技能の習得に努め、校内外の活動へ積極的に参加して人間性を深めようとする次の1に加えて2～6のいずれかにあてはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、入学後の目標が明確で意欲的に取り組む生徒
- 2 生活態度がまじめで、挨拶、身だしなみ、清掃、身の回りの整理整頓など基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 4 将来の進路に対して明確な目的意識をもち、学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 5 中学校で授業や特別活動、部活動等に真面目に取り組んでおり、入学後も健全な学校生活を送れる生徒
- 6 校内外の活動を通じて他者と積極的な関わり合いの中で、共に学び、助け合って生きる社会性を育もうとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	面接
共通選抜 28人 (募集定員の 70%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)意欲 (2)態度 (3)表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 12人 (募集定員の 30%)		
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。また、学力検査および面接の内容を特に重視します。		
I 配点 1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価（A～C） <合計> 695点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） <合計> 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校では、本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作・果樹・野菜・草花・畜産などを学ぶ各種農場、自動車工学や機械工作を学ぶ施設、保育・被服・調理施設等を活かした、より実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。主体的に生き抜く力、人と関わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。

○求める生徒像

農業科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業を少しでもやってみたい生徒
- 2 農業を学び自分を成長させたい生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース	農業機械科、生活技術科	面接	
共通選抜 20人（募集定員の 50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への抱負 (4)その他 4 観点 (1)関心・意欲 20点 (2)態度 15点 (3)表現力 20点 (4)判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。	
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。			
特色選抜 20人（募集定員の 50%）			
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。			
I 配点		学校情報はこちら	
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする			
3 面接 75点 <合計> 770点			
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
		学校 ホームページ 	公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書	225 点	I 面接
国語、数学、英語	: 全学年の評定を 1. 0 倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を 2. 0 倍にする	個人面接
2 学力検査	300 点	2 時間
国語、数学、英語	: 各教科 1 0 0 点満点	1 0 分程度
3 面接	75 点	3 内容
< 合 計 >	600 点	第一次募集と同じ
		4 観点
		第一次募集と同じ
II 選抜方法		
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校では、本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作・果樹・野菜・草花・畜産などを学ぶ各種農場、自動車工学や機械工作を学ぶ施設、保育・被服・調理施設等を活かした、より実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。主体的に生き抜く力、人と関わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。

○求める生徒像

農業機械科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業機械、自動車工学、機械工作などに興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業について考え、地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、生活技術科	面接
共通選抜 20人（募集定員の 50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への抱負 (4)その他 4 観点 (1)関心・意欲 20点 (2)態度 15点 (3)表現力 20点 (4)判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50%）		
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
3 面接 75点 <合計> 770点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ 		
公立高校 ガイドブック 		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75点 <合計> 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作・果樹・野菜・草花・畜産などを学ぶ各種農場、自動車工学や機械工作を学ぶ施設、保育・被服・調理施設等を活かした、より実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。主体的に生き抜く力、人と関わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。

○求める生徒像

生活技術科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業生産及び生産物の加工や食物、家庭生活における保育、福祉、被服に興味・関心がある生徒
- 2 日常生活における地域や社会の課題を自分のこととしてとらえ、地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、農業機械科	面接
共通選抜 20人 (募集定員の 50%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への抱負 (4)その他 4 観点 (1)関心・意欲 20点 (2)態度 15点 (3)表現力 20点 (4)判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜 20人 (募集定員の 50%)		
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		学校情報はこちら
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
3 面接 75点 ＜合計＞ 770点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書	225 点	I 面接
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態 個人面接
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	2 時間 10分程度
2 学力検査	300 点	3 内容 第一次募集と同じ
国語、数学、英語	: 各教科100点満点	4 観点 第一次募集と同じ
3 面接	75 点	
< 合 計 >	600 点	
II 選抜方法		
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 土木に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	建築科、電気電子科、機械科、化学技術科	なし
共通選抜 26人 (募集定員の 65%)		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点 (500点満点)と調査書点 (195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜 14人 (募集定員の 35%)		
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 建築に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	土木情報科、電気電子科、機械科、化学技術科	なし
共 通 選 抜	26 人 (募集定員の 65 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	14 人 (募集定員の 35 %)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
< 合 計 >	890 点	
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気電子科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 電気電子に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	土木情報科、建築科、機械科、化学技術科	なし
共 通 選 抜	26 人 (募集定員の 65 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	14 人 (募集定員の 35 %)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390 点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500 点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
< 合 計 >	890 点	
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225 点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300 点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 機械に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	土木情報科、建築科、電気電子科、化学技術科	なし
共 通 選 抜	52 人 (募集定員の 65 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	28 人 (募集定員の 35 %)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
< 合 計 >	890 点	
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者(56人)を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 化学に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	土木情報科、建築科、電気電子科、機械科	なし
共 通 選 抜	26 人 (募集定員の 65 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	14 人 (募集定員の 35 %)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390 点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500 点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
< 合 計 >	890 点	
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225 点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300 点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 >	525 点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県鹿島台商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「学習に励み、商業の専門的な知識や技術を身に付け、地域とともに歩む生徒の育成」を目指しています。授業では、基礎的・基本的な知識や技能の習得に力を入れています。1年生の「数学入門」（学校設定科目）では中学校までの内容を復習します。また、朝学習や放課後学習で中学校までの内容である国語・数学・英語を勉強します。商業科目や「総合的な探究の時間」では、地元企業等と連携した課題解決学習に取り組んでいます。さらに、商業科目の学習内容が資格の取得等にもつながり、進路選択の幅が広がります。生徒会活動やボランティア活動も盛んで、多くの生徒が校外活動等に意欲的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、本校で学ぶ理由が明確で、自ら意欲的に学習や様々な活動に取り組む次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業に関する専門的な知識や技術を習得し、資格取得に積極的に取り組む生徒
- 2 学習において基礎的な内容の理解に努め、地域や多様な他者と協働しながら探究活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 3 部活動やボランティア活動に興味・関心があり、入学後も意欲的に取り組む生徒
- 4 地域社会の発展に貢献する意欲があり、進路実現に向けて努力を惜しまず何事にも真剣に取り組む生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース				面接	
共通選抜		56人（募集定員の70%）		I 面接	
学力検査:調査書		3:7		1 形態 集団面接	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。				2 時間 30分程度	
				3 内容	
特色選抜 24人（募集定員の30%）				(1)志望動機	
				(2)自分自身について	
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。				(3)中学校での活動状況	
				(4)高校で取り組みたいこと	
I 配点				(5)その他	
				4 観点	
1 調査書 270点				(1)態度 30点	
				(2)表現力等 70点	
国語、数学、社会、英語、理科 音楽、美術、保健体育、技術家庭				※面接については、1日目に実施する。	
2 学力検査 500点					
国語、数学、社会、英語、理科					
3 面接 100点					
<合計> 870点					
II 選抜方法				学校情報はこちら	
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。				学校 ホームページ	
				公立高校 ガイドブック	
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
					

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 270 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を2.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 670 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県涌谷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、一人ひとりの生徒の個性を大切に、生徒の「がんばり」を応援します。授業では、基礎・基本となる知識・技能をしっかり身に付けるとともに、個々の生徒に適した学びを実現します。

また、特別活動やボランティア活動等に積極的に参加して、地域社会の発展に貢献し、豊かな心（思いやりや協調性）と健やかな身体を備えたバランスのとれた人材を育成します。

部活動は全国大会に出場するなど生徒会活動等も盛んで、スポーツや文化的活動など様々な分野で、多くの生徒が自分の目標に向かって意欲的に活動しています。

○求める生徒像

自分の目標を持ち、その目標に向かって努力することができ、他者とのコミュニケーションを通して、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に学習に取り組み、進路希望実現に向けて継続的に努力する生徒。
- 2 部活動や生徒会活動等の特別活動に意欲的に活動してきた生徒。
- 3 ボランティア活動等の文化的・社会的活動に積極的に活動してきた生徒。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共通選抜 72人（募集定員の 60 %）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 48人（募集定員の 40 %）		
上記「求める生徒像」の2、3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 315点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 815点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合計 > 525点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業科学コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

1888年に創立した本校は県内有数の歴史を持ち、農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年に総合学科を設置し、広く社会が求める人材の育成を担っています。

農業技術科は、栽培・飼育・農業土木に関する時代に即した知識と技術を習得させ、主体的な研究活動をととして科学的思考力・表現力と課題解決能力を養い、持続可能な農業の発展に寄与するため、創造的で実践的な資質・能力を育成します。そのため、普通科目と専門科目をバランスよく学び、少人数指導等で個々人のつまずきに対応した学習を進めます。また、本校の伝統をもとに、地域と連携しながら課題を追究するプロジェクト学習の充実を図ります。

○求める生徒像

本校での高校生活に目標を持ち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業を取り巻く学びに関心が高く、農業関連業種を就業選択の1つと見据えている生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、農業科学の学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業技術科（農業土木コース）、総合学科	なし
共 通 選 抜 24 人 （募集定員の 60 % ）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特 色 選 抜 16 人 （募集定員の 40 % ）		
上記「求める生徒像」の1から4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書	225 点	I 面接
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査	300 点	2 時間
国語、数学、英語	: 各教科100点満点	10分程度
3 面接	75 点	3 内容
< 合 計 >	600 点	(1)志望動機
		(2)高校生活への抱負
		(3)その他
		4 観点
		(1)態度 20点
		(2)表現力等 55点
II 選抜方法		
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業土木コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

1888年に創立した本校は県内有数の歴史を持ち、農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年に総合学科を設置し、広く社会が求める人材の育成を担っています。

農業技術科は、栽培・飼育・農業土木に関する時代に即した知識と技術を習得させ、主体的な研究活動をととして科学的思考力・表現力と課題解決能力を養い、持続可能な農業の発展に寄与するため、創造的で実践的な資質・能力を育成します。そのため、普通科目と専門科目をバランスよく学び、少人数指導等で個々人のつまづきに対応した学習を進めます。また、本校の伝統をもとに、地域と連携しながら課題を追究するプロジェクト学習の充実を図ります。

○求める生徒像

本校での高校生活に目標を持ち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業を取り巻く学びに関心が高く、農業関連業種を就業選択の1つと見据えている生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、農業土木の学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業技術科（農業科学コース）、総合学科	なし
共通選抜	24人 （募集定員の 60% ）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	16人 （募集定員の 40% ）	
上記「求める生徒像」の1から4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 890点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら 学校 ホームページ 公立高校 ガイドブック  

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75点 < 合計 > 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

1888年に創立した本校は県内有数の歴史を持ち、農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年に総合学科を設置し、広く社会が求める人材の育成を担っています。

総合学科は、現代の世界や社会で起きている諸問題を的確に捉え、自己の在り方・生き方との関わりから問いを見出し、解決策を探ること、より良い社会の担い手として必要な力を育成します。そのため、専門教科も含めた多様な選択科目を設定し、個々人に適する学びの場を提供します。また、各教科の学習を現代社会で起きている諸問題と結びつけたり、本校の伝統や地域資源を生かしたりすることで、特色ある学習を進めます。

○求める生徒像

本校での高校生活に目標を持ち、夢の実現に向けて自分を磨くことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自己の進路実現に向けて、諸活動に積極的に取り組むことが期待できる生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、本校が長年培ってきた多様な学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業技術科（農業科学コース）、 農業技術科（農業土木コース）	なし
共通選抜 84人（募集定員の 70%）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 36人（募集定員の 30%）		
上記「求める生徒像」の1から4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の150%の範囲に含まれる者（54人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査 300 点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	10分程度
3 面接 75 点	3 内容
< 合 計 > 600 点	(1) 志望動機
	(2) 高校生活への抱負
	(3) その他
	4 観点
	(1) 態度 20点
	(2) 表現力等 55点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県南郷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、創立90年を超える、多くの美しい花や木々に囲まれた高校です。授業や行事では、生徒が育てた花で地域を彩る「フラワーサービスプロジェクト」や、世界に認められた大崎地域の資源を題材にした「大崎耕土世界農業遺産支援プロジェクト」など、多くの体験的、実践的な活動を取り入れています。

これらの学びを通して、美しく豊かな「心」を育てるとともに、基礎的・基本的な学力と生活習慣を身に付けながら、将来にわたって地域社会に貢献できる人材の育成を目指している学校です。

○求める生徒像

普通科では、生徒一人一人の能力や適性に合った教育を展開し、社会人として必要とされる基礎的・基本的な学力と生活習慣を身に付けることを目標にしています。そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 美しく豊かな「心」を育みたいと思う生徒
- 2 自分自身をよりよい方向に変える「勇気」をもつ生徒
- 3 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することを望み、あらゆる教科に主体的に取り組み、「努力」をする生徒
- 4 部活動やボランティア活動などの課外活動に「前向き」に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	面接
共通選抜 20人（募集定員の 50％）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50％）		
上記「求める生徒像」の1～4の全てに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を1.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を1.0倍にする
3 面接 100点		
<合計> 795点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120％の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100点 <合計> 625点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県南郷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、創立90年を超える、多くの美しい花や木々に囲まれた高校です。授業や行事では、生徒が育てた花で地域を彩る「フラワーサービスプロジェクト」や、世界に認められた大崎地域の資源を題材にした「大崎耕土世界農業遺産支援プロジェクト」など、多くの体験的、実践的な活動を取り入れています。

これらの学びを通して、美しく豊かな「心」を育てるとともに、基礎的・基本的な学力と生活習慣を身に付けながら、将来にわたって地域社会に貢献できる人材の育成を目指している学校です。

○求める生徒像

産業技術科では、農業・工業・商業を中心に、社会で生きる技術を習得し、職業人として必要とされる基礎的・基本的な学力と生活習慣を身に付けることを目標にしています。そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 美しく豊かな「心」を育みたいと思う生徒
- 2 自分自身をよりよい方向に変える「勇気」をもつ生徒
- 3 技術の確実な習得を望み、農業・工業・商業を含むあらゆる教科に主体的に取り組み、「努力」をする生徒
- 4 部活動やボランティア活動などの課外活動に「前向き」に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	なし	面接
共通選抜 20人 (募集定員の 50%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜 20人 (募集定員の 50%)		
上記「求める生徒像」の1～4の全てに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を1.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を1.0倍にする
3 面接 100点		
<合計> 795点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書	225 点	I 面接
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態 個人面接
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	2 時間 10分程度
2 学力検査	300 点	3 内容 第一次募集と同じ
国語、数学、英語	: 各教科100点満点	4 観点 第一次募集と同じ
3 面接	100 点	
< 合 計 >	625 点	
II 選抜方法		
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県佐沼高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は「文武両道」を目指しながら、健全な心身と豊かな人間性を持った人物の育成を教育目標としており、多くの生徒が学習と部活動の両立を実践しています。授業は50分間の1日あたり7時間（月・金曜日は6時間）で学力の向上を図り、自律的学習者の育成を目指しています。総合的な探究の時間では、登米市や県内外の大学、NPO法人等と連携し、地域課題研究や個人研究の充実を図っています。学校行事では、文化祭（佐高祭）や球技大会などの体育的行事があり、生徒による主体的な運営がなされています。さらに部活動や生徒会活動も盛んで、スポーツや文化的活動、ボランティア活動など様々な分野で、多くの生徒が意欲的に取り組んでいる地域の拠点校です。

○求める生徒像

- 日々の授業、部活動、特別活動等に主体的、意欲的に関わろうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。
- 1 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現に向けて学校生活に主体的に取り組むことができる生徒
 - 2 学校の授業と教科以外の活動（例えば、生徒会活動、委員会活動、部活動、語学、資格、地域活動、ボランティア、研究、発表など）を両立させる意欲のある生徒
 - 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
 - 4 中学校における学習への取り組みが優れている生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	168人 （募集定員の 70% ）	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜	72人 （募集定員の 30% ）	
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 270点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 770点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者（86人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） < 合計 > 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 理解力 (2) 表現力等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県登米高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、進学や就職といった多様な進路に応じた選択科目を設定し、「分かる授業」を通して、それぞれの進路希望の実現を応援します。生徒の自主性・主体性を大切に、一人一人の個性を伸ばしながら、地域社会と協力して学校づくりをしています。中学校までの学習内容を含めた基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得し、特別活動や部活動等に積極的に参加して、社会人として自立できる力を伸ばすことができます。また、登米市やその周辺地域に関連した探究活動を通じ、地域から信頼され、地域社会を支える人材の育成に努めています。

○求める生徒像

学習活動、特別活動、部活動等に積極的に取り組み、次の1～3の全てに該当し、かつ4、5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来の夢の実現に向けて、学校生活に積極的・自主的に取り組み、自己を向上させようとする意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣を身に付け、思いやりの心をもつ生徒
- 3 基礎的な学力があり、努力を惜まず、授業を第一に真剣に取り組む生徒
- 4 体育的活動・文化的活動・社会的活動において優れた成績を収め、今後も活躍が期待できる生徒
- 5 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、校外活動（運動・ボランティア活動等）などでリーダーシップを発揮した実績があり、今後も活躍が期待できる生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 56 人 （募集定員の 70 % ）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 24 人 （募集定員の 30 % ）		
上記「求める生徒像」の3に当てはまり、かつ4、5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 770 点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	： 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	： 各教科100点満点
＜ 合 計 ＞ 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内初の総合産業高校として「チーム登米総」のスローガンのもと、生徒や教師だけではなく、保護者や地域、関係機関が一丸となり、産業界の次代を拓く人材の育成を目指しています。授業では、充実した学校設備やICTの先進的な活用で、生徒一人ひとりの実態や個性に合わせた指導を展開します。その中で、基礎的・基本的な知識・技術の確実な習得を図っています。

また、課題研究では、地域協力者・企業・行政との関わりを通して、地域課題の解決に導く創造性と実践力を養っています。

部活動やボランティア活動、資格取得に向けた学習などにも意欲的に取り組んでおり、それぞれの自己実現に向けて積極的かつ自発的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志を持って挑戦し、創造的に取り組むことができ、専門分野に興味・関心があり、専門分野の担い手や関連企業への就職・上級学校への進学を希望し、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の授業を基礎として、自らの目標に向かって努力する生徒
- 2 特別活動や部活動、校外活動に主体的に取り組む生徒
- 3 探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電気科、情報技術科、商業科、福祉科	なし
共通選抜 20人（募集定員の 50 %）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50 %）		
上記「求める生徒像」の1～3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	個人面接
2 学力検査 300点	2 時間
国語、数学、英語	10分程度
3 面接 100点	3 内容
<合計> 625点	(1)志望動機
	(2)中学校での活動状況
	(3)将来の進路希望
	(4)その他
	4 観点
	(1)態度 20点
	(2)表現力等 80点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、県内初の総合産業高校として「チーム登米総」のスローガンのもと、生徒や教師だけではなく、保護者や地域、関係機関が一丸となり、産業界の次代を拓く人材の育成を目指しています。授業では、充実した学校設備やICTの先進的な活用で、生徒一人ひとりの実態や個性に合わせた指導を展開します。その中で、基礎的・基本的な知識・技術の確実な習得を図っています。

また、課題研究では、地域協力者・企業・行政との関わりを通して、地域課題の解決に導く創造性と実践力を養っています。

部活動やボランティア活動、資格取得に向けた学習などにも意欲的に取り組んでおり、それぞれの自己実現に向けて積極的かつ自発的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志を持って挑戦し、創造的に取り組むことができ、専門分野に興味・関心があり、専門分野の担い手や関連企業への就職・上級学校への進学を希望し、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の授業を基礎として、自らの目標に向かって努力する生徒
- 2 特別活動や部活動、校外活動に主体的に取り組む生徒
- 3 探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、電気科、情報技術科、商業科、福祉科	なし
共通選抜 20人 (募集定員の 50%)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点 (500点満点)と調査書点 (195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜 20人 (募集定員の 50%)		
上記「求める生徒像」の1～3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者(30人)を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査 300 点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	10分程度
3 面接 100 点	3 内容
< 合 計 > 625 点	(1)志望動機
	(2)中学校での活動状況
	(3)将来の進路希望
	(4)その他
II 選抜方法	4 観点
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	(1)態度 20点
	(2)表現力等 80点

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内初の総合産業高校として「チーム登米総」のスローガンのもと、生徒や教師だけではなく、保護者や地域、関係機関が一丸となり、産業界の次代を拓く人材の育成を目指しています。授業では、充実した学校設備やICTの先進的な活用で、生徒一人ひとりの実態や個性に合わせた指導を展開します。その中で、基礎的・基本的な知識・技術の確実な習得を図っています。

また、課題研究では、地域協力者・企業・行政との関わりを通して、地域課題の解決に導く創造性と実践力を養っています。

部活動やボランティア活動、資格取得に向けた学習などにも意欲的に取り組んでおり、それぞれの自己実現に向けて積極的かつ自発的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志を持って挑戦し、創造的に取り組むことができ、専門分野に興味・関心があり、専門分野の担い手や関連企業への就職・上級学校への進学を希望し、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の授業を基礎として、自らの目標に向かって努力する生徒
- 2 特別活動や部活動、校外活動に主体的に取り組む生徒
- 3 探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、機械科、情報技術科、商業科、福祉科	なし
共通選抜 20人（募集定員の 50 %）		
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50 %）		
上記「求める生徒像」の1～3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	個人面接
2 学力検査 300点	2 時間
国語、数学、英語	10分程度
3 面接 100点	3 内容
<合計> 625点	(1)志望動機
	(2)中学校での活動状況
	(3)将来の進路希望
	(4)その他
	4 観点
	(1)態度 20点
	(2)表現力等 80点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内初の総合産業高校として「チーム登米総」のスローガンのもと、生徒や教師だけではなく、保護者や地域、関係機関が一丸となり、産業界の次代を拓く人材の育成を目指しています。授業では、充実した学校設備やICTの先進的な活用で、生徒一人ひとりの実態や個性に合わせた指導を展開します。その中で、基礎的・基本的な知識・技術の確実な習得を図っています。

また、課題研究では、地域協力者・企業・行政との関わりを通して、地域課題の解決に導く創造性と実践力を養っています。

部活動やボランティア活動、資格取得に向けた学習などにも意欲的に取り組んでおり、それぞれの自己実現に向けて積極的かつ自発的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志を持って挑戦し、創造的に取り組むことができ、専門分野に興味・関心があり、専門分野の担い手や関連企業への就職・上級学校への進学を希望し、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の授業を基礎として、自らの目標に向かって努力する生徒
- 2 特別活動や部活動、校外活動に主体的に取り組む生徒
- 3 探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、機械科、電気科、商業科、福祉科	なし
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
上記「求める生徒像」の1～3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	1 形態 個人面接
2 学力検査 300点	2 時間 10分程度
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他
3 面接 100点	4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点
< 合計 > 625点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内初の総合産業高校として「チーム登米総」のスローガンのもと、生徒や教師だけではなく、保護者や地域、関係機関が一丸となり、産業界の次代を拓く人材の育成を目指しています。授業では、充実した学校設備やICTの先進的な活用で、生徒一人ひとりの実態や個性に合わせた指導を展開します。その中で、基礎的・基本的な知識・技術の確実な習得を図っています。

また、課題研究では、地域協力者・企業・行政との関わりを通して、地域課題の解決に導く創造性と実践力を養っています。

部活動やボランティア活動、資格取得に向けた学習などにも意欲的に取り組んでおり、それぞれの自己実現に向けて積極的かつ自発的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志を持って挑戦し、創造的に取り組むことができ、専門分野に興味・関心があり、専門分野の担い手や関連企業への就職・上級学校への進学を希望し、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の授業を基礎として、自らの目標に向かって努力する生徒
- 2 特別活動や部活動、校外活動に主体的に取り組む生徒
- 3 探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、機械科、電気科、情報技術科、福祉科	なし
共通選抜 20人（募集定員の 50 %）		
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50 %）		
上記「求める生徒像」の1～3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	1 形態 個人面接
2 学力検査 300点	2 時間 10分程度
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他
3 面接 100点	4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点
<合計> 625点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	福祉科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内初の総合産業高校として「チーム登米総」のスローガンのもと、生徒や教師だけではなく、保護者や地域、関係機関が一丸となり、産業界の次代を拓く人材の育成を目指しています。授業では、充実した学校設備やICTの先進的な活用で、生徒一人ひとりの実態や個性に合わせた指導を展開します。その中で、基礎的・基本的な知識・技術の確実な習得を図っています。

また、課題研究では、地域協力者・企業・行政との関わりを通して、地域課題の解決に導く創造性と実践力を養っています。

部活動やボランティア活動、資格取得に向けた学習などにも意欲的に取り組んでおり、それぞれの自己実現に向けて積極的かつ自発的に取り組んでいます。

○求める生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志を持って挑戦し、創造的に取り組むことができ、専門分野に興味・関心があり、専門分野の担い手や関連企業への就職・上級学校への進学を希望し、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の授業を基礎として、自らの目標に向かって努力する生徒
- 2 特別活動や部活動、校外活動に主体的に取り組む生徒
- 3 探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	農業科、機械科、電気科、情報技術科、商業科	なし
共通選抜 20人（募集定員の 50 %）		
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50 %）		
上記「求める生徒像」の1～3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者（30人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	1 形態 個人面接
2 学力検査 300点	2 時間 10分程度
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他
3 面接 100点	4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点
< 合計 > 625点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県築館高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、「3年後、なりたい自分がそこにいる」のキャッチフレーズのもと、生徒一人ひとりがなりたい自分を目指して様々なことにチャレンジできる高校です。日々の学習においては、習熟度別授業を導入し確実な理解を図るとともに、「地域の活性化」についてグループごとにテーマを設定し、フィールドワーク等を通して課題解決を目指す探究活動にも力を入れています。

定期戦や弁論大会、築館祭や体育祭などの学校行事では、生徒が一体となって盛り上がりを見せます。日々の部活動やボランティア活動も盛んで、自らの興味・関心をもとに意欲的に取り組み、かつ地域社会に貢献することを念頭に活動しています。

○求める生徒像

一人ひとりが他者に共感できる豊かなこころをもち、自ら学び、創造性を発揮し、主体的に社会に貢献しようとする、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学校の学習成績が優秀で、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校における部活動や生徒会活動、学校行事などに積極的に取り組み努力してきた生徒
- 3 高校生活において「なりたい自分」を見つけ、その実現のために努力できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	128人 （募集定員の 80% ）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜	32人 （募集定員の 20% ）	
上記「求める生徒像」の2に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 890点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者（38人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合計 > 525点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県築館高等学校一迫商業キャンパス	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	40人
-----	--------------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

令和7年度からキャンパス校として、地域を学びのフィールドとし、地域の課題解決に向けた実習に取り組みながら、情報活用能力を育成します。また、学校での授業と地域での実習との連携を図りながら、職業人として地域社会に必要とされる人材を育成することを目的とした取組（「栗原版デュアルシステム」）では、「販売実習」「起業家研究」「企業実習」に分かれ実践をしています。

「一人ひとりが輝くチーム一商」をスローガンに、生徒に寄り添った指導を行いながら、夢や目標を実現するためにチャレンジし続ける人材を育てています。

○求める生徒像

「誠実・自律・奉仕」のキャンパス校訓の下、地域社会の発展を担う職業人の育成を目指し、地域の経済・産業界等と積極的に連携・協働する学びを通して、地域社会の発展に貢献する学校として歩みます。

そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 目的意識を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒
- 2 ビジネス情報分野に興味関心を持ち、資格取得を目指す生徒
- 3 地域社会に貢献する志のある生徒
- 4 スポーツ活動や文化活動、委員会活動、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	20人 （募集定員の 50% ）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	20人 （募集定員の 50% ）	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする < 合計 > 890点		
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら 学校 ホームページ 公立高校 ガイドブック  

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100点 < 合計 > 625点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)進路意識 (3)自己理解 (4)部活動 生徒会活動等 (5)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県迫桜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、普通科と専門学科の両方の特色を備えている総合学科です。【人文社会】、【情報ビジネス】、【アグリビジネス】、【エンジニアリング（機械・土木）】、【福祉教養】という5つの系列を設定することで、生徒の多様な進路希望に対応しています。「夢はばたけ未来へ!」をキャッチフレーズに「進路希望の達成」「学力保障」「集団の中の自己実現」の3つの教育方針のもと、多様な生徒が日々、活動しています。

また、職場体験や探究活動など、地域社会や関係機関と積極的に連携し、将来の地域社会で生きて働く力を伸ばしています。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、コミュニケーションを大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来に向けての明確な目標をもち、その実現に向けて本校の科目選択制度を活かして主体的に学ぶ意志のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会の秩序やマナーを守って学校生活を送る意志のある生徒
- 3 自主的に勉強する意欲をもち、継続して学習する生徒
- 4 部活動、校外での文化・スポーツ活動に積極的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 80人（募集定員の 50%）		
学力検査:調査書	6：4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 80人（募集定員の 50%）		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する80人の150%の範囲に含まれる者（120人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 450点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を2.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	1 形態 個人面接
2 学力検査 300点	2 時間 10分程度
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の希望進路 (4)その他
3 面接 3段階評価（A～C）	4 観点 対応の内容、態度、表現等から総合的に評価する。
< 合計 > 750点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県石巻高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校初代校長の掲げた生徒心得綱領の中に「自ら進運を開拓すべし」の言葉があります。これは歴代の本校生徒が大切にしてきた言葉で、この言葉が表すように、本校では生徒が自ら考え、新しいことに取り組んでいく姿勢を大切にしています。外部講師による講座や講演会を行い、生徒自ら探究的な学びを深めています。生徒は将来の夢や目標をしっかりと持ち、多くは大学進学を目指して切磋琢磨しながら主体的に学んでいます。

また、自由な校風で制服はなく、体育大会や文化祭などの行事は生徒が自主的に企画運営する活気にあふれた学校です。

○求める生徒像

高校生活のあらゆる活動に自ら進んで取り組もうとする意欲と実行力がある、次の1に当てはまり、かつ2～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学業・人物がともに優れ、今後も向上しようとする意欲が旺盛な生徒
- 2 総合的な学習の時間、特別活動、部活動など、校内での活動に積極的に取り組んだ実績がある生徒
- 3 社会への関心が高く、地域での活動、ボランティア活動など、校外での活動に積極的に取り組んだ実績がある生徒
- 4 校内外の様々な活動に積極的に取り組もうとする意欲がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 216 人（募集定員の 90 %）		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特色選抜 24 人（募集定員の 10 %）		
上記「求める生徒像」の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする		
< 合計> 445 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者（28人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点	I 面接
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする	1 形態
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	個人面接
2 学力検査 300点	2 時間
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	10分程度
3 面接 15点	3 内容
< 合計 > 540点	志望動機等
II 選抜方法	4 観点
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	(1)態度 5点
	(2)表現力等 10点

学校名	宮城県石巻好文館高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、校是「甲斐ある人と言はれなむ」のもと、真心をもって世のため人のために尽くす人の育成を目指しています。数学と英語の習熟度別・少人数指導や、多種多様な選択授業から自分の進路希望に沿った科目を選択し学習する「進学重視型単位制」などにより、生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな指導や、生徒の未来を切り拓くための支援を行っています。

「好文好武」を合い言葉として、部活動や行事など様々な活動に積極的に取り組んでいる、活気ある学校です。

○求める生徒像

学校の諸活動に意欲的に取り組む中で、広い視野で物事を考えたりコミュニケーションを大切にしたりしながら、地域や国際社会に貢献するための資質を伸ばしていくことのできる、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自律的に高校生活を送るとともに、状況に応じて柔軟に対応できる知性を身に付けようとする生徒
- 2 コミュニケーションを取りながら、他者と協働して学校生活の諸活動に取り組もうとする生徒
- 3 国際社会に関心を持ちつつ、課題を発見し、その解決のために地域社会に貢献しようとする生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にして、継続的に努力ができる生徒
- 5 リーダー性が高く、部活動、特別活動、校外活動で優れた能力を発揮するとともに顕著な実績をあげた生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜 160 人 (募集定員の 80 %)		
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点 (5 0 0 点満点) と調査書点 (1 9 5 点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 7 : 3 とする。		
特色選抜 40 人 (募集定員の 20 %)		
上記「求める生徒像」の 4 及び 5 のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を 2 . 0 倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を 4 . 0 倍にする		
2 学力検査 375 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を 0 . 7 5 倍にする		
< 合 計 > 765 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する 4 0 人の 2 0 0 % の範囲に含まれる者 (8 0 人) を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項 (評定以外の特別活動の記録などの資料) も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
なし	

学校名	宮城県石巻西高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は「失敗の許容」、「個の尊重」、「本音の尊重」を土台としながら「自由と創造」のスローガンを掲げた学校づくりをしています。学習面では主体的・対話的で深い学びと多様な進路希望に対応する個別最適な学びの実現を重視しています。総合的な探究の時間の活動では、石巻地域の自治体や大学、企業・団体と連携してたくさんの探究的な学びのプログラムを用意し、学校の内外で様々な職業の方との対話や経験を通して、地域や社会に貢献する意欲を伸ばしていきます。生徒会活動も活発で、運動会や文化祭等の行事は生徒が中心となり企画・運営をしています。部活動も盛んで、多くの生徒が意欲的に活動しながら勉強との両立を実現させています。

○求める生徒像

本校は「敬愛 探求 進取」を校訓とし、自主的・自律的に行動できる人材、新しい時代に対応し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身についており、他者と良好な関係を作ろうとする生徒
- 2 学習習慣が身についており、向学心や探究心をもって学び続けようとする生徒
- 3 特別活動、部活動、社会貢献活動、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んだ生徒
- 4 探究活動に関心があり、地域社会へ貢献したいと考えている生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	112 人 (募集定員の 70 %)	
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特 色 選 抜	48 人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 240 点 国語、数学、英語、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 社会、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする < 合 計 > 490 点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 50 点 < 合 計 > 575 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機、中学校での活動、将来の進路希望 4 観点 (1)態度 8点 (2)表現力 18点 (3)関心・意欲 24点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県石巻北高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	160人
-----	------------	----	-----	---------------	------	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校のキャッチフレーズは「人の数だけ道がある」「めざせ！地域のスペシャリスト」です。総合学科の幅広い学びを活かして、「地域のスペシャリストとしての地域産業の担い手の育成」「大学または上級学校への進学」及び「地域との連携教育の推進」という使命のもと、生徒一人一人の可能性を伸ばし、地域を支え、地域の人々と共に生きることができる人を育てることを目指しています。

1年次では「産業社会と人間」の授業を通して、「社会の現状や職業に対する考え方」「自分自身が本当にやりたい仕事」についてじっくりと学び考えます。その上で、2年次以降は自らの目指す進路の達成のために、「食農」「家庭」「経情」「教養」「進学」の5つの系列から選択し学習を進めます。

○求める生徒像

生徒一人一人が高い「志」を持って主体的に学校生活を送ることで、自らの未来を切り開いていくたくましい力を身に付けることを期待します。そこで本校では、次の1～6の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の特徴や取り組みを理解し、自分の目標に向かって意欲的に活動する場所を選択できる生徒
- 2 規則正しい学校生活を、継続して送ることができる生徒
- 3 自己の適性や社会でのあり方を探求し、進路を選択する努力ができる生徒
- 4 進路達成および将来に向けて、日々の学習を大切にする生徒
- 5 部活動や学校行事等で、仲間と協力し、目標を達成するために努力する生徒
- 6 自己の視野を広げることに積極的な意欲をもつ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共通選抜	112人 （募集定員の 70% ）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	48人 （募集定員の 30% ）	
上記「求める生徒像」の2、4及び5の全てに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 250点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする < 合計 > 640点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 75点 < 合計 > 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望の動機 (2) 将来の進路 (3) 中学校での生活 (4) 人物・生活全般 (5) 自己PR 4 観点 各15点 (1) 意欲(2) 態度(3) 表現力 (4) 協調性・社会性 (5) 責任感・役割意識
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	船舶運航科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

「漕ぎ出せ未知なる世界（うみ）へ」をキャッチフレーズに、魚の飼育、釣りやダイビング、船やそのエンジンの操作・操縦、フォークリフトやクレーン操作、魚を捌く、加工するなど、好きなことをとことんやり込める、生徒も教員も元気な学校です。

○求める生徒像

豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 海が好きで、釣り、船、エンジンに興味があり、入学後は船を動かすための様々な知識や技術・技能の習得と専門および関連分野への就職や専攻科・大学等の進学を目指す生徒
- 2 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒
- 3 宮城丸の航海を通して魚のとり方や、ものの輸送等を学び、国際感覚や国の産業を支える有用な人材として海や港を中心に活躍する事を目標の一つとして考える生徒
- 4 何事にも諦めず粘り強く取り組み、ルールをよく守り、日々の授業を大事にする生徒
- 5 一級小型船舶操縦士から海技士（大型船の資格）、フォークリフトなど、その他あらゆる資格に積極的にチャレンジし自身の成長や能力発展に向き合える生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	生物環境科・食品科	面接
共通選抜	20人（募集定員の50％）	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 30点 (2)表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	6：4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜	20人（募集定員の50％）	
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 125点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.25倍にする		
3 面接 180点 <合計> 695点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120％の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ 		
公立高校 ガイドブック 		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 <合計> 525点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生物環境科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

「漕ぎ出せ未知なる世界(うみ)へ」をキャッチフレーズに、魚の飼育、釣りやダイビング、船やそのエンジンの操作・操縦、フォークリフトやクレーン操作、魚を捌く、加工するなど、好きなことをとことんやり込める、生徒も教員も元気な学校です。

○求める生徒像

豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 海洋生物や海洋環境に関する学習やマリンスポーツに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒
- 3 早寝早起きに努め、朝ご飯を食べる習慣があり、自分をよくコントロールできる生徒
- 4 何事にも諦めず粘り強く取り組み、ルールをよく守り、日々の授業を大事にする生徒
- 5 一級小型船舶操縦士、ダイビング、フォークリフト、英検、その他あらゆる資格に積極的にチャレンジし自身の成長や能力発展に向き合える生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	船舶運航科・食品科	面接
共通選抜 20人 (募集定員の 50%)		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 30点 (2)表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
特色選抜 20人 (募集定員の 50%)		
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を2.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を4.0倍にする
2 学力検査 125点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を0.25倍にする
3 面接 180点		
<合計> 695点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集(選抜方法等)

Ⅰ 配点		面接・実技・作文
1 調査書	225 点	なし
国語、数学、英語	: 全学年の評定を 1. 0 倍にする	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を 2. 0 倍にする	
2 学力検査	300 点	
国語、数学、英語	: 各教科 1 0 0 点満点	
< 合 計 > 525 点		
Ⅱ 選抜方法		
上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

「漕ぎ出せ未知なる世界（うみ）へ」をキャッチフレーズに、魚の飼育、釣りやダイビング、船やそのエンジンの操作・操縦、フォークリフトやクレーン操作、魚を捌く、加工するなど、好きなことをとことんやり込める、生徒も教員も元気な学校です。

○求める生徒像

豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 魚介類を中心とした食品や科学（化学・生物）の分野に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得に努力し、調理師や船舶料理士、その他食関連産業への就職や大学や短大、専門学校等（水産系、食品系、栄養・調理系）への進学を目指す生徒
- 2 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒
- 3 早寝早起きに努め、朝ご飯を食べる習慣があり、自分をよくコントロールできる生徒
- 4 何事にも諦めず粘り強く取り組み、ルールをよく守り、日々の授業を大事にする生徒
- 5 調理師免許、簿記検定、ビジネス文書検定、その他あらゆる資格に積極的にチャレンジし自身の成長や能力発展に向き合える生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの			
第2志望とすることができ る学科・コース		船舶運航科・生物環境科		面接			
共通選抜		20人（募集定員の50％）		Ⅰ 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 30点 (2)表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。			
学力検査:調査書		6 : 4					
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		特色選抜				20人（募集定員の50％）	
		上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
Ⅰ 配点							
1 調査書 390点							
国語、数学、社会、英語、理科		： 全学年の評定を2.0倍にする					
音楽、美術、保健体育、技術家庭		： 全学年の評定を4.0倍にする					
2 学力検査 125点							
国語、数学、社会、英語、理科		： 得点を0.25倍にする					
3 面接 180点							
<合計> 695点							
Ⅱ 選抜方法				学校情報はこちら			
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120％の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。				学校 ホームページ			
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				公立高校 ガイドブック			
							
							

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 <合計> 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、校訓「堅忍不撓（けんんにんふとう）」（苦境にあってもじっと耐え、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ）を掲げ、県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

①工業技術者として地域社会の発展に貢献する人材の育成

②自ら考え、物事を正しく判断し、意欲的に行動する誠実で思いやりのある人材の育成

この2つを目標に、県内有数の充実した施設設備を活用し、確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成します。

部活動や資格取得講習も盛んで、学習旅行や芸術鑑賞、生徒会を中心とした文化祭や体育祭等の行事も実施されています。

○求める生徒像

本校機械科では、以下の様な生徒を求めます。

- 1 機械系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や進学を目指す生徒
- 2 検定試験や資格取得の実績がある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 4 部活動や校外活動で県上位入賞以上の成績を収めている、または生徒会活動において実績のある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	電気情報科・土木システム科・化学技術科・建築科	なし
共通選抜 24人（募集定員の60％）		
学力検査・調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 16人（募集定員の40％）		
中学校での日々の学習に対する取り組み結果を重視します。		
Ⅰ 配点		学校情報はこちら
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.75倍にする		
< 合計 > 765点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120％の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点		面接・実技・作文	
1	調査書 225 点	I	面接
	国語、数学、英語	1	形態 個人面接
	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	2	時間 10分程度
2	学力検査 300 点	3	内容
	国語、数学、英語		(1)志望動機
			(2)中学校での活動状況
			(3)将来の進路志望
			(4)志望学科に関する質問
3	面接 100 点	4	観点
< 合 計 >	625 点		(1)態度 30点
			(2)意欲 40点
			(3)表現力等 30点
II 選抜方法			
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、校訓「堅忍不撓（けんにんふとう）」（苦境にあってもじっと耐え、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ）を掲げ、県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

①工業技術者として地域社会の発展に貢献する人材の育成

②自ら考え、物事を正しく判断し、意欲的に行動する誠実で思いやりのある人材の育成

この2つを目標に、県内有数の充実した施設設備を活用し、確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成します。

部活動や資格取得講習も盛んで、学習旅行や芸術鑑賞、生徒会を中心とした文化祭や体育祭等の行事も実施されています。

○求める生徒像

本校電気情報科では、以下の様な生徒を求めます。

- 1 電気・情報系のものでづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や進学を目指す生徒
- 2 検定試験や資格取得の実績がある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 4 部活動や校外活動で県上位入賞以上の成績を収めている、または生徒会活動において実績のある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科・土木システム科・化学技術科・建築科	なし
共通選抜	24人（募集定員の60％）	
学力検査・調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜	16人（募集定員の40％）	
中学校での日々の学習に対する取り組み結果を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.75倍にする		
< 合計 > 765点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120％の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 625 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)志望学科に関する質問 4 観点 (1)態度 30点 (2)意欲 40点 (3)表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、校訓「堅忍不撓（けんんにんふとう）」（苦境にあってもじっと耐え、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ）を掲げ、県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

①工業技術者として地域社会の発展に貢献する人材の育成

②自ら考え、物事を正しく判断し、意欲的に行動する誠実で思いやりのある人材の育成

この2つを目標に、県内有数の充実した施設設備を活用し、確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成します。

部活動や資格取得講習も盛んで、学習旅行や芸術鑑賞、生徒会を中心とした文化祭や体育祭等の行事も実施されています。

○求める生徒像

本校化学技術科では、以下の様な生徒を求めます。

- 1 化学系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や進学を目指す生徒
- 2 検定試験や資格取得の実績がある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 4 部活動や校外活動で県上位入賞以上の成績を収めている、または生徒会活動において実績のある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科・電気情報科・土木システム科・建築科	なし
共通選抜 24人（募集定員の 60％）		
学力検査:調査書	5：5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 16人（募集定員の 40％）		
中学校での日々の学習に対する取り組み結果を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.75倍にする		
< 合計 > 765点		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		学校 ホームページ
・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120％の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。		公立高校 ガイドブック
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点		面接・実技・作文	
1	調査書 225 点	I	面接
	国語、数学、英語	1	形態 個人面接
	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	2	時間 10分程度
2	学力検査 300 点	3	内容
	国語、数学、英語		(1)志望動機
			(2)中学校での活動状況
			(3)将来の進路志望
			(4)志望学科に関する質問
3	面接 100 点	4	観点
< 合 計 >	625 点		(1)態度 30点
			(2)意欲 40点
			(3)表現力等 30点
II 選抜方法			
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木システム科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、校訓「堅忍不撓（けんにとんぼう）」（苦境にあってもじっと耐え、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ）を掲げ、県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

①工業技術者として地域社会の発展に貢献する人材の育成

②自ら考え、物事を正しく判断し、意欲的に行動する誠実で思いやりのある人材の育成

この2つを目標に、県内有数の充実した施設設備を活用し、確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成します。

部活動や資格取得講習も盛んで、学習旅行や芸術鑑賞、生徒会を中心とした文化祭や体育祭等の行事も実施されています。

○求める生徒像

本校土木システム科では、以下の様な生徒を求めます。

- 1 土木系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や進学を目指す生徒
- 2 検定試験や資格取得の実績がある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 4 部活動や校外活動で県上位入賞以上の成績を収めている、または生徒会活動において実績のある生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科・電気情報科・化学技術科・建築科	なし
共 通 選 抜	24 人（募集定員の 60 %）	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特 色 選 抜	16 人（募集定員の 40 %）	
中学校での日々の学習に対する取り組み結果を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする		
< 合 計 > 765 点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点		面接・実技・作文	
1	調査書 225 点	I	面接
	国語、数学、英語	1	形態 個人面接
	社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	2	時間 10分程度
2	学力検査 300 点	3	内容
	国語、数学、英語		(1)志望動機
			(2)中学校での活動状況
			(3)将来の進路志望
			(4)志望学科に関する質問
3	面接 100 点	4	観点
< 合 計 >	625 点		(1)態度 30点
			(2)意欲 40点
			(3)表現力等 30点
II 選抜方法			
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、校訓「堅忍不撓（けんんにんぶとう）」（苦境にあってもじっと耐え、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ）を掲げ、県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

①工業技術者として地域社会の発展に貢献する人材の育成

②自ら考え、物事を正しく判断し、意欲的に行動する誠実で思いやりのある人材の育成

この2つを目標に、県内有数の充実した施設設備を活用し、確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成します。

部活動や資格取得講習も盛んで、学習旅行や芸術鑑賞、生徒会を中心とした文化祭や体育祭等の行事も実施されています。

○求める生徒像

本校建築科では、以下の様な生徒を求めます。

- 1 建築系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や進学を目指す生徒
- 2 検定試験や資格取得の実績がある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 4 部活動や校外活動で県上位入賞以上の成績を収めている、または生徒会活動において実績のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科・電気情報科・土木システム科・化学技術科	なし
共通選抜	24人 （募集定員の 60% ）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜	16人 （募集定員の 40% ）	
中学校での日々の学習に対する取り組み結果を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする <合計> 765点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100点 <合計> 625点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)志望学科に関する質問 4 観点 (1)態度 30点 (2)意欲 40点 (3)表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県石巻商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員	160人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、校是「独立自尊」のもと、誠実で人としての品位を備え、自律と利他の精神を有し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。卒業生は本校での学びを生かし、地域の経済界はもちろんのこと、全国各地の様々な分野で活躍しています。

商業の学びを生かし、模擬株式会社「石商マーケット」を生徒が経営しています。自分たちで開発した商品や他校が開発した商品を全国各地から仕入れ、各種イベントで販売することを通じて実践的なビジネススキルを身に付けることができます。部活動も盛んで、活気のある学校です。

○求める生徒像

意欲的に本校での学びを深めることで卒業後の目標を明確にし、将来、各分野のスペシャリストとして社会に貢献しようとする志をもち、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業の専門性を身に付け、自律した生活を営み、社会貢献を志す生徒
- 2 商業の専門性を生かした資格取得のために、学習活動に真面目に取り組む生徒
- 3 中学校の時に、学習と部活動にしっかりと取り組んでいる生徒
- 4 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、他者の立場を考慮し、円滑な人間関係を築きあげることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共 通 選 抜	112 人 (募集定員の 70 %)	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜	48 人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の3に当てはまる生徒を特に重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取った生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を0.5倍にする	
< 合 計 > 640 点		
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	
	なし

学校名	石巻市立桜坂高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (学励探求コース)	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、平成27年に開校した県内唯一の公立の女子高校です。生徒たちは、和やかで明るく、楽しい雰囲気の中で学校生活を送っています。また、文化祭や体育大会などの学校行事、生徒会活動、家庭クラブ活動、部活動など、様々な分野で意欲的に活動しています。本校では、地域の企業や大学の協力を得て、フィールドワークや生徒それぞれが立てたテーマに基づいた探究的な学習活動に取り組んでいます。また、一人に1台端末を配布して、授業や各種行事をはじめとする多くの場面で活用し、生徒の能力の育成に努めています。学励探求コースは、主に上級学校への進学を目標としています。自分の進路に合わせて科目を選択できます。

○求める生徒像

本校は、「品格教育」・「キャリア教育」・「学力保証」を教育の三本柱ととらえ、これらを通して生徒一人一人の夢の実現を目指しています。そこで、目標に向かって様々なことに意欲的に取り組む、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 好奇心や探究心が旺盛で、授業や探究的な学習活動において、他者とコミュニケーションを取りながら積極的に取り組んだ生徒
- 2 委員会活動、学校行事、部活動等において意欲的に取り組んだ生徒
- 3 本校での学習を踏まえ、さらに上級学校で専門的な知識や技能を習得し、地域を担う人材になる志を持つ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	キャリア探求コース	なし
共通選抜 40人 (募集定員の 50%)		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特色選抜 40人 (募集定員の 50%)		
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 270点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 770点		
		学校情報はこちら
II 選抜方法		
- 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120%の範囲に含まれる者(48人)を対象として行う。 - 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	石巻市立桜坂高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (キャリア探求コース)	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、平成27年に開校した県内唯一の公立の女子高校です。生徒たちは、和やかで明るく、楽しい雰囲気の中で学校生活を送っています。また、文化祭や体育大会などの学校行事、生徒会活動、家庭クラブ活動、部活動など、様々な分野で意欲的に活動しています。本校では、地域の企業や大学の協力を得て、フィールドワークや生徒それぞれが立てたテーマに基づいた探究的な学習活動に取り組んでいます。また、一人に1台端末を配布して、授業や各種行事をはじめとする多くの場面で活用し、生徒の能力の育成に努めています。キャリア探求コースは、幅広い教養を身に付けることを目標に、家庭科と商業科の科目を多く学べます。

○求める生徒像

本校は、「品格教育」・「キャリア教育」・「学力保証」を教育の三本柱ととらえ、これらを通して生徒一人一人の夢の実現を目指しています。そこで、目標に向かって様々なことに意欲的に取り組む、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 好奇心や探究心が旺盛で、授業や探究的な学習活動において、他者とコミュニケーションを取りながら積極的に取り組んだ生徒
- 2 委員会活動、学校行事、部活動等において意欲的に取り組んだ生徒
- 3 本校での学習を通して社会人に必要な幅広い教養を身に付け、各種検定取得に積極的に取り組み、地域を支える人材になる志を持つ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		学励探求コース		なし	
共通選抜		40人（募集定員の50％）			
学力検査:調査書		6：4			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。					
特色選抜		40人（募集定員の50％）			
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書 270点					
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする					
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする					
2 学力検査 500点					
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする					
< 合計 > 770点					
Ⅱ 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120％の範囲に含まれる者（48人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック			
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 < 合 計 > 525 点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県気仙沼高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、日本を代表する水産都市・気仙沼の伝統校として多くの卒業生を送り出してきました。卒業生は全国で活躍しています。本校は、若者の「志」を育み、予測困難な時代の中で人生や社会をよりよく変えていく力を育てます。

キーワードは、「健全な心身」「地域愛」「国際的視野」「新時代に対応できる学力」「創造的能力」「協働的な学び」「グローバル・リテラシー（異なる文化や価値観を持った人々と交渉や協働できる能力）」です。「大学進学など、地域の期待を担う高校」として、未来の社会の創り手を育てることにより社会的な役割を果たします。

○求める生徒像

自己の目標の実現に向けて、学び続ける強い意志を持ち、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 社会のリーダーを目指し、大学進学などの目的意識を明確に持ち、自らの可能性に挑戦する生徒
- 2 本校での学習活動に十分対応できる学力を有し、継続的に学習に取り組む強い意志のある生徒
- 3 地域社会を理解し、グローバルな視点で未来社会を考えようとする生徒
- 4 次の(1)、(2)のいずれかに当てはまる生徒
 - (1) 体育的活動、文化的活動、社会的活動等で優れた実績を収めた生徒
 - (2) 中学校の学習やその他の活動において、集団の中心として活動した生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		なし
共 通 選 抜	168 人（募集定員の 70 % ）	
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特 色 選 抜	72 人（募集定員の 30 % ）	
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に取り組 み、学習成績の向上に努めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 195 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 500 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 695 点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者（86人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 50点 < 合計 > 575点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校における活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 表現力等 40点 (2) 態度 10点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像

本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		特色選抜/連携型選抜 → 共通選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		なし		面接	
共通選抜		16人（募集定員の20%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への意欲 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		16人（募集定員の20%）		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 	
上記「求める生徒像」の3及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
I 配点					
1 調査書 135点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする					
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする					
3 面接 3段階評価（A～C） ＜合計＞ 635点					
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者（19人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
III その他					
・ 南三陸高校では、募集定員の40%を第一次募集で、60%を連携型選抜で選抜します。					

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） <合計> 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像

本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心を持ち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜/連携型選抜	→ 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	なし		面接
共通選抜			I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への意欲 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
8人（募集定員の20％）			
学力検査:調査書	5：5		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。			
特色選抜			学校情報はこちら
8人（募集定員の20％）			
上記「求める生徒像」の3及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書 135点			学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を1.0倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を1.0倍にする			
2 学力検査 500点			
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする			
3 面接 3段階評価（A～C）			
<合計> 635点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の120％の範囲に含まれる者（10人）を対象として行う。			
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
III その他			
・ 南三陸高校では、募集定員の40％を第一次募集で、60％を連携型選抜で選抜します。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価（A～C） <合計> 525点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県本吉響高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	------------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、「響生、知性、至誠」を校訓とし、基礎的・基本的な学力の定着と向上、更に自ら学ぶ意欲の育成を図るとともに、社会の一員としての自覚を持って地域に積極的に貢献する人材を育成します。また、生徒の多様な進路希望の実現を可能にし、家庭、地域社会と一体となって生徒を育てる開かれた学校です。

○求める生徒像

豊かな感性をもち、自主的・創造的に生き生きと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な目標をもち、学校生活に自主的・創造的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、互いの立場を考え他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、進学教養・産業情報（商業・工業）・生活表現（美術・音楽）・人間環境（理科・家庭・福祉・農業）のいずれかの分野に強い興味、関心のある生徒
- 4 部活動や特別活動等に熱心に取り組むことができる生徒

第 一 次 募 集（選 抜 方 法 等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		なし
共通選抜 60人（募集定員の 50%）		
学力検査:調査書	6：4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 60人（募集定員の 50%）		
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（選 抜 方 法 等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	なし
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
< 合 計 > 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報海洋科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は相手を思いやり、互いの考え方を大切にする生徒を全力で応援する学校です。授業では、3つの科それぞれの特徴に応じて、海、環境と資源を守り、活用する学びと、ロボットとものづくりに関わる学びをしています。船舶、通信、食品、機械について、幅広い専門知識と資格・技術を身に付けることができます。生徒たちは地域社会の課題に挑戦しながら、様々な活動で自ら考え、自分の持つ力を高めようとしています。これらの有意義な学校生活の中で育んだ力は、就職や進学などの進路達成と、その先の将来に生かすことができます。

○求める生徒像

本校の学びに粘り強くベストを尽くす、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・情報・通信または海洋に関する学習に強い興味・関心がある生徒
- 2 日々の授業を大事にし、専門知識や技術・技能をしっかり身に付けようと努力する生徒
- 3 学習以外の活動も頑張れる生徒
- 4 毎日の生活のリズムが整っており、気持ちの良いあいさつができる生徒
- 5 基礎学力が定着している生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	産業経済科、機械技術科	なし
共通選抜 20人 (募集定員の 50%)		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点 (500点満点)と調査書点 (195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
特色選抜 20人 (募集定員の 50%)		
上記「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

Ⅰ 配点		面接・実技・作文
1	調査書 195 点	Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする	
	音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2	学力検査 300 点	
	国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
3	面接 3段階評価 (A～C)	
< 合 計 > 495 点		
Ⅱ 選抜方法		
上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業経済科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は相手を思いやり、互いの考え方を大切にする生徒を全力で応援する学校です。授業では、3つの科それぞれの特徴に応じて、海、環境と資源を守り、活用する学びと、ロボットとものづくりに関わる学びをしています。船舶、通信、食品、機械について、幅広い専門知識と資格・技術を身に付けることができます。生徒たちは地域社会の課題に挑戦しながら、様々な活動で自ら考え、自分の持つ力を高めようとしています。これらの有意義な学校生活の中で育んだ力は、就職や進学などの進路達成と、その先の将来に生かすことができます。

○求める生徒像

本校の学びに粘り強くベストを尽くす、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 食品や流通に関する学習に強い興味・関心がある生徒
- 2 日々の授業を大事にし、専門知識や技術・技能をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 3 学習以外の活動も頑張れる生徒
- 4 毎日の生活のリズムが整っており、気持ちの良いあいさつができる生徒
- 5 基礎学力が定着している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	情報海洋科、機械技術科	なし
共通選抜 20人（募集定員の 50 %）		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
特色選抜 20人（募集定員の 50 %）		
上記「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合計 > 890点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者（24人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
学校 ホームページ		公立高校 ガイドブック
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	I 面接
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	1 形態 個人面接
2 学力検査 300点	2 時間 10分程度
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解
3 面接 3段階評価（A～C）	4 観点 (1)態度 (2)表現力等
< 合計 > 495点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械技術科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は相手を思いやり、互いの考え方を大切にする生徒を全力で応援する学校です。授業では、3つの科それぞれの特徴に応じて、海、環境と資源を守り、活用する学びと、ロボットとものづくりに関わる学びをしています。船舶、通信、食品、機械について、幅広い専門知識と資格・技術を身に付けることができます。生徒たちは地域社会の課題に挑戦しながら、様々な活動で自ら考え、自分の持つ力を高めようとしています。これらの有意義な学校生活の中で育んだ力は、就職や進学などの進路達成と、その先の将来に生かすことができます。

○求める生徒像

本校の学びに粘り強くベストを尽くす、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ロボット・機械・プログラミングなどのものづくりに強い興味・関心がある生徒
- 2 日々の授業を大事にし、専門知識や技術・技能をしっかり身に付けようと努力する生徒
- 3 学習以外の活動も頑張れる生徒
- 4 毎日の生活のリズムが整っており、気持ちの良いあいさつができる生徒
- 5 基礎学力が定着している生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	情報海洋科、産業経済科	なし
共 通 選 抜 20 人 (募集定員の 50 %)		
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点 (500点満点)と調査書点 (195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特 色 選 抜 20 人 (募集定員の 50 %)		
上記「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 500 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		
< 合 計 > 890 点		学校情報はこちら
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		学校 ホームページ 
		公立高校 ガイドブック 

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 3段階評価(A～C) < 合 計 > 495 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石高等学校七ヶ宿校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、仙南唯一の昼間定時制高校として、ゆとりのある教育課程と少人数学校ならではのきめ細やかな教育で、小・中学校からの学び直しをしたい生徒を応援しています。自然豊かな七ヶ宿町に立地している強みを生かし、「スキー教室」「歴史探訪ツアー」などの行事や、林業や自然観察等をテーマとした探究活動など、地域と連携した行事や体験活動に積極的に取り組んでいます。高等学校で培った知識・技能等を社会で役立つ「生きて働く力」としていくために、「奉仕活動」「就業体験」「ライフデザイン」(学年順各1単位)の学校設定科目や「インターンシップ」「企業説明会」等の進路学習で、社会との接続を大切にしたキャリア教育に力を入れています。

○求める生徒像

本校では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確で、基礎的・基本的な学習に粘り強く取り組むことができる生徒
- 2 学習活動だけでなく、学校行事やさまざまな活動に積極的に参加する意欲のある生徒
- 3 基本的な生活習慣を身に付け、社会人として自立した人間になろうと努力する生徒
- 4 本校及び社会のルールを守り、他者との協調や周囲への思いやりを大切にして高校生活を送ろうと考えている生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		特色選抜 → 共通選抜		面接・実技・作文のうち 実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース				面接	
共 通 選 抜		8 人	(募集定員の 20 %)	I 面接	
学力検査:調査書		5 : 5		1 形態 個人面接	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。				2 時間 15分程度	
特 色 選 抜		32 人	(募集定員の 80 %)	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への展望 (4)将来の進路志望 (5)その他	
上記「求める生徒像」の1～4の全てに当てはまる生徒を重視します。				4 観点 (1)意欲・目的意識 50点 (2)態度 10点 (3)表現力等 40点	
I 配点				※面接については、1日目に実施 する。	
1 調査書 195 点		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 500 点		国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする			
3 面接 100 点					
< 合 計 > 795 点					
II 選抜方法				学校情報はこちら	
・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜 する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。				学校 ホームページ	
・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定 以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、 選抜する。				公立高校 ガイドブック	
III 社会人特別選抜:無				 	

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 国語、数学 : 各教科100点満点 3 面接 100点 < 合 計 > 495点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県名取高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、夜間に学ぶ4年制の定時制課程普通科です。基礎学力の向上を目指し、国語・数学・英語においては4年間を通じて標準単位数よりも多くの授業を行っています。また、進学を目指す生徒や学習が遅れがちな生徒に対しては、それぞれの能力や意欲に応じて、始業前や放課後を活用して学習指導を行っています。全学年で実施している「総合的な探究の時間」は、卒業までの4年間を見通して学年ごとのプログラムを計画し、進学・就職の実現も含めた自己の在り方・生き方を考える内容を中心に展開しています。自分の将来を考え、各自が目標をもって取り組むことで、社会に出て通用する様々な力が身に付けられます。

○求める生徒像

日々の学校生活やアルバイト等による経験を通して、多様な意見や価値観を相互に認め合える協調性を身に付け、自らを律し、将来に明確な目標をもって意欲的に学習に取り組める、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 集団の一員としてルールを遵守し、思いやりや協調性をもって、よりよい日常生活を送ることができる生徒
- 2 社会的自立を目指し、基礎学力や基本的生活習慣を身に付けようと努力し続ける生徒
- 3 夜間定時制課程の特長を活かして、卒業に向けて努力しながら、学校生活を送ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するものの
第2志望とすることができ る学科・コース			面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校までの活動状況 (3)高校生活への抱負 (4)本校への理解 (5)将来の夢・希望 (6)その他 4 観点 (1)理解力 100点 (2)継続力 50点 (3)関心・意欲・態度 50点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
個人面接では、本校（夜間定時制）の特色を理解している生徒、学校生活や日常生活で学んだことを身に付けようとする生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書 135点			
国語、数学、社会、英語、理科		： 全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭		： 全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査 250点			
国語、数学、社会、英語、理科		得点を0.50倍にする	
3 面接 200点			
<合計> 585点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。			
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
III 社会人特別選抜:有			
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。			
			学校 ホームページ
			公立高校 ガイドブック
			
			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 200点 国語、数学 : 各教科100点満点 3 面接 200点 <合計> 535点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。昼間はアルバイト、資格取得など、時間を有意義に使うとともに、夕方から登校し、工業に関する知識・技能・技術を4年間で学びます。卒業生の多くは仙台市内を中心に仕事をしており、地域を支える技術者を育成しています。生徒達は、仲間と同じ目標を掲げて、コミュニケーション力を高めながら、生徒会活動や部活動、コンテストなどに意欲的に取り組んでいます。

○求める生徒像

本学科では、ものづくりに興味関心を持ち、工業に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を目標としています。

建築・土木に興味・関心があり、将来、ものづくりを通して地域社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送るために、次に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース		機械システム科	面接
共通選抜		8人 (募集定員の 20%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)意欲 (3)表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。			
特色選抜		32人 (募集定員の 80%)	
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、特に面接の結果を重視します。			
I 配点			
1 調査書 195点			
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を1.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 250点			
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を0.5倍にする	
3 面接 4段階評価(A~D)			
<合計> 445点			
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。			
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			
III 社会人特別選抜:有			
・ 国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			
			学校情報はこちら
			学校 ホームページ
			公立高校 ガイドブック
			
			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200 点 国語、数学 : 各教科100点満点 3 面接 4段階評価(A~D) < 合 計 > 395 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械システム科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。昼間はアルバイト、資格取得など、時間を有意義に使うとともに、夕方から登校し、工業に関する知識・技能・技術を4年間で学びます。卒業生の多くは仙台市内を中心に仕事をしており、地域を支える技術者を育成しています。生徒達は、仲間と同じ目標を掲げて、コミュニケーション力を高めながら、生徒会活動や部活動、コンテストなどに意欲的に取り組んでいます。

○求める生徒像

本学科では、ものづくりに興味関心を持ち、工業に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を目標としています。

機械・電気・プログラミングに興味・関心があり、将来、ものづくりを通して地域社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送るために、次に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		建築土木科		面接	
共通選抜		8人 (募集定員の20%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)意欲 (3)表現力等 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		7:3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。					
特色選抜		32人 (募集定員の80%)			
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、特に面接の結果を重視します。					
I 配点					
1 調査書 195点					
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を1.0倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 250点					
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を0.5倍にする			
3 面接 4段階評価(A~D)					
<合計> 445点					
II 選抜方法				学校情報はこちら	
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。				学校 ホームページ	
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				公立高校 ガイドブック	
III 社会人特別選抜:有					
・ 国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200 点 国語、数学 : 各教科100点満点 3 面接 4段階評価(A~D) < 合 計 > 395 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、四年制の夜間に学ぶ定時制工業高校になります。勤労をいとわず、責任を重んずる態度を養い、社会に役立つ工業人を育成することを目標としています。働きながら学べる学校として、地域社会の発展の一端を担う役割も果たしています。多様な学習歴や進路希望をもった生徒の目標達成のため、共通科目の基礎基本の確実な定着を図り、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させます。そして、様々な問題を自ら考え合理的にかつ道徳心をもって判断できる力を身に付けさせ、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材を育成します。

○求める生徒像

工業への興味を持ち、学校生活の中で、自らの目標に向かって取り組むことのできる、次の1～5の項目に当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら工業技術を学ぶことに、前向きに励む生徒
- 2 社会人として自立していくための、基本的生活習慣と社会ルールを守ろうとする意識が身に付いている生徒
- 3 中学校で自ら取り組んできた学習や活動を、入学後も継続する意欲のある生徒
- 4 電気・電子・情報に対する興味・関心があり、自ら電気実習や実験の作業に安全かつ積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 資格取得に積極的に挑戦するなど、将来は電気系の専門分野への就職を目指す生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		機械科		面接	
共通選抜		4人（募集定員の10%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機・学習意欲 (2)基本的生活習慣・ 中学校生活 (3)生活・行動 (4)興味関心 (5)その他 4 観点 (1)態度 80点 (2)表現力等 435点 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		3 : 7			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90%）		学校情報はこちら 学校 ホームページ 公立高校 ガイドブック 	
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。					
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.25倍にする 3 面接 515点 <合計> 1030点					
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。					

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 200点 国語、数学 : 各教科100点満点 3 面接 4段階評価（A～D） <合計> 590点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校生活 (3)入学後の生活 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、四年制の夜間に学ぶ定時制工業高校になります。勤労をいとわず、責任を重んずる態度を養い、社会に役立つ工業人を育成することを目標としています。働きながら学べる学校として、地域社会の発展の一端を担う役割も果たしています。多様な学習歴や進路希望をもった生徒の目標達成のため、共通科目の基礎基本の確実な定着を図り、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させます。そして、様々な問題を自ら考え合理的にかつ道徳心をもって判断できる力を身に付けさせ、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材を育成します。

○求める生徒像

工業への興味を持ち、学校生活の中で、自らの目標に向かって取り組むことのできる、次の1～5の項目に当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら工業技術を学ぶことに、前向きに励む生徒
- 2 社会人として自立していくための、基本的生活習慣と社会ルールを守ろうとする意識が身に付いている生徒
- 3 中学校で自ら取り組んできた学習や活動を、入学後も継続する意欲のある生徒
- 4 機械の原理やしぐみに対する興味・関心があり、自ら製作実習や実験の作業に安全かつ積極的に取り組む意欲がある生徒
- 5 資格取得に積極的に挑戦するなど、将来は機械系の専門分野への就職を目指す生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	電気科	面接
共通選抜 4人 (募集定員の 10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機・学習意欲 (2)基本的生活習慣・ 中学校生活 (3)生活・行動 (4)興味関心 (5)その他 4 観点 (1)態度 80点 (2)表現力等 435点 ※面接については、1日目に実施す る。
学力検査:調査書	3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。		
特色選抜 36人 (募集定員の 90%)		
上記「求める生徒像」の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を2.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を4.0倍にする
2 学力検査 125点		
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を0.25倍にする
3 面接 515点		
<合計> 1030点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜 する36人の120%の範囲に含まれる者(43人)を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定 以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、 選抜する。		
III 社会人特別選抜:有		
・ 学力検査を免除し、面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする : 全学年の評定を4.0倍にする	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校生活 (3)入学後の生活 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
2 学力検査 200点 国語、数学 : 各教科100点満点	
3 面接 4段階評価（A～D） <合計> 590点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県佐沼高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は校是を「文武両道」とし、健全な心身を持った徳性の高い人間の育成を目指しており、定時制課程は夕方から授業が始まり、毎日温かい給食をとりながら、3～4年間で卒業を目指します。校外の様々な施設を見学する進路見学会や、スポーツ大会および部活動などを通して、生徒同士の親睦を深めています。これまで全国大会に出場した部活動もあります。1年生では学び直しの科目「基礎数学」を設定しています。さらに、美田園高校通信制の活用や就業体験活動、技能検定、高卒認定試験により、3年間で卒業できる「三修制」を導入しています。地元企業で構成されるETA（雇用主と教師の会）からの給付型奨学金などの助成もあります。

○求める生徒像

働きながら学ぶことができる学校として地域で重要な役割を果たしています。本校定時制課程で学びたいという意志を持ち、基本的な生活ルールを守って、卒業後の夢や目標に向かって努力できる、以下の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 学校と社会のルールを守り、自分の良さを伸ばせる生徒
- 2 将来の夢に向けて日々の授業を大切にできる生徒
- 3 地域社会に関心を持ち、アルバイトやボランティア活動に主体的に取り組む生徒
- 4 定時制課程で学ぼうとする意志が明確で、積極的に周囲と協力することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース				面接	
共通選抜		4人（募集定員の10％）		Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)理解と反応 10点 (3)意欲 等 20点 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90％）		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 	
上記「求める生徒像」の4に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする 3 面接 50点 < 合計 > 745点					
Ⅱ 選抜方法					
- 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120％の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。 - 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
Ⅲ 社会人特別選抜:有					
学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 240 点 国語、数学 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200 点 国語、数学 : 各教科100点満点 3 面接 50 点 < 合 計 > 490 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県石巻北高等学校飯野川校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	----------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は生徒一人ひとりが高い「志」を持って主体的に学校生活を送ることで、自ら未来を切り拓き、たくましく生きていくことができる生徒の育成を目指します。

1日4時間授業(9:00~12:30)の昼間定時制であり、令和元年度から単位制になりました。各教科では基礎・基本から学習し、全員が理解を深められるように丁寧に授業をしています。また、国語・数学・英語の3教科では、「習熟度別授業」や「学び直し」の授業を行っています。さらに、宮城県美田園高等学校通信制課程で一部の科目の単位をとることができるほか、インターンシップやボランティア活動など、学校外における学修等の成果が単位として認められます。認定された単位は、卒業に必要な単位数に加えることができるため、通常は4年間で卒業ですが、3年次終了時に修得単位数が74単位以上である生徒は、3年間で卒業することが可能です。

○求める生徒像

本校では、次の1~4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校志望の意志が強く、将来への目標をもって努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、校則など基本的な約束事を自分から守る生徒
- 3 社会で必要とする知識を身に付けるため、基礎・基本から着実に学び、学習に意欲的に取り組む生徒
- 4 インターンシップやボランティア活動など、学校外における学修等の活動に関心を持ち、活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		面接
共通選抜	4人（募集定員の10％）	Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 80点 (2)表現力等 170点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	7：3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特色選抜	36人（募集定員の90％）	学校情報はこちら
上記「求める生徒像」の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力した生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 48.75点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を0.25倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を0.5倍にする		
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする		
3 面接 250点 <合計> 798.75点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120％の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
Ⅲ 社会人特別選抜：無		
学校ホームページ 公立高校ガイドブック  		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 250 点 < 合 計 > 775 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県気仙沼高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校生徒は、一人ひとりが主体的で充実した学校生活を送ることを目標に、元気に通学し勉強に励んでいます。本校では「学び直しを取り入れたわかる授業づくり」を学習の重点目標にしています。中学校までの学習内容が不安でもスムーズに高校での学びにつなげていきます。各学年1学級、4学年で全校生徒28人（令和6年4月現在）です。少人数で学べるので、きめ細かい学習を進めることができます。さまざまな学校行事を通し、アットホームな雰囲気の中で自分に合った役割を担って自分の良さをみがくことができます。

○求める生徒像

受験する皆さんの「これまでがどうだったかより、これからどうするのか」という気持ちを大切にしていきます。これまでの学校生活で自分自身の能力や適性を十分生かしきれなかった人も、本校で日々の授業を大切にすることにより、自分の目標を決めてその実現に挑戦していくことを強く望みます。

よって、本校では次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら学ぶことを強く望み、気仙沼高校定時制で学びたいと思う生徒
- 2 社会で自立するために、基礎・基本となる学力の習得に取り組み、毎日の授業を大切にしている生徒
- 3 他者の立場を尊重し、思いやりの心と協調性をもつ人、かつ、粘り強く物事に取り組み、最後まであきらめずに成し遂げることを目指す生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校（職場、前籍校）での活動・生活状況 (3)入学後に取り組みたいこと (4)その他 4 観点 (1)学校生活に対する意欲 60点 (2)コミュニケーション能力 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	3：7	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。		
特色選抜	36人（募集定員の90%）	
上記「求める生徒像」の1～3の全てに当てはまる生徒を重視します。また、面接の結果を重視します。		
I 配点		
1 調査書 48.75点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を0.25倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を0.5倍にする		
2 学力検査 125点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.25倍にする		
3 面接 100点 <合計> 273.75点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。		
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
III 社会人特別選抜:有		
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 48.75 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を0.25倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 50 点 国語、数学 : 各教科25点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 198.75 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

『働くことの意義と学ぶことの喜び。相手を思いやり助け合う心。この貴重な体験を将来へ繋げよう！』

本校には電子機械科・電気科の2つの学科があります。各クラスは少人数で、どのクラスにも生徒一人一人の〈居場所〉があり、互いの個性を理解し合い認め合う優しい雰囲気があります。授業は個別学習のようで基礎・基本からじっくりと学ぶことができます。実習は複数の先生が担当し、一人一人を手厚くサポートする体制が整っているので安心して取り組むことができます。

生徒はしっかりとした技術や知識を身につけて資格も取り、人間性も高めて社会人として活躍できるように意欲的に活動し、充実した学校生活を送っています。

○求める生徒像

本校「電子機械科」では、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
- 2 ものづくりや電子機械技術に興味がある生徒
- 3 資格取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
- 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		特色選抜 → 共通選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		電気科		面接	
共通選抜		4人（募集定員の10%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)高校生活への抱負 (3)中学時代の活動状況 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90%）			
上記「求める生徒像」の特に2、3を重視します。また、本校で意欲的に諸活動に取り組み、自ら充実した学校生活を送ろうとする意志が明確であることを重視します。					
I 配点					
1 調査書 97.5点					
国語、数学、社会、英語、理科		： 全学年の評定を0.5倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭		： 全学年の評定を1.0倍にする			
2 学力検査 250点					
国語、数学、社会、英語、理科		： 得点を0.5倍にする			
3 面接 100点					
< 合計 > 447.5点					
II 選抜方法				学校情報はこちら	
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。				学校 ホームページ	
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				公立高校 ガイドブック	
III 社会人特別選抜:有					
・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する（面接・作文については学校へ問い合わせること）。					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 180 点 国語、数学 : 全学年の評定を0.75倍にする 社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150 点 国語、数学 : 各教科75点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 430 点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

『働くことの意義と学ぶことの喜び。相手を思いやり助け合う心。この貴重な体験を将来へ繋げよう！』

本校には電子機械科・電気科の2つの学科があります。各クラスは少人数で、どのクラスにも生徒一人一人の〈居場所〉があり、互いの個性を理解し合い認め合う優しい雰囲気があります。授業は個別学習のようで基礎・基本からじっくりと学ぶことができます。実習は複数の先生が担当し、一人一人を手厚くサポートする体制が整っているので安心して取り組むことができます。

生徒はしっかりとした技術や知識を身につけて資格も取り、人間性も高めて社会人として活躍できるように意欲的に活動し、充実した学校生活を送っています。

○求める生徒像

本校「電気科」では、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
- 2 電気技術に興味がある生徒
- 3 国家資格の取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
- 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		特色選抜 → 共通選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		電子機械科		面接	
共通選抜		4人（募集定員の10％）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)高校生活への抱負 (3)中学時代の活動状況 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		5 : 5			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90％）			
上記「求める生徒像」の特に2、3を重視します。また、本校で意欲的に諸活動に取り組み、自ら充実した学校生活を送ろうとする意志が明確であることを重視します。					
I 配点					
1 調査書 97.5点					
国語、数学、社会、英語、理科		： 全学年の評定を0.5倍にする			
音楽、美術、保健体育、技術家庭		： 全学年の評定を1.0倍にする			
2 学力検査 250点					
国語、数学、社会、英語、理科		： 得点を0.5倍にする			
3 面接 100点					
<合計> 447.5点					
II 選抜方法				学校情報はこちら	
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120％の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。				学校 ホームページ	
・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				公立高校 ガイドブック	
III 社会人特別選抜:有					
・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する（面接・作文については学校へ問い合わせること）。					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文														
<table> <tr> <td>1 調査書</td><td>180 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学</td><td>: 全学年の評定を0.75倍にする</td></tr> <tr> <td>社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>: 全学年の評定を1.5倍にする</td></tr> </table> <table> <tr> <td>2 学力検査</td><td>150 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学</td><td>: 各教科75点満点</td></tr> </table> <table> <tr> <td>3 面接</td><td>100 点</td></tr> <tr> <td>< 合 計 ></td><td>430 点</td></tr> </table>	1 調査書	180 点	国語、数学	: 全学年の評定を0.75倍にする	社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.5倍にする	2 学力検査	150 点	国語、数学	: 各教科75点満点	3 面接	100 点	< 合 計 >	430 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
1 調査書	180 点														
国語、数学	: 全学年の評定を0.75倍にする														
社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.5倍にする														
2 学力検査	150 点														
国語、数学	: 各教科75点満点														
3 面接	100 点														
< 合 計 >	430 点														
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。															

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (昼間部)	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。そのため、生徒は多くのことを選択できます。例えば、単位制・二部制・定時制の利点を生かし、一人一人が自分に必要な授業を選択できます。また、卒業までの年数も3年や4年など自分に合った選択ができます。授業は、基礎的・基本的な知識や技能の学習を含め、わかりやすい授業が行われています。一方、生徒の服装や髪型は自由で、学校行事や部活動でも自分らしさを発揮しています。このように自分の学習スタイルや生活スタイルに合わせた学校生活を過ごせる学校です。

○求める生徒像

本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習しようとする生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重しようとする誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし		面接
共通選抜 12人 (募集定員の 10%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校等での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)志望動機、高校生活への 意欲 (2)規範意識、態度等 ※面接については、2日目に実施す る。
学力検査:調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。			
特色選抜 108人 (募集定員の 90%)			
上記「求める生徒像」の全てに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に 努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書 162.5点			
国語、数学、社会、英語、理科			: 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評 定を2.0倍にする。
音楽、美術、保健体育、技術・家庭			: 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評 定を4.0倍にする。
2 学力検査 125点			
国語、数学、社会、英語、理科			: 得点を0.25倍にする
3 面接 4段階評価(A~D)			
<合計> 287.5点			
			学校情報はこちら
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する108人の 120%の範囲に含まれる者(129人)を対象として行う。			学校 ホームページ
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定 以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、 選抜する。			公立高校 ガイドブック
III 社会人特別選抜:有			
・ 学力検査を免除し、面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。			
			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 162.5 点 国語、数学、社会、理科、英語 : 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする。 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 : 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。 2 学力検査 50 点 国語、数学 : 各教科25点満点 3 面接 4段階評価(A~D) < 合 計 > 212.5 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (夜間部)	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。そのため、生徒は多くのことを選択できます。例えば、単位制・二部制・定時制の利点を生かして、一人一人が自分に必要な授業を選択できます。また、卒業までの年数も3年や4年など自分に合った選択ができます。授業は、基礎的・基本的な知識や技能の学習を含め、わかりやすい授業が行われています。一方、生徒の服装や髪型は自由で、学校行事や部活動でも自分らしさを発揮しています。このように自分の学習スタイルや生活スタイルに合わせた学校生活を過ごせる学校です。

○求める生徒像

本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぶとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習しようとする生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重しようとする誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース		なし		面接	
共通選抜		4人（募集定員の10％）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校等での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)志望動機、高校生活への意欲 (2)規範意識、態度等 ※面接については、2日目に実施する。	
学力検査・調査書		3：7			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90％）			
上記「求める生徒像」の全てに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。					
I 配点					
1 調査書 162.5点					
国語、数学、社会、英語、理科：1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする。					
音楽、美術、保健体育、技術・家庭：1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。					
2 学力検査 125点					
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.25倍にする					
3 面接 4段階評価（A～D）					
<合計> 287.5点					
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120％の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
III 社会人特別選抜:有					
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ					
公立高校 ガイドブック					
					
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 162.5 点 国語、数学、社会、理科、英語 : 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする。 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 : 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。 2 学力検査 50 点 国語、数学 : 各教科2.5点満点 3 面接 4段階評価(A～D) < 合 計 > 212.5 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県田尻さくら高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅰ部	募集定員	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

【学校は 楽しいところ さくら咲く】—— 一人一人が学校生活を楽しみながら力を発揮できるようにサポートします！

本校のキーワードは3つ。

- ①柔軟な学びのスタイル：単位制（時間割を自分で組み立てられる）、定時制（朝から授業のⅠ部と昼から授業のⅡ部を選ぶ）
 - ②授業がスペシャル：豊富な選択科目、丁寧な少人数授業、各種資格が単位に（「介護職員初任者研修」も取得可）、社会人と学べる
 - ③ゼロからのスタートを応援：特色選抜では調査書を合否判定に使わない
- 多様な学習歴・進路希望をもつ生徒の自己実現を可能にします。学校行事や愛好会活動、ボランティア活動も盛んです。

○求める生徒像

本校の特徴を生かし、充実した高校生活を送りたいと願う、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を引き出したい、伸ばしたいという意欲をもっている生徒
- 2 進路目標の達成に向け、本校の豊富な選択科目を生かしながら積極的に学ぶ意志をもっている生徒
- 3 基礎・基本から一歩一歩、継続して学習に取り組む意欲をもっている生徒
- 4 社会の秩序や集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意志をもっている生徒
- 5 体験的な学習や地域での活動などを通して、公共心やボランティア精神を身に付けようとする生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		なし		面接	
共通選抜		8人（募集定員の10%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・意志 (2)高校生活の抱負 (3)将来の進路希望 (4)求める生徒像について (5)その他 4 観点 (1)態度 45点 (2)表現力等 105点 ※面接については、2日目に実施する。	
学力検査・調査書		3：7			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。					
特色選抜		72人（募集定員の90%）			
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。調査書を合否判定に使いません。					
I 配点					
1 調査書		0点			
評定は用いない					
2 学力検査		250点			
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする					
3 面接		150点			
<合計>		400点			
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の200%の範囲に含まれる者（144人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
III 社会人特別選抜：有					
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ					
公立高校 ガイドブック					
					

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 150 点 < 合 計 > 675 点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県田尻さくら高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

【学校は 楽しいところ さくら咲く】—— 一人一人が学校生活を楽しみながら力を発揮できるようにサポートします！

本校のキーワードは3つ。

- ①柔軟な学びのスタイル：単位制（時間割を自分で組み立てられる）、定時制（朝から授業のⅠ部と昼から授業のⅡ部を選ぶ）
 - ②授業がスペシャル：豊富な選択科目、丁寧な少人数授業、各種資格が単位に（「介護職員初任者研修」も取得可）、社会人と学べる
 - ③ゼロからのスタートを応援：特色選抜では調査書を合否判定に使わない
- 多様な学習歴・進路希望をもつ生徒の自己実現を可能にします。学校行事や愛好会活動、ボランティア活動も盛んです。

○求める生徒像

本校の特徴を生かし、充実した高校生活を送りたいと願う、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を引き出したい、伸ばしたいという意欲をもっている生徒
- 2 進路目標の達成に向け、本校の豊富な選択科目を生かしながら積極的に学ぶ意志をもっている生徒
- 3 基礎・基本から一歩一歩、継続して学習に取り組む意欲をもっている生徒
- 4 社会の秩序や集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意志をもっている生徒
- 5 体験的な学習や地域での活動などを通して、公共心やボランティア精神を身に付けようとする生徒

第 一 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		なし		面接	
共通選抜		4人（募集定員の10％）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・意志 (2)高校生活の抱負 (3)将来の進路希望 (4)求める生徒像について (5)その他 4 観点 (1)態度 45点 (2)表現力等 105点 ※面接については、2日目に実施する。	
学力検査・調査書		3：7			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。					
特色選抜		36人（募集定員の90％）			
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。調査書を合否判定に使いません。					
I 配点					
1 調査書		0点			
評定は用いない					
2 学力検査		250点			
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.5倍にする					
3 面接		150点			
<合計>		400点			
II 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200％の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。					
・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
III 社会人特別選抜：有					
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ					
公立高校 ガイドブック					
					
					

第 二 次 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

I 配点	面接・実技・作文														
<table> <tr> <td>1 調査書</td><td>225 点</td></tr> <tr> <td colspan="2">国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td colspan="2">社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする</td></tr> <tr> <td>2 学力検査</td><td>300 点</td></tr> <tr> <td colspan="2">国語、数学、英語 : 各教科100点満点</td></tr> <tr> <td>3 面接</td><td>150 点</td></tr> <tr> <td>< 合 計 ></td><td>675 点</td></tr> </table> II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	1 調査書	225 点	国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする		社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		2 学力検査	300 点	国語、数学、英語 : 各教科100点満点		3 面接	150 点	< 合 計 >	675 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
1 調査書	225 点														
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする															
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする															
2 学力検査	300 点														
国語、数学、英語 : 各教科100点満点															
3 面接	150 点														
< 合 計 >	675 点														

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅰ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、三部制・単位制の定時制高校です。特色として、多彩な芸術科目や福祉科目などそれぞれの興味・関心や進路志望に応じた科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自分のペースで学習を進められることなどがあげられます。ほとんどの授業が少人数で行われており、きめ細やかな指導を実践しています。また探究的な学習活動や生徒会活動などを通じて、自己理解を深めながら他者と関わり、思いやって行動する態度を育て、社会に貢献できる人材を育成することを目標にしています。

○求める生徒像

上記の目標を達成するために本校は、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めています。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自分を成長させようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守り、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、自分から学習に取り組もうとする生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後に積極的に取り組もうとする生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組もうとする生徒
- (4) 働きながら学ぼうとする意欲を持っている生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	Ⅱ部、Ⅲ部	面接
共通選抜	4人（募集定員の10％）	Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・学校理解 (2)学習意欲・活動意欲 (3)進路設計 (4)積極性 (5)規範意識 (6)口頭試問(国・数・英) 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	3：7	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。		
特色選抜	36人（募集定員の90％）	
上記「求める生徒像」の自分の当てはまる項目についてアピールできる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.75倍にする		
3 面接 4段階評価（A～D） ＜合計＞ 765点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200％の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
Ⅲ 社会人特別選抜：有		
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ 		
公立高校 ガイドブック 		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 0点 学力検査は実施しない 3 面接 4段階評価(A~D) <合計> 135点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、三部制・単位制の定時制高校です。特色として、多彩な芸術科目や福祉科目などそれぞれの興味・関心や進路志望に応じた科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自分のペースで学習を進められることなどがあげられます。ほとんどの授業が少人数で行われており、きめ細やかな指導を実践しています。また探究的な学習活動や生徒会活動などを通じて、自己理解を深めながら他者と関わり、思いやって行動する態度を育て、社会に貢献できる人材を育成することを目標にしています。

○求める生徒像

上記の目標を達成するために本校は、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めています。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自分を成長させようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守り、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、自分から学習に取り組もうとする生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後に積極的に取り組もうとする生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組もうとする生徒
- (4) 働きながら学ぼうとする意欲を持っている生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	I 部、Ⅲ部	面接
共通選抜	4 人（募集定員の 10 %）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・学校理解 (2)学習意欲・活動意欲 (3)進路設計 (4)積極性 (5)規範意識 (6)口頭試問(国・数・英) 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	3 : 7	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。		
特色選抜	36 人（募集定員の 90 %）	
上記「求める生徒像」の自分の当てはまる項目についてアピールできる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする		
3 面接 4段階評価（A～D） < 合計 > 765 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
III 社会人特別選抜:有		
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ 		
公立高校 ガイドブック 		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 0 点 学力検査は実施しない 3 面接 4段階評価(A～D) < 合 計 > 135 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅲ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、三部制・単位制の定時制高校です。特色として、多彩な芸術科目や福祉科目などそれぞれの興味・関心や進路志望に応じた科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自分のペースで学習を進められることなどがあげられます。ほとんどの授業が少人数で行われており、きめ細やかな指導を実践しています。また探究的な学習活動や生徒会活動などを通じて、自己理解を深めながら他者と関わり、思いやって行動する態度を育て、社会に貢献できる人材を育成することを目標にしています。

○求める生徒像

上記の目標を達成するために本校は、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めています。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自分を成長させようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守り、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、自分から学習に取り組もうとする生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後に積極的に取り組もうとする生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組もうとする生徒
- (4) 働きながら学ぼうとする意欲を持っている生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	I 部、II 部	面接
共通選抜	4 人（募集定員の 10 %）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・学校理解 (2)学習意欲・活動意欲 (3)進路設計 (4)積極性 (5)規範意識 (6)口頭試問(国・数・英) 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査・調査書	3 : 7	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3：7とする。		
特色選抜	36 人（募集定員の 90 %）	
上記「求める生徒像」の自分の当てはまる項目についてアピールできる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を取めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする		
2 学力検査 375 点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.75倍にする		
3 面接 4段階評価（A～D） < 合計 > 765 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
III 社会人特別選抜:有		
・ 学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。		
学校情報はこちら		
学校 ホームページ 		
公立高校 ガイドブック 		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
2 学力検査 0 点 学力検査は実施しない	
3 面接 4段階評価(A～D) < 合 計 > 135 点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅰ部	募集定員	90人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、多様な進路希望に応じた生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、さまざまな科目の中から受講する科目を選択し、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことができる教育環境を提供しています。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と、午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。修業年限は4年ですが、必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

○求める生徒像

本校のシステムを理解し、時間の管理と学習についての管理を自分でできる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができ る学科・コース		Ⅱ部		面接	
共通選抜		36人（募集定員の40％）		Ⅰ 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他 4 観点 (1)動機・意欲 60点 (2)表現力等 40点 ※面接は、1日目に実施する。	
学力検査:調査書		7：3			
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。					
特色選抜		54人（募集定員の60％）			
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。					
Ⅰ 配点					
1 調査書 0点 評価は用いない。					
2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科：得点を1.0倍にする					
3 面接 100点 <合計> 600点					
Ⅱ 選抜方法					
・ 審査は、学力検査点、面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する54人の120％の範囲に含まれる者（64名）を対象として行う。					
・ 学力検査点、面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。					
Ⅲ 社会人特別選抜:有					
・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する（面接・作文については学校へ問い合わせること）。					
学校情報はこちら					
学校 ホームページ					
公立高校 ガイドブック					
					
					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300 点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 100 点 < 合 計 > 625 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、多様な進路希望に応じた生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、さまざまな科目の中から受講する科目を選択し、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことができる教育環境を提供しています。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と、午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。修業年限は4年ですが、必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

○求める生徒像

本校のシステムを理解し、時間の管理と学習についての管理を自分でできる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序		共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース		Ⅰ 部		面接	
共通選抜		12 人 (募集定員の 40 %)		Ⅰ 面接	
学力検査:調査書		7 : 3		1 形態 集団面接	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。				2 時間 20分程度	
特色選抜		18 人 (募集定員の 60 %)		3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)その他	
上記「求める生徒像」の1に当てはまる生徒を重視します。				4 観点 (1)動機・意欲 60点 (2)表現力等 40点	
Ⅰ 配点				※面接は、1日目に実施する。	
1 調査書 0 点					
評定は用いない。					
2 学力検査 500 点					
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を1.0倍にする			
3 面接 100 点					
< 合計 > 600 点					
Ⅱ 選抜方法				学校情報はこちら	
・ 審査は、学力検査点、面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する18人の120%の範囲に含まれる者(21名)を対象として行う。				学校 ホームページ	
・ 学力検査点、面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				公立高校 ガイドブック	
Ⅲ 社会人特別選抜:有					
・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する(面接・作文については学校へ問い合わせること)。					

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

Ⅰ 配点	面接・実技・作文														
<table border="1"> <tr> <td>1 調査書</td><td>225 点</td></tr> <tr> <td colspan="2">国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td colspan="2">社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする</td></tr> <tr> <td>2 学力検査</td><td>300 点</td></tr> <tr> <td colspan="2">国語、数学、英語 : 各教科100点満点</td></tr> <tr> <td>3 面接</td><td>100 点</td></tr> <tr> <td>< 合 計 ></td><td>625 点</td></tr> </table> Ⅱ 選抜方法 上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。	1 調査書	225 点	国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする		社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		2 学力検査	300 点	国語、数学、英語 : 各教科100点満点		3 面接	100 点	< 合 計 >	625 点	Ⅰ 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
1 調査書	225 点														
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする															
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする															
2 学力検査	300 点														
国語、数学、英語 : 各教科100点満点															
3 面接	100 点														
< 合 計 >	625 点														

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	連携型選抜 48人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	--------------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介 本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。 また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。 ○求める生徒像 本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

連 携 型 選 抜(選 抜 方 法 等)

対象：令和8年3月に連携型中学校を卒業見込みの者	面接・実技・作文のうち実施するもの														
	面接														
連 携 型 選 抜 48 人 (普通科募集定員の 60 %) I 配点 <table> <tr> <td>1 調査書</td><td>135 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、社会、英語、理科</td><td>： 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>： 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>2 学力検査</td><td>500 点</td></tr> <tr> <td>国語、数学、社会、英語、理科</td><td>： 得点を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>3 面接</td><td>3段階評価 (A～C)</td></tr> <tr> <td>< 合 計 ></td><td>635 点</td></tr> </table> II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 ※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数16人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。 ※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集出願者と併せて、共通選抜でさらに16人を選抜する。	1 調査書	135 点	国語、数学、社会、英語、理科	： 全学年の評定を1.0倍にする	音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を1.0倍にする	2 学力検査	500 点	国語、数学、社会、英語、理科	： 得点を1.0倍にする	3 面接	3段階評価 (A～C)	< 合 計 >	635 点	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への意欲 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
1 調査書	135 点														
国語、数学、社会、英語、理科	： 全学年の評定を1.0倍にする														
音楽、美術、保健体育、技術家庭	： 全学年の評定を1.0倍にする														
2 学力検査	500 点														
国語、数学、社会、英語、理科	： 得点を1.0倍にする														
3 面接	3段階評価 (A～C)														
< 合 計 >	635 点														
学校情報はこちら <table> <tr> <td> 学校 ホームページ  </td><td> 公立高校 ガイドブック  </td></tr> </table>		学校 ホームページ 	公立高校 ガイドブック 												
学校 ホームページ 	公立高校 ガイドブック 														

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	連携型選抜 24人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	--------------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介
本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像
本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

連 携 型 選 抜 (選 抜 方 法 等)

対象：令和8年3月に連携型中学校を卒業見込みの者		面接・実技・作文のうち 実施するもの
		面接
連 携 型 選 抜 24 人 (情報ビジネス科定員の 60 %)		I 面接
I 配点		1 形態 集団面接
1 調査書 135 点		2 時間 10分程度
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする		3 内容
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする		(1)志望動機
2 学力検査 500 点		(2)中学校での活動状況
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする		(3)高校生活への意欲
3 面接 3段階評価 (A～C)		(4)その他
< 合 計 > 635 点		4 観点
II 選抜方法		(1)態度
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。		(2)表現力等
・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		※面接については、1日目に実施する。
※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数8人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。		学校情報はこちら
※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集出願者と併せて、共通選抜でさらに8人を選抜する。		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集人数	8人程度
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像

本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 南三陸地域に興味関心を持っており、地域の魅力や課題について探究するなど、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 4 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 5 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒

全 国 募 集（ 選 抜 方 法 等 ）

対象：志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者

面接・実技・作文のうち
実施するもの

I 配点

1 調査書 135 点

国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする

音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする

2 学力検査 500 点

国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする

3 面接 3段階評価 (A～C)

< 合 計 > 635 点

II 選抜方法

- ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

面接

I 面接

- 1 形態
個人面接
 - 2 時間
10分程度
 - 3 内容
(1)志望動機
(2)中学校での活動状況
(3)高校生活への意欲
(4)志望理由書の内容について
(5)その他
 - 4 観点
(1)態度
(2)表現力等
- ※面接については、1日目に実施する。

学校情報はこちら

学校
ホームページ



公立高校
ガイドブック



学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集人数	4人程度
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像

本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 南三陸地域に興味関心を持っており、地域の魅力や課題について探究するなど、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心を持ち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 4 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 5 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒

全 国 募 集（選 抜 方 法 等）

対象：志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者

面接・実技・作文のうち
実施するもの

I 配点

1 調査書 135 点

国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする

音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする

2 学力検査 500 点

国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする

3 面接 3段階評価 (A～C)

< 合 計 > 635 点

II 選抜方法

- ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

面接

I 面接

- 1 形態
個人面接
 - 2 時間
10分程度
 - 3 内容
(1)志望動機
(2)中学校での活動状況
(3)高校生活への意欲
(4)志望理由書の内容について
(5)その他
 - 4 観点
(1)態度
(2)表現力等
- ※面接については、1日目に実施する。

学校情報はこちら

学校
ホームページ



公立高校
ガイドブック



学校名	宮城県美田園高等学校	課程	通信制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	500人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

○学校紹介

本校は、通信制課程の学校で、1日の学習は自宅で自分の力で取り組み、宿題プリントをやるイメージでレポート作成をします。また、年間18日のスクーリング登校があり、幅広い年齢層の生徒と一緒に指導を受けます。
生徒一人ひとりの学習目標達成のために、生徒本人の考えを尊重し、「がんばり」をサポートする体制を整えています。国・数・英に中学校の内容を学び直す科目を設け、秋からでも学習できる仕組みを導入し、専用Webページで学習情報を提供しています。また、卒業後の進路実現のための科目や講座を設け、キャリア教育にも力を入れています。
生徒は自分だけの卒業までの学習計画を1年ごとに立て、社会で生きて働く力を伸ばしています。

○求める生徒像

自分の目標に向かって努力することができ、仲間を大切にしながら、様々なことに意欲的に挑戦する、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 通信制課程の学習システムを理解し、本校で学ぼうとする明確な理由を持つ生徒
- 2 日々の「自学自習」を基本として、レポート作成に意欲的に取り組むことができる生徒
- 3 「多様な価値観」を尊重し、学校生活において他者に配慮した言動をとることができる生徒
- 4 レポート作成及びスクーリング登校について、スケジュールを「自己管理」しながら学習に取り組もうとする意欲のある生徒

一期入学者選抜(令和8年春募集)

募集定員の90% 450人

出願等

1 出願期間

令和8年3月10日(火)から18日(水)午前11時まで
ただし、3月13日(金)・14日(土)・15日(日)を除く。

2 選抜

書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。

3 出願資格

出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部及び高等学園のいずれにも在学していない者とする。

※ 一期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含みます。

二期入学者選抜(令和8年秋募集)

募集定員の10% 50人(予定)

出願等

1 出願期間

令和8年9月上旬を予定(詳細は、令和7年9月に令和8年度宮城県公立高等学校入学者選抜要項で公表)

2 選抜

書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。

3 出願資格

出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部及び高等学園のいずれにも在学していない者とする。

※ 二期入学者選抜の募集人数については、一期入学者選抜の募集人数から一期入学者選抜の合格者数を引いた数が追加されます。

※ 二期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含みます。

※ 一期入学者選抜の出願期間について、受付締切後の入試日程や年度末の日程を考えると、今回のような期間設定になります。

しかし、全日制・定時制の二次募集出願受付日の設定次第では、本校の出願期間の設定を再検討することもあり得ます。

学校情報はこちら

学校
ホームページ



公立高校
ガイドブック



選拔方法等一覽

令和8年度宮城県公立高等学校入学者選抜方法等一覧

1 第一次募集

《全日制課程》

※選抜順序の「共通」は選抜の順番が、「共通選抜→特色選抜」であることを表し、「特色」は、「特色選抜→共通選抜」であることを表す。

《全日程詳細》																《調査書		
学 校 名	学 科・コース	募 集 定 員	選 抜 順 序	選 抜 人 数 等				共 通 選 抜 (比重)		特 色 選 抜 (配 点)					国 語			
				共 通 選 抜		特 色 選 抜		学 力 検 査	調 査 書	調 査 書	学 力 検 査	学 校 独 自 検 査						
				割 合	人 数	割 合	人 数					面 接	実 技	作 文	1 年	2 年	3 年	
1 白 石	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	270	500	—	—	—	10	10	10	
	看護科	40	共通	70%	28	30%	12	7	3	270	500	段階	—	—	10	10	10	
2 白石蔵王	普通科	40	共通	50%	20	50%	20	4	6	270	500	100	—	—	10	10	10	
3 白 石 工	機械科	80	共通	60%	48	40%	32	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10	
	電気科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10	
	工業化学科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10	
	建築科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10	
	設備工業科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10	
4 村 田	総合学科	120	共通	50%	60	50%	60	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10	
5 大河原産業	農業科学科	80	共通	60%	48	40%	32	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10	
	企画デザイン科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10	
	総合ビジネス科	120	共通	60%	72	40%	48	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10	
6 大河原産川崎	普通科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	225	500	75	—	—	5	5	5	
7 柴 田	普通科	120	共通	80%	96	20%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	
	体育科	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	195	125	—	320	—	5	5	5	
8 角 田	普通科	160	共通	90%	144	10%	16	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10	
9 伊 具	総合学科	120	共通	50%	60	50%	60	5	5	195	500	105	—	—	5	5	5	
10 名 取	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	5	5	330	500	—	—	—	10	10	10	
	家政科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	345	500	—	—	—	10	10	10	
11 名 取 北	普通科	240	特色	90%	216	10%	24	6	4	180	500	—	—	—	10	10	10	
12 亘 理	普通科	80	共通	50%	40	50%	40	5	5	195	500	段階	—	—	5	5	5	
	食品科学科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	段階	—	—	5	5	5	
	家政科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	段階	—	—	5	5	5	
13 宮 城 農	農業科・園芸科	120	共通	80%	96	20%	24	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5	
	農業機械科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5	
	食品化学科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5	
	生活科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5	
14 仙 台 一	普通科	320	共通	90%	288	10%	32	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5	
15 仙台二華	普通科	240	共通	75%	101	25%	34	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10	
16 仙台三桜	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	270	800	—	—	—	10	10	10	
17 仙台向山	普通科	160	共通	70%	112	30%	48	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5	
	理数科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	225	700	—	—	—	5	5	5	
18 仙 台 南	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	135	500	—	—	—	5	5	5	
19 仙 台 西	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5	
20 仙 台 東	普通科	200	特色	50%	100	50%	100	7	3	195	700	—	—	—	5	5	5	
	英語科	40	特色	50%	20	50%	20	7	3	195	700	—	—	—	5	5	5	
21 宮 城 工	機械科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	
	電子機械科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	
	電気科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	
	情報技術科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	
	化学工業科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	
	インテリア科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5	

※仙台二華の募集定員には、併設型中学校(仙台二華中学校)からの入学予定者105名を含む。

の換算点〉 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	5	5	5	10	10	10	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	225	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	330	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	15	15	15	15	15	15	15	15	20	20	20	345	
5	5	5	10	10	10	5	5	5	10	10	10	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	180	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	10	10	10	10	10	10	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	225	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

[illegible]

学 校 名	学 科・コース	募 集 定 員	選 抜 順 序	選抜人数等				共通選抜 (比重)		特色選抜(配点)					《調査書		
				共通選抜		特色選抜		学力 検査	調 査 書	調 査 書	学力 検査	学校独自検査					
				割合	人数	割合	人数					面接	実技	作文	1年	2年	3年
22 仙 台 工	建築科	30	共通	60%	18	40%	12	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	機械科	60	共通	60%	36	40%	24	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	電気科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	土木科	30	共通	60%	18	40%	12	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	情報科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
23 仙 台 二	普通科	320	共通	90%	288	10%	32	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5
24 仙 台 三	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	195	750	—	—	—	5	5	5
	理数科	80	共通	70%	56	30%	24	7	3	195	850	—	—	—	5	5	5
25 宮 城 一	普通科	200	共通	90%	180	10%	20	7	3	270	500	—	—	—	10	10	10
	国際探究科・理数探究科	80	共通	90%	72	10%	8	7	3	180	1000	—	—	—	10	10	10
26 宮城広瀬	普通科	240	共通	70%	168	30%	72	6	4	210	250	—	—	—	10	10	10
27 泉	普通科	200	共通	90%	180	10%	20	7	3	270	650	—	—	—	10	10	10
	英語科	40	特色	80%	32	20%	8	7	3	270	700	—	—	—	10	10	10
28 泉 松 陵	普通科	240	共通	75%	180	25%	60	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
29 泉 館 山	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5
30 宮 城 野	普通科	200	共通	70%	140	30%	60	7	3	232.5	750	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	美術科	40	特色	40%	16	60%	24	7	3	195	500	—	100	—	5	5	5
31 仙 台	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	220	500	—	—	—	5	5	10
32 仙 台 商	商業科	320	共通	60%	192	40%	128	6	4	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5
33 塩 釜	普通科	200	共通	90%	180	10%	20	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
	ビジネス科	80	共通	90%	72	10%	8	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
34 多 賀 城	普通科	240	特色	60%	144	40%	96	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
	災害科学科	40	特色	60%	24	40%	16	6	4	195	600	—	—	—	5	5	5
35 松 島	普通科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5
	観光科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5
36 利 府	普通科	200	共通	70%	140	30%	60	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
	スポーツ科学科	80	共通	10%	8	90%	72	5	5	225	250	—	250	—	5	5	5
37 黒 川	普通科	80	共通	70%	56	30%	24	6	4	270	375	—	—	—	10	10	10
	機械科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	243.75	250	—	—	—	6.25	6.25	6.25
	電子工学科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	243.75	250	—	—	—	6.25	6.25	6.25
	環境技術科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	243.75	250	—	—	—	6.25	6.25	6.25
38 富 谷	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	6	4	195	250	—	—	—	5	5	5
39 古 川	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	135	800	—	—	—	5	5	5
40 古川黎明	普通科	240	共通	80%	108	20%	27	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
41 岩 出 山	普通科	80	共通	70%	56	30%	24	4	6	390	375	—	—	—	10	10	10
42 中 新 田	普通科	120	共通	60%	72	40%	48										
43 松 山	普通科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	段階	—	—	5	5	5
	家政科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	195	500	段階	—	—	5	5	5
44 加 美 農	農業科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
	農業機械科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
	生活技術科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
45 古 川 工	土木情報科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	建築科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	電気電子科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	機械科	80	共通	65%	52	35%	28	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	化学技術科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10

※古川黎明の募集定員には、併設型中学校(古川黎明中学校)からの入学予定者105名を含む。

の換算点〉 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	292.5
7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	292.5
7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	292.5
7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	292.5
7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	292.5
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270
5	5	5	10	10	10	5	5	5	10	10	10	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	180
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	210
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	232.5
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	10	5	5	10	5	5	10	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	220
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	20	20	20	10	10	10	225
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	270
6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	243.75
6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	243.75
6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	243.75
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
100	100	100	100	100	500
150	150	150	150	150	750
150	200	150	150	200	850
100	100	100	100	100	500
200	200	200	200	200	1000
50	50	50	50	50	250
150	150	100	150	100	650
150	150	100	200	100	700
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
150	150	150	150	150	750
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
50	50	50	50	50	250
100	100	100	100	100	500
100	150	100	100	150	600
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
100	100	100	100	100	500
50	50	50	50	50	250
75	75	75	75	75	375
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
200	200	100	200	100	800
100	100	100	100	100	500
75	75	75	75	75	375
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

学 校 名	学 科・コース	募 集 定 員	選 拔 順 序	選 抜 人 数 等				共 通 選 抜 (比 重)		特 色 選 抜 (配 点)				
				共 通 選 抜		特 色 選 抜		学 力 検 査	調 査 書	調 査 書	学 力 検 査	学 校 独 自 検 査		
				割 合	人 数	割 合	人 数					面 接	実 技	作 文
46 鹿島台商	商業科	80	共通	70%	56	30%	24	3	7	270	500	100	—	—
47 涌 谷	普通科	120	共通	60%	72	40%	48	5	5	315	500	—	—	—
48 小牛田農林	農業技術科・農業科学コース	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	500	—	—	—
	農業技術科・農業土木コース	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	500	—	—	—
	総合学科	120	共通	70%	84	30%	36	6	4	390	500	—	—	—
49 南 郷	普通科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	100	—	—
	産業技術科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	100	—	—
50 佐 沼	普通科	240	共通	70%	168	30%	72	6	4	270	500	—	—	—
51 登 米	普通科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	270	500	—	—	—
52 登米総合産業	農業科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	—	—	—
	機械科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	—	—	—
	電気科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	—	—	—
	情報技術科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	—	—	—
	商業科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	—	—	—
	福祉科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	—	—	—
53 築 館	普通科	160	共通	80%	128	20%	32	5	5	390	500	—	—	—
54 築館一迫商業	情報ビジネス科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—
55 岩 ケ 崎	普通科	80												
56 迫 桜	総合学科	160	共通	50%	80	50%	80	6	4	390	500	—	—	—
57 石 巻	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	7	3	195	250	—	—	—
58 石巻好文館	普通科	200	共通	80%	160	20%	40	7	3	390	375	—	—	—
59 石 巻 西	普通科	160	共通	70%	112	30%	48	6	4	240	250	—	—	—
60 石 巻 北	総合学科	160	共通	70%	112	30%	48	5	5	390	250	—	—	—
61 宮城水産	船舶運航科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	125	180	—	—
	生物環境科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	125	180	—	—
	食品科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	125	180	—	—
62 石 巻 工	機械科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	375	—	—	—
	電気情報科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	375	—	—	—
	化学技術科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	375	—	—	—
	土木システム科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	375	—	—	—
	建築科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	375	—	—	—
63 石 巻 商	総合ビジネス科	160	共通	70%	112	30%	48	5	5	390	250	—	—	—
64 桜 坂	普通科・学励探求コース	80	共通	50%	40	50%	40	6	4	270	500	—	—	—
	普通科・キャリア探求コース	80	共通	50%	40	50%	40	6	4	270	500	—	—	—
65 気 仙 沼	普通科	240	共通	70%	168	30%	72	7	3	195	500	—	—	—
66 南 三 陸	普通科	32	特色	50%	16	50%	16	5	5	135	500	段階	—	—
	情報ビジネス科	16	特色	50%	8	50%	8	5	5	135	500	段階	—	—
67 本 吉 響	総合学科	120	共通	50%	60	50%	60	6	4	390	500	—	—	—
68 気仙沼向洋	情報海洋科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—
	産業経済科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—
	機械技術科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—

〈調査書〉

[illegible]

※南三陸の募集定員は、連携型選抜の募集定員を除く。

の換算点〉 評定「5」を何点に変換するか

[illegible]

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

[illegible]

《定時制課程》 ※選抜順序の「共通」は選抜の順番が、「共通選抜→特色選抜」であることを表し、「特色」は、「特色選抜→共通選抜」であることを表す。

学 校 名	学 科 ・ コース	募 集 定 員	選 抜 順 序	選 抜 人 数 等				共 通 選 抜 (比 重)		特 色 選 抜 (配点)						特 社 別 会 選 入 抜
				共 通 選 抜		特 色 選 抜		学 力 検 査	調 査 書	調 査 書	学 力 検 査	学 校 独 自 検 査				
				割 合	人 数	割 合	人 数					面 接	実 技	作 文		
1 白 石 七 ヶ 宿 (定)	普通科／昼	40	特色	20%	8	80%	32	5	5	195	500	100	—	—	無	
2 名 取 (定)	普通科／夜	40	共通	10%	4	90%	36	6	4	135	250	200	—	—	有	
3 仙 台 工 (定)	建築土木科／夜	40	共通	20%	8	80%	32	7	3	195	250	段階	—	—	有	
	機械システム科／夜	40	共通	20%	8	80%	32	7	3	195	250	段階	—	—	有	
4 古 川 工 (定)	電気科／夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	125	515	—	—	有	
	機械科／夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	125	515	—	—	有	
5 佐 沼 (定)	普通科／夜	40	共通	10%	4	90%	36	5	5	195	500	50	—	—	有	
6 石巻北飯野川 (定)	普通科／昼	40	特色	10%	4	90%	36	7	3	48.75	500	250	—	—	無	
7 気 仙 沼 (定)	普通科／夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	48.75	125	100	—	—	有	
8 宮城二工 (定)	電子機械科／夜	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	97.5	250	100	—	—	有	
	電気科／夜	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	97.5	250	100	—	—	有	
9 貞 山 (定)	普通科／昼	120	共通	10%	12	90%	108	3	7	162.5	125	段階	—	—	有	
	普通科／夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	162.5	125	段階	—	—	有	
10 田尻さくら (定)	普通科／Ⅰ部（午前）	80	共通	10%	8	90%	72	3	7	0	250	150	—	—	有	
	普通科／Ⅱ部（午後夕間）	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	0	250	150	—	—	有	
11 東 松 島 (定)	普通科／Ⅰ部（午前）	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	375	段階	—	—	有	
	普通科／Ⅱ部（午後）	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	375	段階	—	—	有	
	普通科／Ⅲ部（夜間）	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	375	段階	—	—	有	
12 仙台大志 (定)	普通科／Ⅰ部（午前午後）	90	共通	40%	36	60%	54	7	3	0	500	100	—	—	有	
	普通科／Ⅱ部（午後夜間）	30	共通	40%	12	60%	18	7	3	0	500	100	—	—	有	

〈調査書〉			
国語			
1年	2年	3年	
5	5	5	
5	5	5	
5	5	5	
5	5	5	
10	10	10	
10	10	10	
5	5	5	
1.25	1.25	1.25	
1.25	1.25	1.25	
2.5	2.5	2.5	
2.5	2.5	2.5	
1.25	1.25	10	
1.25	1.25	10	
0	0	0	
0	0	0	
10	10	10	
10	10	10	
10	10	10	
0	0	0	
0	0	0	

2 連携型選抜

学 校 名	学 科 ・ コース	募 集 定 員	連 携 型 選 抜 (配 点)				
			調 査 書	学 力 検 査	学 校 独 自 検 査		
					面 接	実 技	作 文
66 南 三 陸	普通科	48	135	500	段階	—	—
	情報ビジネス科	24	135	500	段階	—	—

〈調査書〉			
国語			
1年	2年	3年	
5	5	5	
5	5	5	

3 全国募集選抜

学 校 名	学 科 ・ コース	募 集 人 数	全 国 募 集 (配 点)				
			調 査 書	学 力 検 査	学 校 独 自 検 査		
					面 接	実 技	作 文
42 中 新 田	普通科	5人程度					
66 南 三 陸	普通科	8人程度	135	500	段階	—	—
	情報ビジネス科	4人程度	135	500	段階	—	—

〈調査書〉			
国語			
1年	2年	3年	
5	5	5	
5	5	5	

4 通信制課程

学 校 名	学 科 ・ コース	募 集 定 員	一 期 入 学 者 選 抜 (令 和 8 年 春 募 集)			
			募 集 割 合	募 集 人 数	出 願 等	
1 美 田 園 (通)	普通科	500	90%	450	・出願時期・・・令和8年3月中旬予定 ・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 ・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部及び高等学園のいずれにも在学していない者とする。	

※一期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含む。

の換算点） 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	48.75
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	48.75
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	162.5
1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	162.5
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
25	25	25	25	25	125
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
75	75	75	75	75	375
75	75	75	75	75	375
75	75	75	75	75	375
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

の換算点） 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

の換算点） 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

二期入学者選抜(令和8年秋募集)		
募集割合	募集人数	出願等
10%	50 (予定)	・出願時期・・・令和8年9月上旬を予定 ・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 ・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部及び高等学園のいずれにも在学していない者とする。

※二期入学者選抜の募集人数については、一期入学者選抜の募集人数から一期入学者選抜の合格者数を引いた数が追加される。

※二期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含む。